第７章　会議等の運営補助

Ⅰ　ワークショップ

1. 目的及び体制等

1-1 目的

市民参画による東部海浜開発土地利用計画を作成するにあたっての意見を収集すること

1-2 ルール

①目的にそって進めましょう。
②自分の意見を言いましょう。
③人の話（意見）をききましょう。
④発言に対して、評価、批判、指導をしないようにしましょう。

1-3 進め方

第1回
たくさんの意見を出し合う

テーマ　沖縄市の今から何が必要か考える
内　容　沖縄市の魅力は何ですか？
沖縄市の魅力を伸ばすために必要なものは何ですか?

第2回
必要なものを選ぶ

テーマ　島の使い方を考える
・第1回の意見をもとに、東部海浜に必要な導入機能を選択する。

第3回
キャッチフレーズを考える

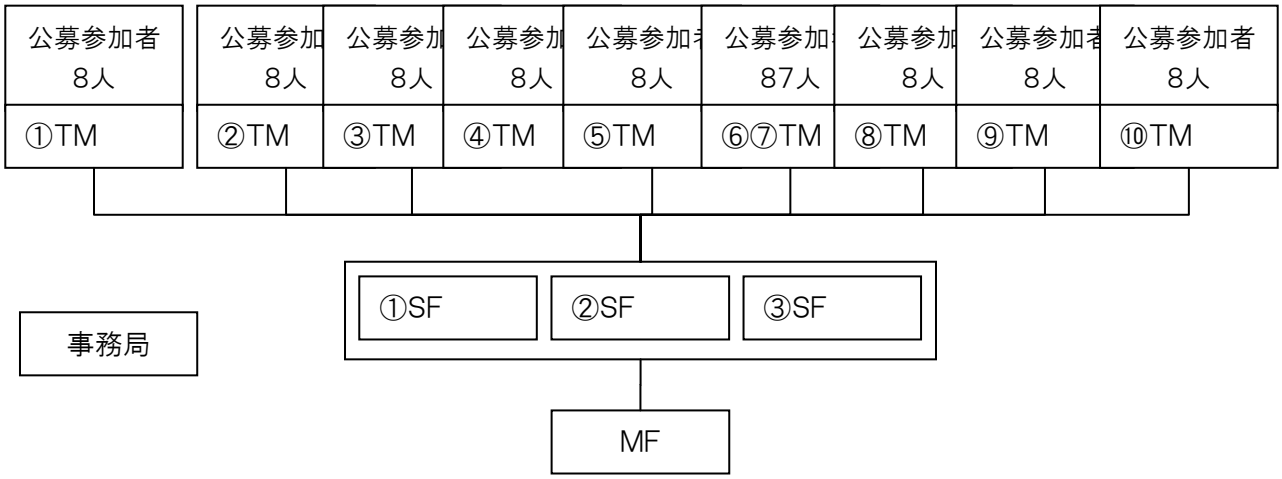
テーマ　キャッチフレーズを考える
・第2回の意見をもとに、島のイメージを出し合う。

【成果】
テーブルごとに
キャッチフレーズ＋必要な機能

1-4 日程

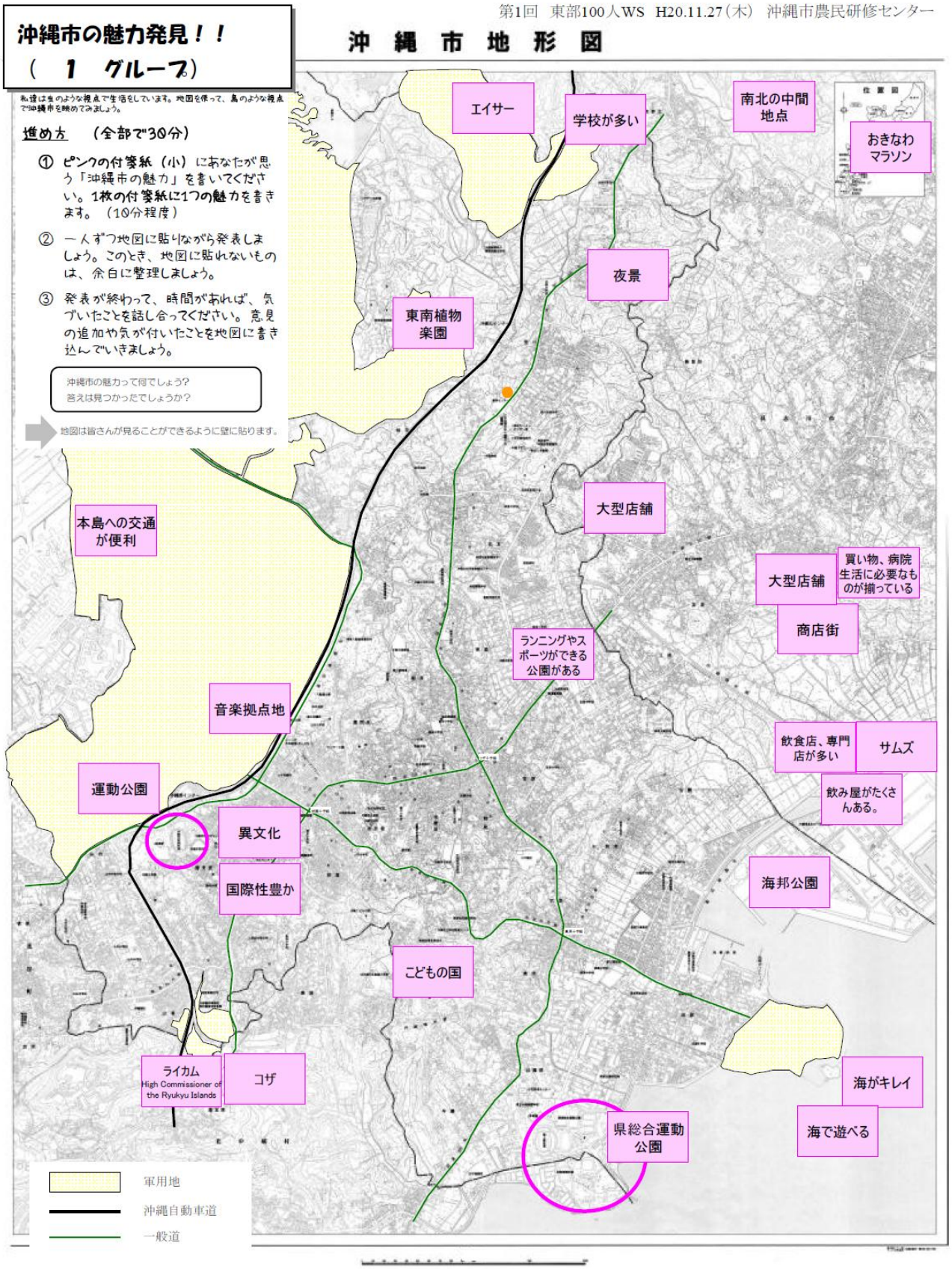
	日程	場所	参加人数
第１回	平成２０年１１月２７日（木） 18：30（受付開始）～21：00	沖縄市農民研修センター 大研修室	53 人
第２回	平成２１年１月２８日（水） 18：30（受付開始）～21：30	沖縄市産業交流センター	38 人
第３回	平成２１年２月１９日（木） 18：30（受付開始）～21：30	沖縄市農民研修センター 大研修室	45 人

1-5 体制


公募参加者
8人
①TM
公募参加
8人
②TM
公募参加
8人
③TM
公募参加
8人
④TM
公募参加者
8人
⑤TM
公募参加
87人
⑥⑦TM
公募参加
8人
⑧TM
公募参加者
8人
⑨TM
公募参加者
8人
⑩TM
①SF
②SF
③SF
事務局
MF

2. 結果

2-1 第１回


第1回　東部100人WS　H20.11.27（木）　沖縄市農民研修センター
沖　縄　市　地　形　図
沖縄市の魅力発見！！
（　1　グループ）
私達は鳥のような視点で生活をしています。地図を使って、鳥のような視点で沖縄市を眺めてみましょう。
進め方　（全部で30分）
① ピンクの付箋紙（小）にあなたが思う「沖縄市の魅力」を書いてください。1枚の付箋紙に1つの魅力を書きます。（10分程度）
② 一人ずつ地図に貼りながら発表しましょう。このとき、地図に貼れないものは、余白に整理しましょう。
③ 発表が終わって、時間があれば、気づいたことを話し合ってください。意見の追加や気が付いたことを地図に書き込んでいきましょう。
沖縄市の魅力って何でしょう?
答えは見つかったでしょうか?
地図は皆さんが見ることができるように壁に貼ります。
エイサー
学校が多い
南北の中間地点
おきなわマラソン
夜景
東南植物楽園
大型店舗
本島への交通が便利
大型店舗
買い物、病院生活に必要なものが揃っている
商店街
ランニングやスポーツができる公園がある
音楽拠点地
飲食店、専門店が多い
サムズ
飲み屋がたくさんある。
運動公園
異文化
国際性豊か
海邦公園
こどもの国
ライカム
High Commissioner of the Ryukyu Islands
コザ
海がキレイ
海で遊べる
県総合運動公園
軍用地
沖縄自動車道
一般道

沖縄市の魅力発見！！
（　2　グループ）

私達は鳥のような視点で生活をしています。地図を使って、鳥のような視点で沖縄市を眺めてみましょう。

進め方　（全部で30分）

① ピンクの付箋紙（小）にあなたが思う「沖縄市の魅力」を書いてください。1枚の付箋紙に1つの魅力を書きます。（10分程度）

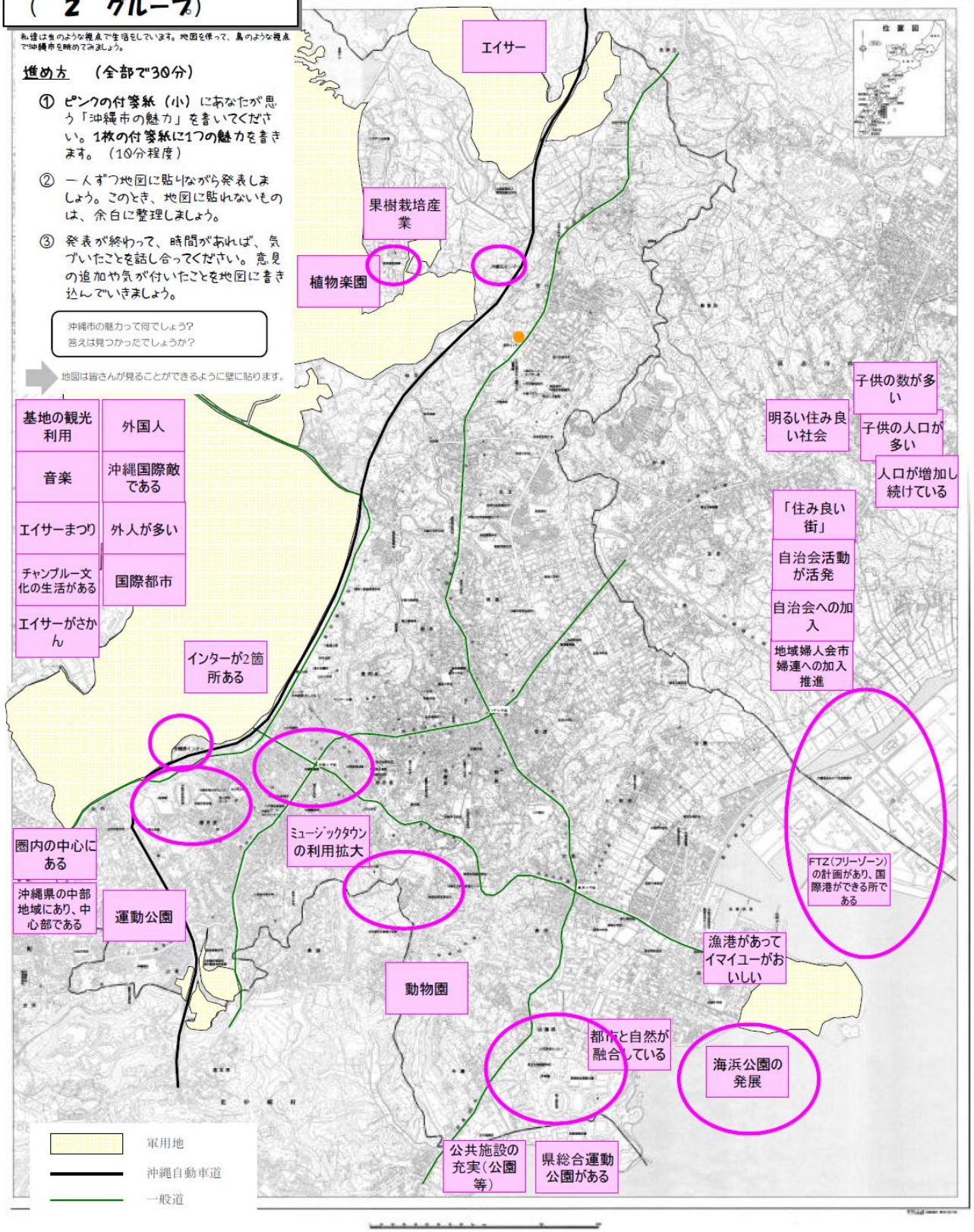
② 一人ずつ地図に貼りながら発表しましょう。このとき、地図に貼れないものは、余白に整理しましょう。

③ 発表が終わって、時間があれば、気づいたことを話し合ってください。意見の追加や気が付いたことを地図に書き込んでいきましょう。

沖縄市の魅力って何でしょう?
答えは見つかったでしょうか?

地図は皆さんが見ることができるように壁に貼ります。

沖　縄　市　地　形　図



沖縄市の魅力発見！！
（　3　グループ）

私達は鳥のような視点で生活をしています。地図を使って、鳥のような視点で沖縄市を眺めてみましょう。

進め方　（全部で30分）

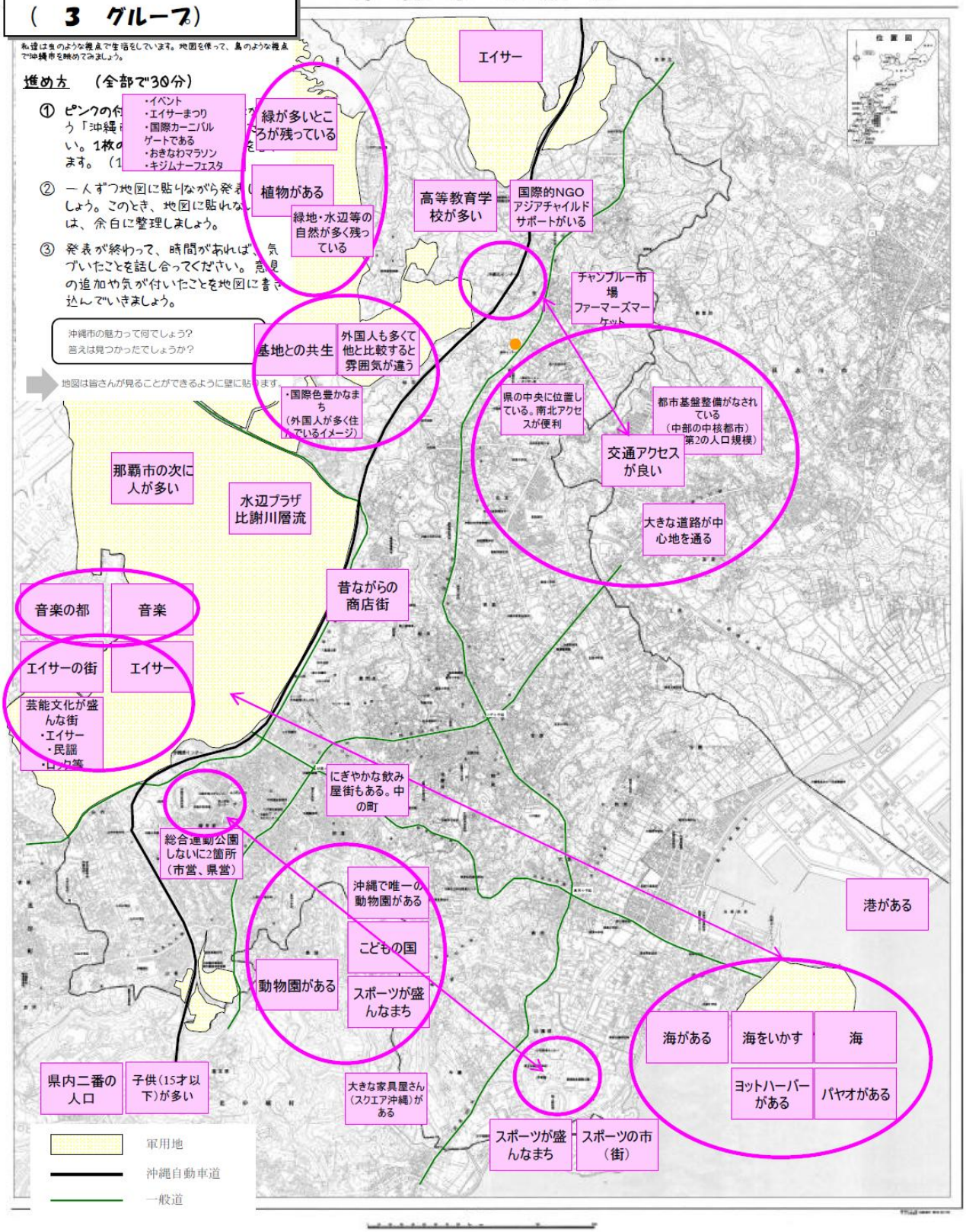
① ピンクの付 ・・・ う「沖縄市 ・・・ い。1枚の ・・・ ます。（1 ・・・

② 一人ずつ地図に貼りながら発表し ・・・ しょう。このとき、地図に貼れない ・・・ は、余白に整理しましょう。

③ 発表が終わって、時間があれば、気 ・・・ づいたことを話し合ってください。意見 ・・・ の追加や気が付いたことを地図に書き ・・・ 込んでいきましょう。

沖縄市の魅力って何でしょう?
答えは見つかったでしょうか?

地図は皆さんが見ることができるように壁に貼ります。



沖縄市の魅力発見！！
（　4　グループ）

私達は鳥のような視点で生活をしています。地図を使って、鳥のような視点で沖縄市を眺めてみましょう。

進め方　（全部で30分）

① ピンクの付箋紙（小）にあなたが思う「沖縄市の魅力」を書いてください。1枚の付箋紙に1つの魅力を書きます。（10分程度）

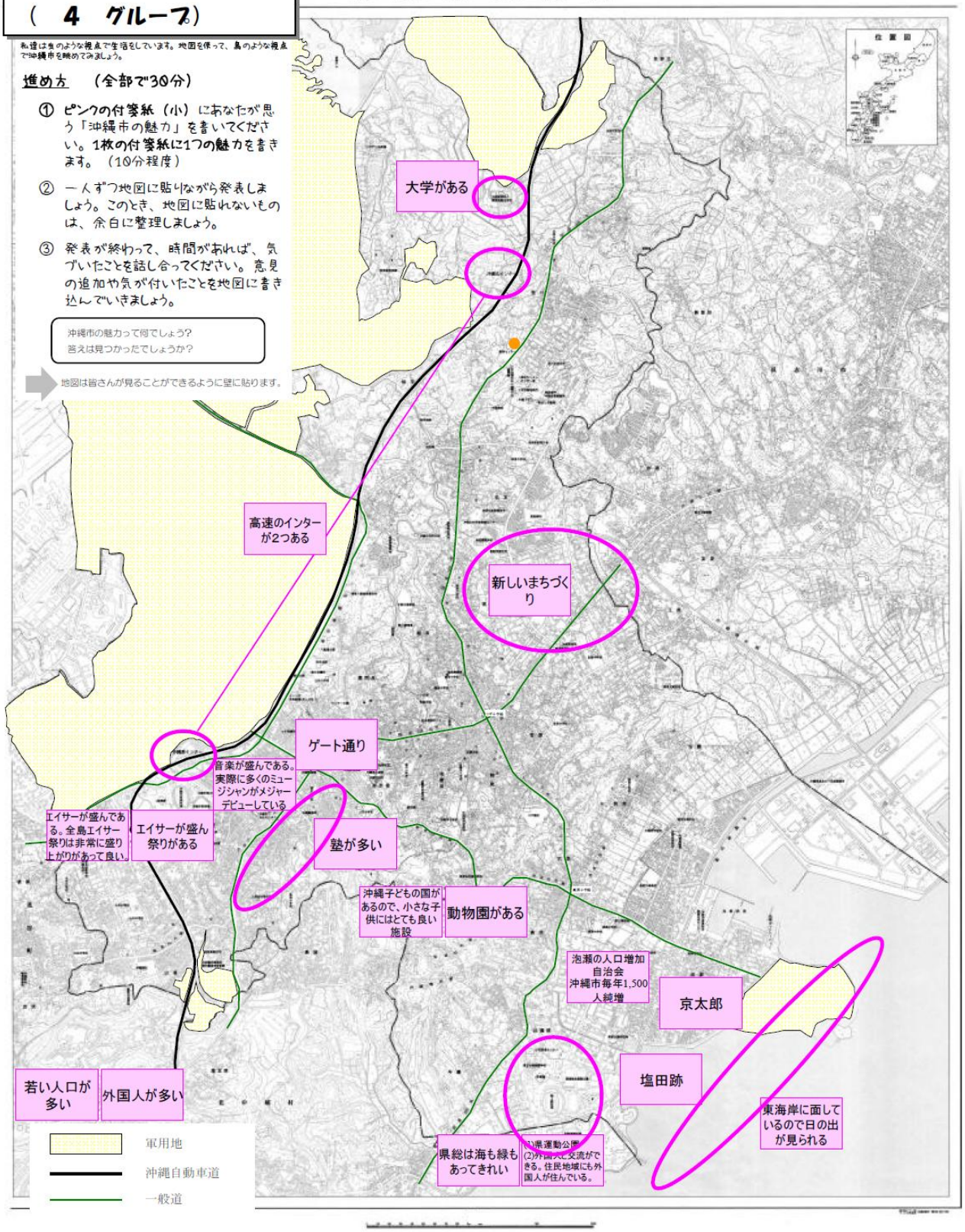
② 一人ずつ地図に貼りながら発表しましょう。このとき、地図に貼れないものは、余白に整理しましょう。

③ 発表が終わって、時間があれば、気づいたことを話し合ってください。意見の追加や気が付いたことを地図に書き込んでいきましょう。

沖縄市の魅力って何でしょう?
答えは見つかったでしょうか?

地図は皆さんが見ることができるように壁に貼ります。

沖　縄　市　地　形　図



沖縄市の魅力発見！！
（　5　グループ）

私達は皆のような視点で生活をしています。地図を使って、島のような視点で沖縄市を眺めてみましょう。

進め方　（全部で30分）

① ピンクの付箋紙（小）にあなたが思う「沖縄市の魅力」を書いてください。1枚の付箋紙に1つの魅力を書きます。（10分程度）

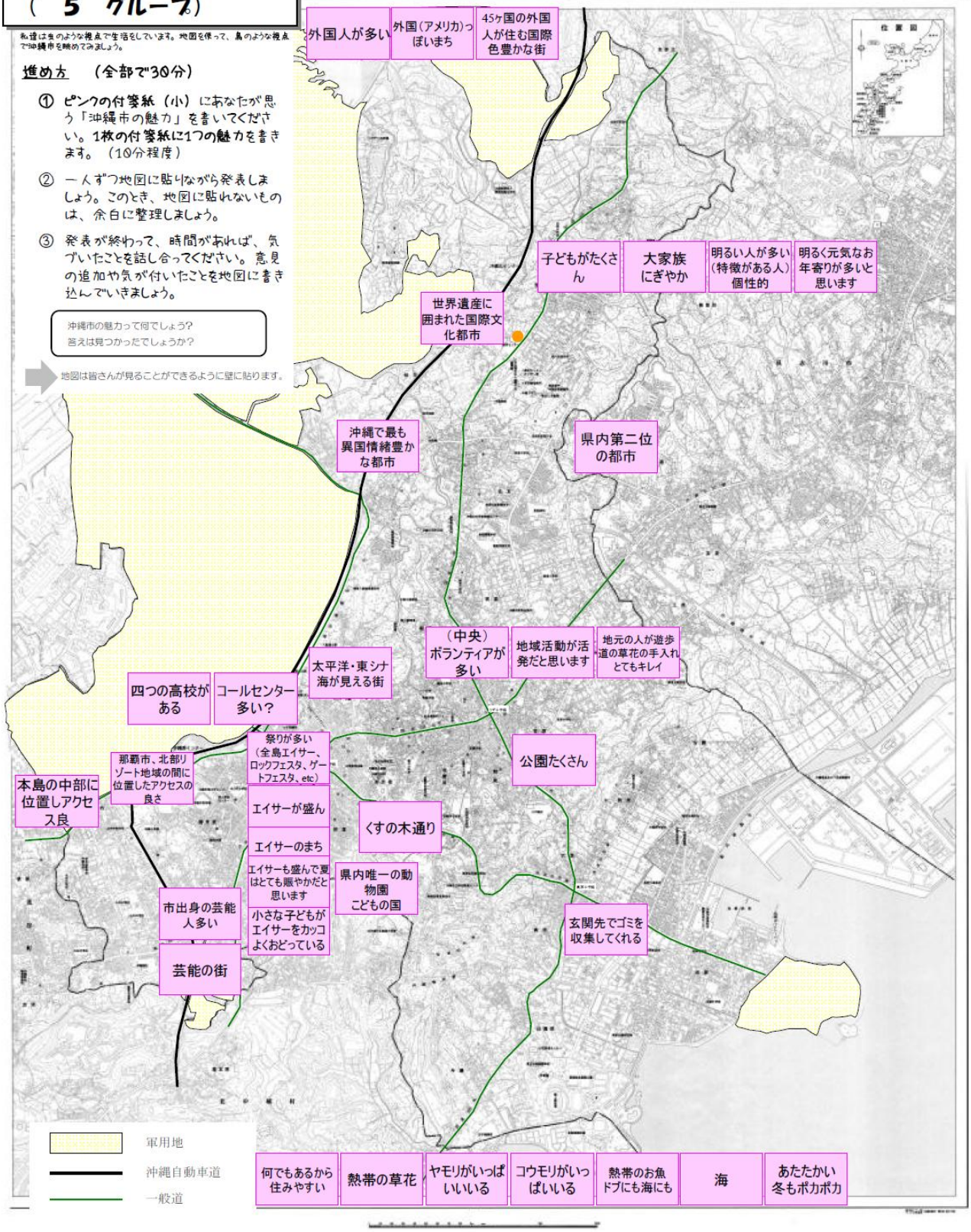
② 一人ずつ地図に貼りながら発表しましょう。このとき、地図に貼れないものは、余白に整理しましょう。

③ 発表が終わって、時間があれば、気づいたことを話し合ってください。意見の追加や気が付いたことを地図に書き込んでいきましょう。

沖縄市の魅力って何でしょう?
答えは見つかったでしょうか?

地図は皆さんが見ることができるように壁に貼ります。

沖　縄　市　地　形　図



沖縄市の魅力発見！！
（　6　グループ）

私達は鳥のような視点で生活をしています。地図を使って、鳥のような視点で沖縄市を眺めてみましょう。

進め方　（全部で30分）

① ピンクの付箋紙（小）にあなたが思う「沖縄市の魅力」を書いてください。1枚の付箋紙に1つの魅力を書きます。（10分程度）

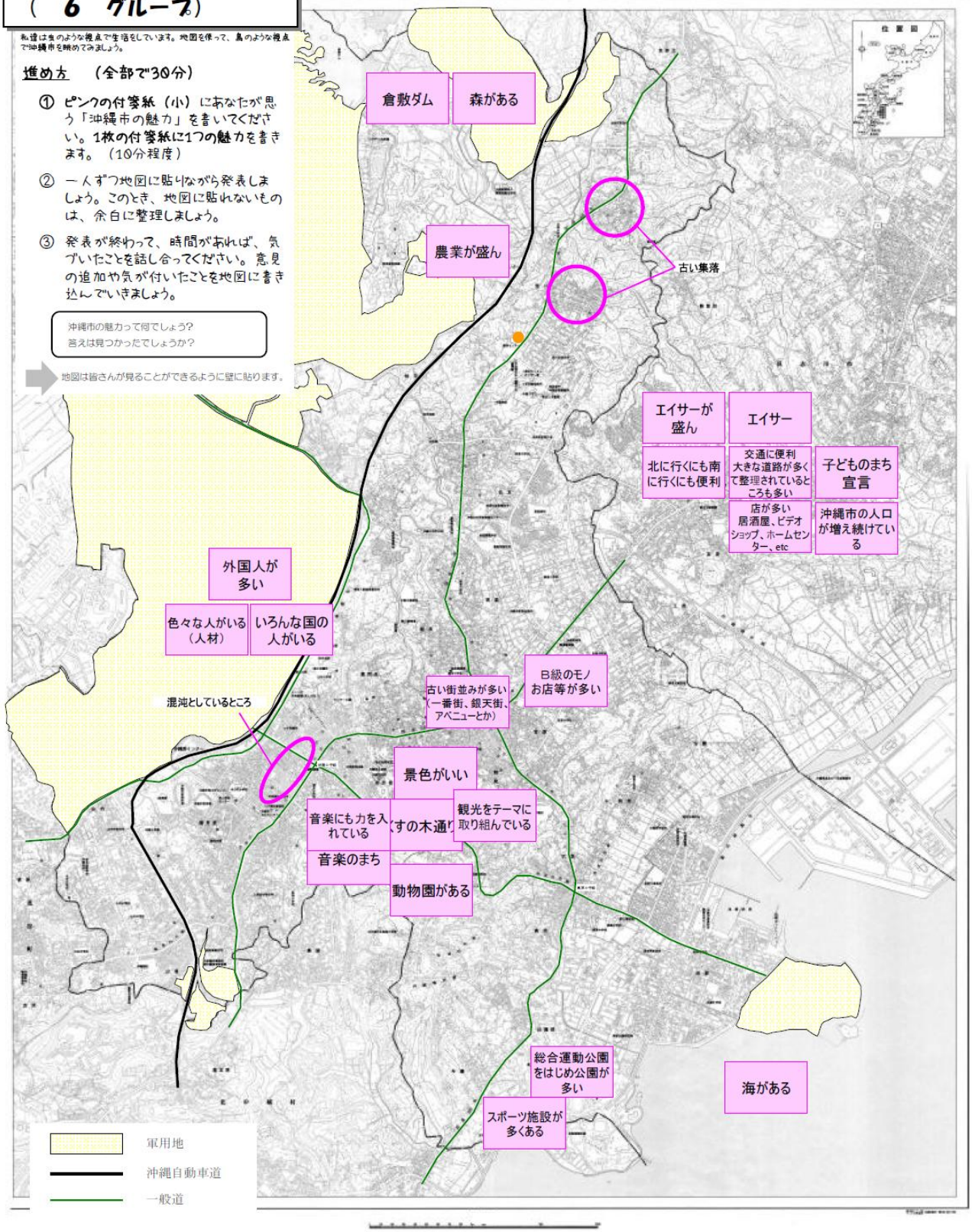
② 一人ずつ地図に貼りながら発表しましょう。このとき、地図に貼れないものは、余白に整理しましょう。

③ 発表が終わって、時間があれば、気づいたことを話し合ってください。意見の追加や気が付いたことを地図に書き込んでいきましょう。

沖縄市の魅力って何でしょう?
答えは見つかっただでしょうか?

地図は皆さんが見ることができるように壁に貼ります。

沖　縄　市　地　形　図



沖縄市の魅力発見！！
（　7　グループ）

私達は虫のような視点で生活をしています。地図を使って、鳥のような視点で沖縄市を眺めてみましょう。

進め方　（全部で30分）

① ピンクの付箋紙（小）にあなたが思う「沖縄市の魅力」を書いてください。1枚の付箋紙に1つの魅力を書きます。（10分程度）

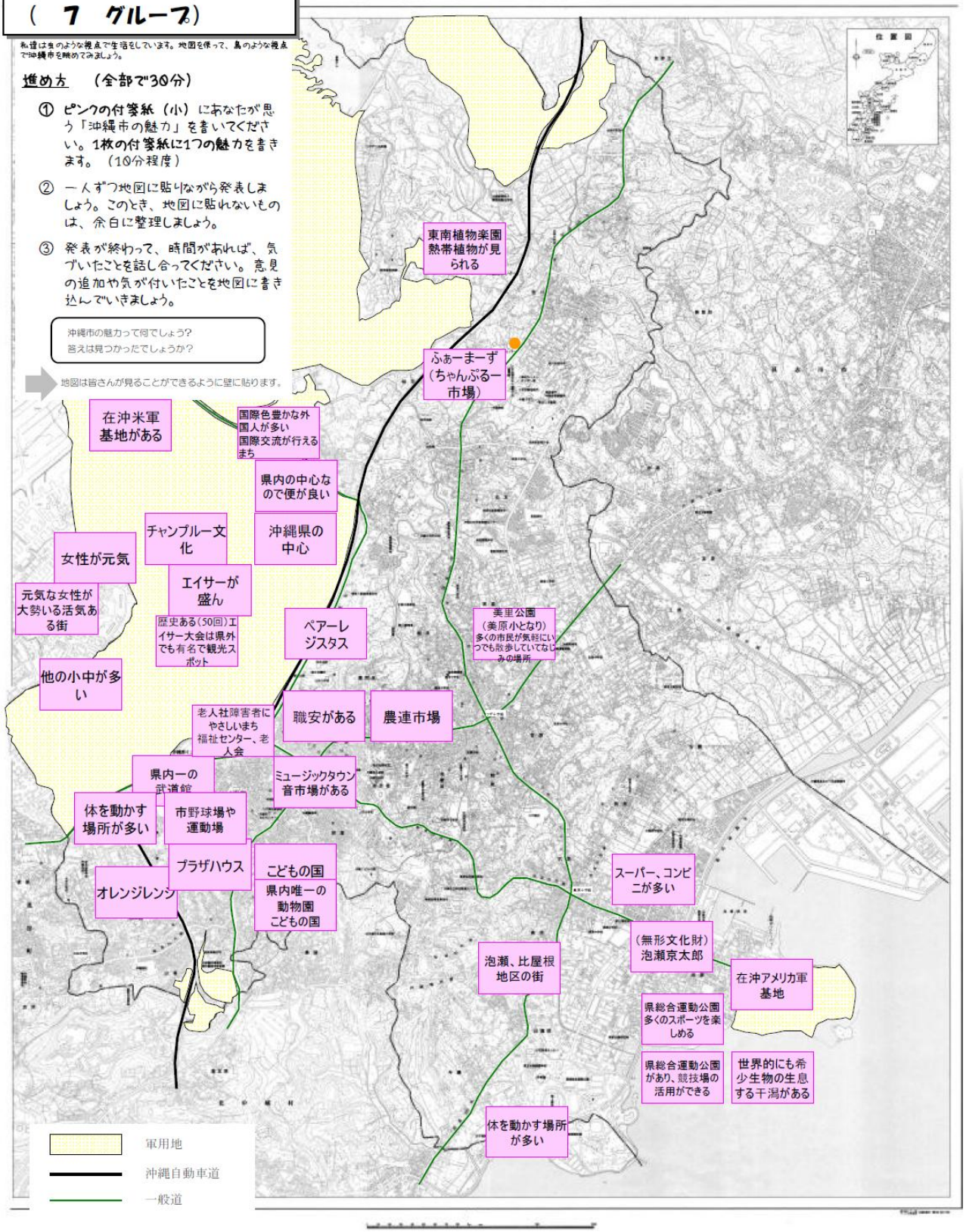
② 一人ずつ地図に貼りながら発表しましょう。このとき、地図に貼れないものは、余白に整理しましょう。

③ 発表が終わって、時間があれば、気づいたことを話し合ってください。意見の追加や気が付いたことを地図に書き込んでいきましょう。

沖縄市の魅力って何でしょう?
答えは見つかったでしょうか?

地図は皆さんが見ることができるように壁に貼ります。

沖　縄　市　地　形　図



沖縄市の魅力発見！！
（　8　グループ）

私達は鳥のような視点で生活をしています。地図を作って、鳥のような視点で沖縄市を眺めてみましょう。

進め方　（全部で30分）

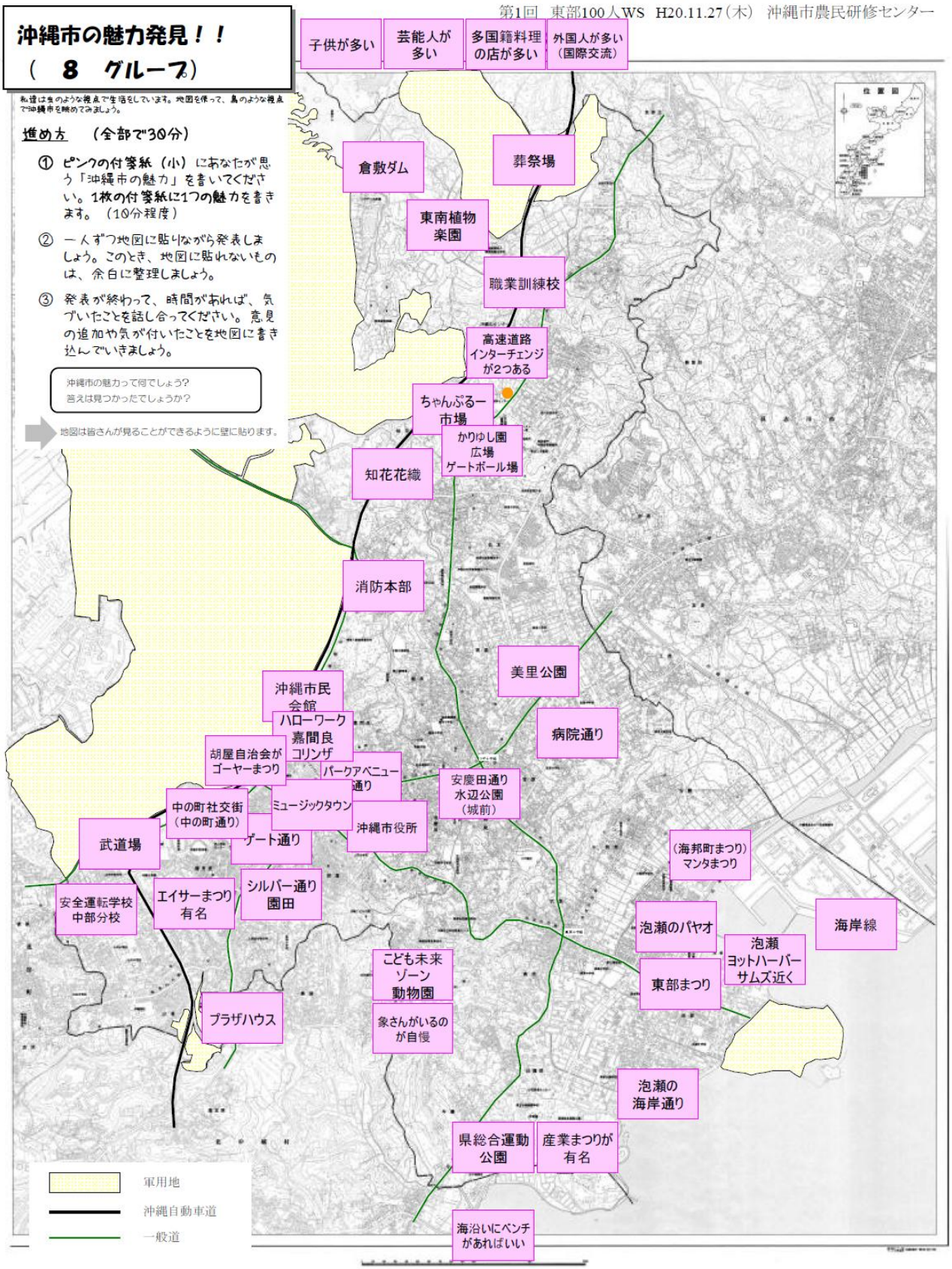
① ピンクの付箋紙（小）にあなたが思う「沖縄市の魅力」を書いてください。1枚の付箋紙に1つの魅力を書きます。（10分程度）

② 一人ずつ地図に貼りながら発表しましょう。このとき、地図に貼れないものは、余白に整理しましょう。

③ 発表が終わって、時間があれば、気づいたことを話し合ってください。意見の追加や気が付いたことを地図に書き込んでいきましょう。

沖縄市の魅力って何でしょう?
答えは見つかったでしょうか?

地図は皆さんが見ることができるように壁に貼ります。



沖縄市の魅力発見！！
（　9　グループ）

私達は鳥のような視点で生活をしています。地図を使って、鳥のような視点で沖縄市を眺めてみましょう。

進め方　（全部で30分）

① ピンクの付箋紙（小）にあなたが思う「沖縄市の魅力」を書いてください。1枚の付箋紙に1つの魅力を書きます。（10分程度）

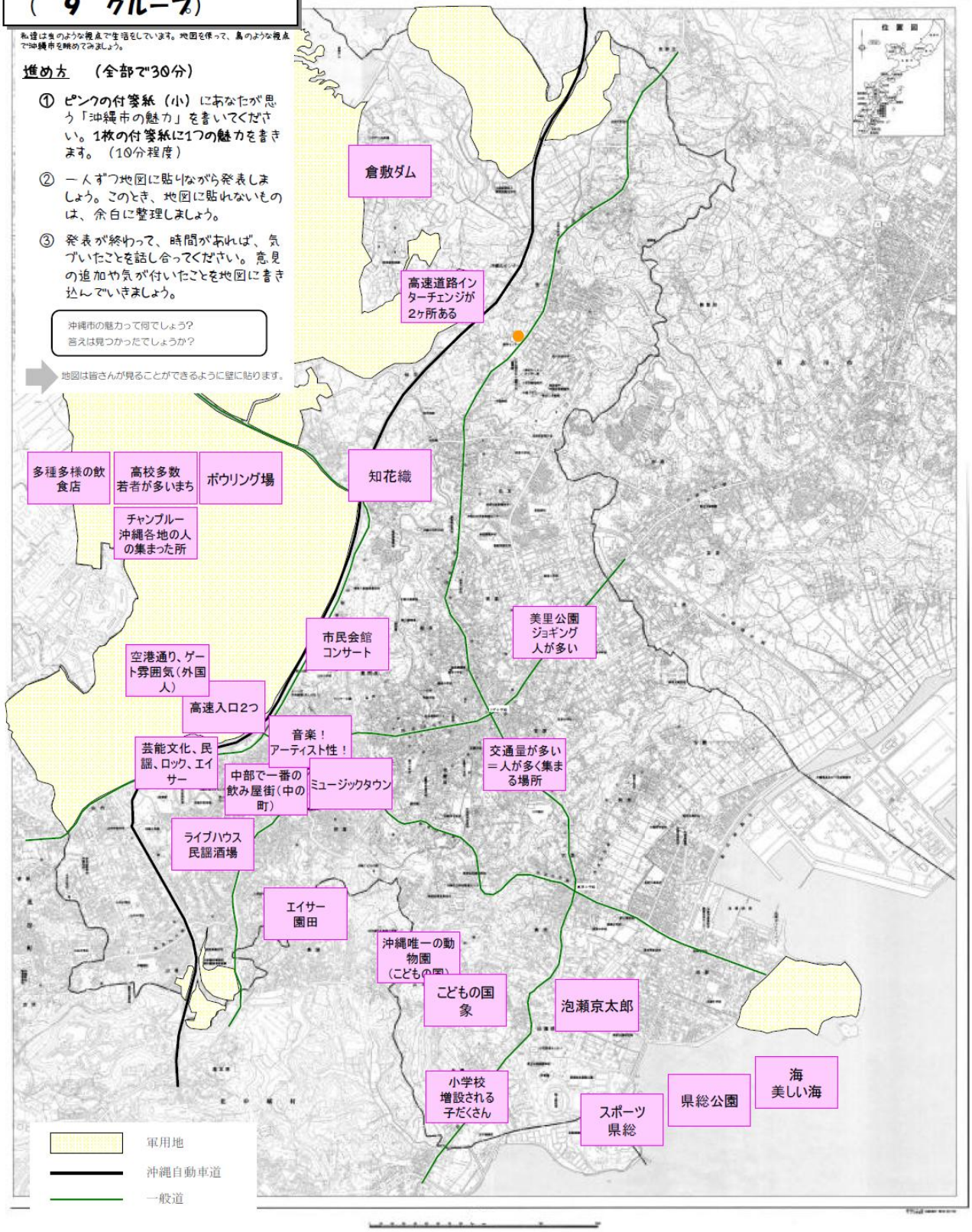
② 一人ずつ地図に貼りながら発表しましょう。このとき、地図に貼れないものは、余白に整理しましょう。

③ 発表が終わって、時間があれば、気づいたことを話し合ってください。意見の追加や気が付いたことを地図に書き込んでいきましょう。

沖縄市の魅力って何でしょう?
答えは見つかったでしょうか?

地図は皆さんが見ることができるように壁に貼ります。

沖　縄　市　地　形　図



沖縄市の魅力発見！！
（ 10 グループ）

沖　縄　市　地　形　図

私達は鳥のような視点で生活をしています。地図を使って、鳥のような視点で沖縄市を眺めてみましょう。

進め方　（全部で30分）

① ピンクの付箋紙（小）にあなたが思う「沖縄市の魅力」を書いてください。1枚の付箋紙に1つの魅力を書きます。（10分程度）

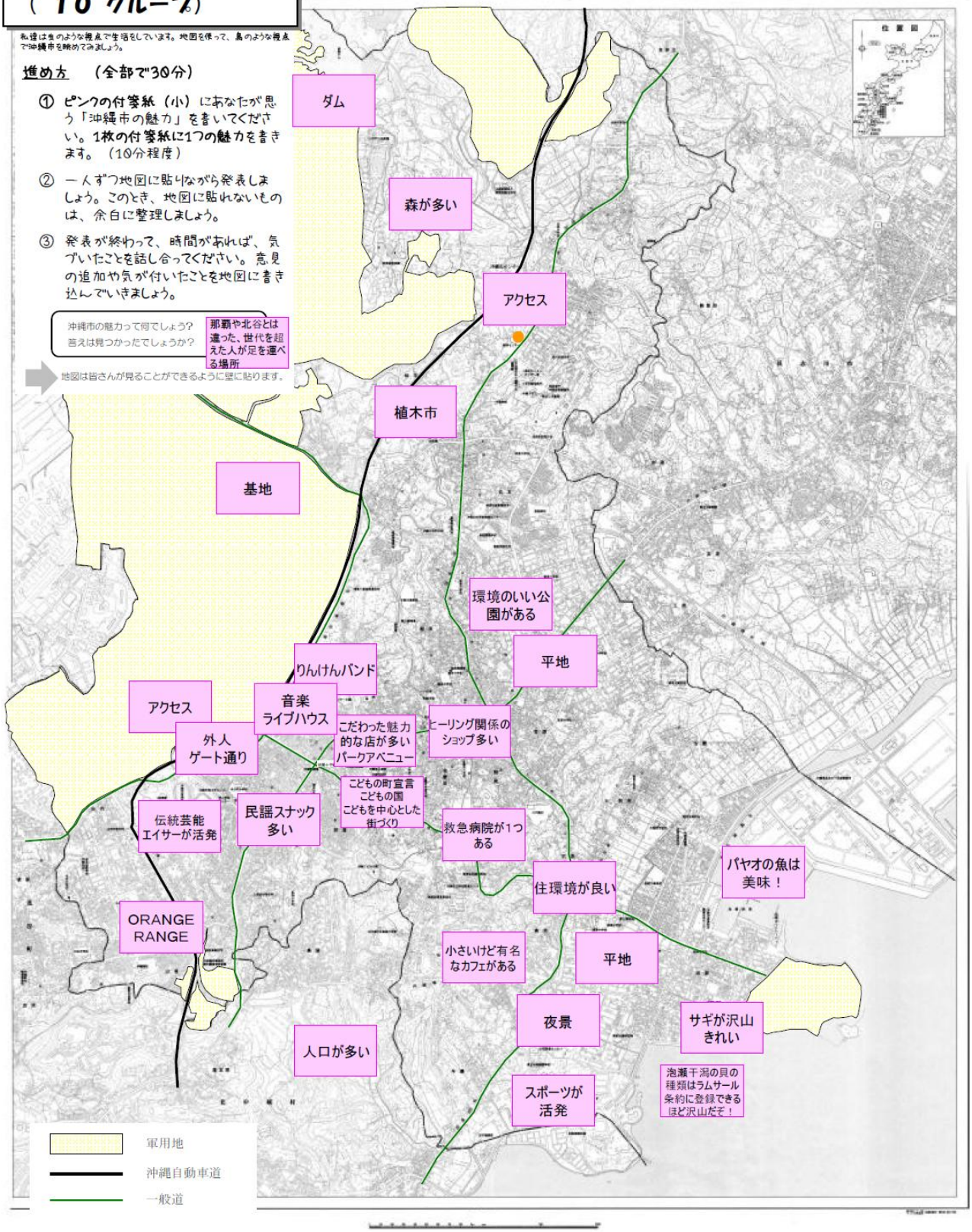
② 一人ずつ地図に貼りながら発表しましょう。このとき、地図に貼れないものは、余白に整理しましょう。

③ 発表が終わって、時間があれば、気づいたことを話し合ってください。意見の追加や気が付いたことを地図に書き込んでいきましょう。

沖縄市の魅力って何でしょう？
答えは見つかったでしょうか？

那覇や北谷とは違った、世代を超えた人が足を運べる場所

地図は皆さんが見ることができるように壁に貼ります。



沖縄市の魅力を伸ばすためには　　第1回　東部100人WS　H20.11.27（木）　沖縄市農民研修センター

1グループ

沖縄市の魅力	沖縄市の魅力を伸ばすためには？
海、海岸線	景観を良くする道路、建物
	海岸線を整備する
生活環境、食、住など 大飲食業（アミューズメント施設）	ラーメン博物館（そば）
	各施設の駐車場不足を解消する
	通りを明るくする
	運動公園（県）駐車場を増やす
運動公園（県総）	最近健康に対して意識が高まってきているので美里公園のように夜でも運動が行える場所をつくる！（新都心にある公園）
	全天候型運動施設の設置、ドーム球場、ジョギングがしやすい歩道づくり（段差をなくす→バリアフリーゾーン）
	新しい埋立地に北谷より広い駐車場及び広場を造り、各種イベントを伝えるようにして全島から人が集まるようにする。
スポーツ振興、キャンプ地、合宿 運動公園 泡瀬	スポーツに力を入れる
	県総合運動公園の延長として新しい埋立地にビーチ、ヨットハーバー等を造り、全国的なヨットレースが出来るようにする。観光沖縄を全国発信する。
エイサー	沖縄の伝統的な行事として、毎年沖縄市で行われているもので、ものと住民と青年会が協力したらいいと思う
	観光客にエイサーを体験させる（自治会の練習時に一緒に入れる）
魅力ある建物（奇抜なものではない）	大型店舗が次々に建っているので若い年齢の方が多く、まちが活性化していると思う
おきなわマラソン	おきなわマラソンは県内外の人が多く参加するので沖縄市の魅了が上がると思う！もっとイベントを増やしたりしたらいいと思う！

沖縄市の魅力を伸ばすためには　　第1回　東部100人WS　H20.11.27（木）　沖縄市農民研修センター

２グループ

沖縄市の魅力	沖縄市の魅力を伸ばすためには？
国際観光地として外国人が多い	国際的感性、国際人となりやすくなる国際交流をすすめて
	宿泊施設が整備されること
	外国語教育の強化
	英語の案内表示を多くする
	スポーツ交流
	基地政策交付金の拡充と基地内私有地代の上昇
	基地経済からの脱却・自立経済への転換
	産業政策の見直し、観光産業と生産活動を充実
	グローバルネットワークのコアを目指す
国際都市異文化交流	早期に東部開発を進めて欲しい
	若者の雇用を促進する
	経済豊かな沖縄市
国際貿易地域として世界へ発信する地域	
自治会活動が活発！地域のイベントが盛ん	自治会加入の世帯に訪問し加入を促す　現在加入率70%
	連帯感が良くなる
	市青協に加入する
	イベントをもっとアピール（宣伝）
地域自治会への加入	
青年会の活性化	
自治会活動	
花いっぱいの推進	環境美化につながる
婦人会の発展	市婦連に加入する
父母がPTAに参加	子供に関心を持つ
異文化交流	
公共施設の充実	バスツアー
	家族揃って楽しめる、ゴミ等の処理方法等はっきりと明記する
	那覇～沖縄～名護
動物園（こどもの国）東南植物園	
子供が多い	雇用の場の創出
	子供たちが利用する施設の充実
	教育環境の充実教育特区へ
エイサーが盛ん	大規な会場又は道路の整備
都市自然が融合している	マスタープランとゾーンニングをしっかりと見直す
	条例化の推進
高速インターチェンジ	
一番街・銀天街	レトロな商店にする
漁港があってイマイユーが美味しい	水産資源の研究と活用

沖縄市の魅力を伸ばすためには　　第1回　東部100人WS　H20.11.27（木）　沖縄市農民研修センター

３グループ

沖縄市の魅力	沖縄市の魅力を伸ばすためには？
音楽のまち	イベントを増やす
	音楽関連産業の誘致
	音楽関連産業（アーティストおよび製作等）の人材育成
エイサーや祭り等が盛ん	エイサー文化の継続に必要な支援（青年会活動への理解、支援金）
	各青年会を集めてコリンザやアベニューの空舗を青年会の集合場所にしてエイサー街（ストリート）にする
	イベントの開催による地域活性化に対する関心を高める必要か－イベントの継続開催－
中央商店街のおじいおばあ	Information売り込む努力、イベント、CM
中の町がある	中の町に呑みに行く（那覇、松山は×）
	もっと観光客が来るような仕組み
	飲み屋を利用したイベント
緑が豊か	いろんな場所へ植物を植え、もっと緑を増やし、人と自然の共存をはかる
	乱雑としているところの整備→住民が利用しやすくする
	在来種の育成
動物園・植物園がある	南（動）北（植）をつなげる政策をつくる
	イベントの同時開催
	街路サイン等の整備による誘導
海	朝日の名所にする
	海洋スポーツ、レクリエーションのメニュー開発
	東部の利を説く
基地・外国人との共生	外国人との交流を・・・
	相互の文化を学ぶ
	国際交流の中で活躍する人材育成、外国語教育等特区、ボランティア育成
	国外からのスポーツ選手の誘致
交通便利	北へ南へ西へ東へ交通の要所的政策をつくる
	市内環状線等の整備
	交通サインの充実（東西を結ぶ、県道20号や環状線を中心に）
交通アクセス（インターチェンジ）が2つ	インターチェンジに観光案内版
	公共交通機関の充実（環状線）
スポーツ施設がある	プロを呼ぶ
	定期的なスポーツイベント
	キャンプを誘致
	エイサー会場として両方利用
	スポーツコンベンション（イベント）の開催誘致
	他国のスポーツの導入
	国外からのスポーツ選手の誘致
その他	沖縄市の魅力を積極的、効果的にPRすること

沖縄市の魅力を伸ばすためには　　第1回　東部100人WS　H20.11.27（木）　沖縄市農民研修センター

４グループ

沖縄市の魅力	沖縄市の魅力を伸ばすためには？
大学校がある	産業との連携
	技術者の参入（将来的に活躍するであろう）
エイサーが盛ん	道ジュネーの場所を増やす
	毎日観覧できる場所
	エイサーの体験が出来るようにする
県総合運動公園	地域住民や外部の人が参加できるスポーツイベントや祭りをする
	外国人との競技を取り入れる
	自然体験ができる
こどもの国が教育に良い	動物と種類を増やす
	動物のピクニック（移動動物園）
塾が多い	沖縄市で行うイベントや祭りの情報を塾に常に提供する
	外国人との語学の勉強。各塾同士で連携して行う
塩田跡	塩田文化館
	塩田体験する
音楽が盛ん（ミュージックタウン）	ライブツアーの開催
	音楽オーディションのイベント文化
	学生のライブコンサートとして場所を提供
	駐車場
日の出スポット（東海岸）	日の出のスポットとして全面的にメディアにうちだす
	正月にイベント
外国人が多い（交流ができる）	外国人との交流のための飲食店の一角をつくる（観光客をよぶ一環）
	多国籍文化の商業施設
高速のインターが2つある	高速道路に接続する市の道路の整備をすすめる
	インター近くに駐車場を整備する
チャンプルー文化	多国籍飲食のまちづくり
東南植物楽園がある	植物学習（子供から大人まで参加する）

沖縄市の魅力を伸ばすためには　　第1回　東部100人WS　H20.11.27（木）　沖縄市農民研修センター

5グループ

沖縄市の魅力	沖縄市の魅力を伸ばすためには？
45カ国の外国人が住む国際都市	国際交流事業の推進（サイバー大学の誘致）
	学習の場への登用
	ドルを使う
外国人が多い	交流の場
	特色あるまちづくり（もっともっとアメリカ化したまちづくり（道路、店、・・・）
	それぞれの国のものを持ってきて売る
日本だけど外国みたいな沖縄市	外国人との交流の場をつくる（イベント、プチホームステイ、etc・・・観光商品）
	脱日本化への街の形成を図る（外語の積極設置）
日本だけどアメリカンな街	
異国情緒豊な街	
多くの芸能がある街	観光客を集客できるエンターテイメント事業の推進（観光スポット）
沖縄本島の中部に位置する県下第2の都市	外国人観光客が魅力を感じる観光資源・施設事業の推進（パーク）
本島中部に位置しアクセス良	通過場所とならないように休憩所をつくる
	新しい道路網をつくる（路面電車）
海	内地からきた人にアルバイトを紹介する
	ダイビングのライセンスをとる場所
泡瀬干潟の魚とかカニとか	釣り
	ゴミとか排水とか海を大切にするキモチ→観光に値する街とか海に
港	船・ボートのライセンスをとる場所
近くに小さい島	遊覧船でまわる
ぽかぽかあたたかい	マンゴー・ドラゴンフルーツの熱帯フルーツを植える
亜熱帯気候	
沖縄子供の国	バリアフリー化
	もっとPRをする
子供の国（動物園）東南植物楽園がある	遊園地もできたら子供たちがもっと楽しめると思う。
世界遺産に囲まれた国際都市	世界遺産と芸能ツアーを企画し、観光客を誘客する
	宿を安くとまれるようにする
こどもがたくさんいて明るく元気	学力テストが最下位でもいいじゃないですか、という大人側の姿勢
	キミ達はダメな子だからがんばらなきゃというレッテルを子供に感じて欲しくない
明るい人柄優しい人柄	保育・介護など福祉の人材供給源になりうるので学校・学費サポートとかで福祉の街
	グローバルな環境教育だけでなく地道な日常生活の中にできることがたくさんある。知って欲しいし、やってほしい。

沖縄市の魅力を伸ばすためには　　第1回　東部100人WS　H20.11.27（木）　沖縄市農民研修センター

6グループ

沖縄市の魅力	沖縄市の魅力を伸ばすためには？
海	エコツアー
倉敷ダム	
森がある	
農業	
交通が便利（ICが二つある）	道路の中を広くする
	公共交通が充実したらもっと便利になる
	コミュニティバス
エイサー	エイサー関連グッズの開発
店が多い	アパレル関係の店がもっとあるといい
	私のおすすめ店マップをつくる
子供が多い	子育てしやすい環境が必要
人口が増えている	
外国人が多い	まずは飲み友達から
	日本人も気軽に行ける飲み屋があったら
色々な人材がいる	人材を活かせる職業が必要
古い街並み、混沌とした感じ	駐車場が必要
景色がいい	市役所の7階を観光スポットに
音楽の町	ストリートミュージックなど
動物園	展示方法を工夫（旭川動物園）
運動施設	市民参加するスポーツイベント
	ゴルフ場が欲しい
	プロスポーツ選手による誘致

沖縄市の魅力を伸ばすためには　　第1回　東部100人WS　H20.11.27（木）　沖縄市農民研修センター

7グループ

沖縄市の魅力	沖縄市の魅力を伸ばすためには？
子供が多い	子育て支援を拡充させる
	こどもが活動する場所を増やす
ミュージックタウンの活性化	音楽のあるまちづくり　いつでも音楽に触れることができる。イベント企画、関連企業、広報活動に力を入れる。
県総合運動公園の整備　拡張でスポーツ　少年を育成する	環境整備、広い土地、宿泊施設
	施設の整備、グランドの整備
	施設の整備、グランドの整備
美東公園	こども達の楽しめる遊具〇〇
こどもの国（動物の生態、ふれあい）	県内小中学校のカリキュラムに遠足、社会見学を毎年組み込んでもらう。
沖縄県の中心	もっと沖縄市で市をアピールする
運動公園について	サッカー専用スタジアムを建設することで、それを目標にするこどもが増え、夢ができると思う。
総合スポーツ施設	学校での部活動に入っても、人間関係などでやめていく子が多いので、そういったこどもがスポーツをする環境を。
ちゃんぽる一文化の推進（サッカースタジアム建設）	小･中･高の9割はサッカーチームがある。夢を与えること。
	県総合陸上競技場のJリーグ開催ができるように改造（芝の張替え）
	Jリーグの試合観戦
	サッカー（スポーツ）に国境はない
	小･中･高･在沖アメリカ人のために市･県が頑張ること
	サッカースタジアムを建設すること
	米軍基地内でもサッカーの試合を見たい。
	世界のサッカークラブのキャンプを誘致する
国際カーニバル、エイサー大会、キジムナーフェスタ	全国にアピールする
	市民が広く参加できる　PTAで取り組む。自治会で取り組む。
高低差のある地形	ライトアップ
芸能が盛んなまち	ミュージシャン、芸能人、タレントの発表の場を作る

沖縄市の魅力を伸ばすためには　　第1回　東部100人WS　H20.11.27（木）　沖縄市農民研修センター

８グループ

沖縄市の魅力	沖縄市の魅力を伸ばすためには？
泡瀬｛パヤオ・海岸通り・まつり	道路の整備
	定期的にクリーンデーを設ける
	パーキング場を大きくして欲しい
	泡瀬地区の案内
	イベントの充実
	パヤオのまつりを増やした方がいい
	港からのクルージング
	道路沿いに花を植えるといい
	パヤオはお昼時は満員でもっと客席を増やして欲しい
	空き店舗の利用
	店の拡張で魚の種類・量を多く、食事の店も増やして欲しい
	海で遊ぶ場所がない（泳いだり）
	港（海）の駅を作って欲しい
	海沿いにベンチがあればいい
倉敷ダム	道路を整備してウォーキングでも行けるように
	季節の花見ができるように。例：1月…桜まつり、5月…ゆり等
	もっと木を植えて陰が欲しい
	交通がちょっと不便
	各学校の遠足コースに入れて欲しい
こどもの国	広場のテントがほしい
	エスカレーターをつけてほしい
	動物園の順路の道幅も大きくしてほしい。
	県内外へのPRをしていろんな団体を園内に呼んでほしい
	今こどもの国が楽しいです。
	各学校へ来園の依頼をする。
	園内のショップにキャラクターグッズが（沖縄市らしい）あってほしい。
	入園料を安くしてほしい
	こどもの国の階段が多すぎる
パークアベニュー	コリンザとの協力（駐車場）
	国際的な商品を
	通りにフリーマーケットがあればいいと思います。（週1回とか月2回とか）
	無料駐車場がほしい
	多国籍料理店を一同に集めてみる
	X’MASシーズンのイルミネーションを派手に早めに
	観光コースにしてください
	ハロウィン時期に全店舗飾り付けをしてみては？
	観光客のボランティア案内
	市民の皆さんが年に一度はきてほしい
中の町社交街	安全クリーンなイメージ作り
	主婦の皆さんが買い物もできる店もほしい
	街角の飲み屋街通り！イベントをつくって人を呼び込むようにしてほしい。
	がんじゅう会の皆さんの清掃がいきとどいている。
	こども達も安心に歩けるとおりにしてほしい
	古い中の町の街並み再現
ミュージックタウン	駐車場が少ない。止めにくい
	個性的な店がない（音楽に関する）
	もっと店舗が増えてほしい
	毎日音楽が聞けて観光客が喜べるよう
	館内で音楽だけでなく、ファッションショーやいろんなイベントをしてみては？
	おしゃれな雰囲気がない。できたらブティック、コーヒー店等

沖縄市の魅力を伸ばすためには　　第1回　東部100人WS　H20.11.27（木）　沖縄市農民研修センター

9グループ

沖縄市の魅力	沖縄市の魅力を伸ばすためには？
子供の国	旭山動物園と同じように動物の見せ方を研究して整備する
	中央公園を利用して低学年おイベントを行う
	ナイトツアーを毎日継続（動物は夜活動するのもいる）
中の町	夜の観光地
	防犯を強化して深夜までも安心して走れる様にする
	無料送迎バス（市内、市外）
温暖な気候	スポーツと健康
	市民運動会
県総スポーツ	
ミュージックタウン	音楽イベント、有名アーティストをよぶ
	広場をインディーズアーティストに開放する
	駐車場の確保（無料）
芸能、祭り太鼓、エイサー、京太郎	伝統文化が豊か。積極的に継承する。
	伝統芸能を学習させる体験施設
若者が多い（小中高）	若者の元気なパワーを沖縄市の未来へ
	若者自身でイベントが出来るような広場をつくる
	大きな商業施設を！（年代、幅広く使用できる）
	若者を対象にして商売
	若い人の働く場が必要
沖縄各地の人々のチャンプルー的な住民	交流する場所が必要
海に面している	夏祭り、沖縄一の花火大会
	釣り大会 ミニトライアスロン
	貝拾いが出来る海の確保
	中城湾ツアー
魅力的通りが多い（イペー、くすの木、ゲートなど）	通り沿いの建物を統一して通りにふさわしいのものにする
	景観に配慮した通りづくり

沖縄市の魅力を伸ばすためには　　第1回　東部100人WS　H20.11.27（木）　沖縄市農民研修センター

１０グループ

沖縄市の魅力	沖縄市の魅力を伸ばすためには？
アクセス	I.C.を中心としたベッドタウン計画
	ジャスコORメインシティ（サンエー）を一つは誘致
	港ももう一つのアクセスポイント
	駐車場（平面、無料）でっかいやつ！！
夜景	ホテルを建てる
	イルミネーションイベント
音楽や芸能系	若者だけじゃなく、子供や段階の世代の方を対象としたイベントを
	コザのミュージックタウン近辺を中心にイベントで人口を集めて市を盛り上げる
	地域のエイサー青年会との交流の場
住環境	大学
	病院
こどもの町宣言	子供の救急病院
	子供ができるインターンシップシステムをつくる。地域の子供と大人と社会の交流
	テーマパークをつくる
海	大きな船の入れる港
泡瀬干潟の自然はすばらしい！	土砂は琉球セメントにプレゼント・土はメイクマンにプレゼント
	浮島は埋め立てではなく、潮の流れを止めない変えない工法で。
	干潟でのイベント、干潟の環境に配慮した
カフェ	大学ができればさらに増える

東部海浜開発土地利用計画策定

100人ワークショップ ニュースレター Vol.1

H20.12月発行

発　行：沖縄市 建設部 東部海浜開発局 計画調整課
ＴＥＬ：939-1212（内線2674）　ＦＡＸ：939-6313（用地課内）
E-mail：a68keika@city.okinawa.okinawa.jp
ＨＰ：沖縄市トップページ（http://www.city.okinawa.okinawa.jp）
→各課案内→計画調整課

テーマ「沖縄市の今から何が必要か考える」について話し合いました。

11月27日(木)午後7時より、沖縄市農民研修センターで「第1回 東部海浜開発土地利用計画策定 100人ワークショップ」を開催しました。53名の参加者と一緒に、「沖縄市の今から何が必要かを考える。」というテーマで、「沖縄市の魅力」と「沖縄市の魅力を伸ばすために必要なこと」について、10グループに分かれて話し合いました。

第1回ワークショップの内容

(1) 市長あいさつ
(2) ワークショップの目的とルール説明
(3) 事例紹介：市民参加の計画づくり
(4) ワークショップ
　①「沖縄市の魅力発見」
　②「沖縄市の魅力を伸ばすために必要なこと」
(5) グループ発表

第1回ワークショップの概要

●開会の挨拶

はじめに東門市長から開会の挨拶がありました。

（要約）「本日の100人ワークショップが、市民参画のもと東部海浜開発事業の土地利用計画の見直しを行うスタートとなります。この取り組みが、環境と共生したまちづくりを考える機会となり、本市の未来を市民自らの参画で方向づけをしていくという、市民との協働の実現にむけてふさわしい取り組みとなることを期待し、素晴らしい土地利用計画ができあがりますよう、お力添えを宜しくお願いします。」

●ワークショップの目的とルール説明

100人ワークショップの目的：

「市民参画による東部海浜開発土地利用計画を作成するにあたっての意見を収集するため」

ルール：

①目的に沿って進めましょう　②意見を言いましょう
③人の意見を聴きましょう　④発言に対して評価・批判・指導しないようにしましょう

ご意見ご感想を募集しています。

100人ワークショップに参加した方も参加していない方も、土地利用計画策定に関するご意見ご感想があれば、沖縄市役所　東部海浜開発局までお寄せください（様式問わず。メール、ＦＡＸ、持参、郵送等）。お寄せいただいたご意見等につきましては、土地利用計画策定の参考にさせていただきます。

●ワークショップ

参加者５３名が１０グループに分かれて話し合いを行いました。

①「沖縄市の魅力」発見

＜発表された沖縄市の魅力＞順不同・抜粋

・子供が多い　・芸能人が多い　・植物園　・運動公園が２つある
・芸能が盛ん　・外国人が多い　・塩田跡　・人口が増えている
・自然が多い　・大学校がある　・動物園　・海　・市役所からの眺望
・泡瀬パヤオ　・中の町社交街　・インターチェンジが２つある
・音楽が盛ん　・異国的な街並み　・倉敷ダム　・おきなわマラソン…etc

②「沖縄市の魅力を伸ばすために必要なこと」

＜各グループの内容＞概要・抜粋

ｸﾞﾙｰﾌﾟ①…海岸線の景観を良くする。ﾗｰﾒﾝ（そば）博物館。諸施設の駐車場拡大。ｼﾞｮｷﾞﾝｸﾞ･ｳｫｰｷﾝｸﾞ環境の整備。ﾏﾘﾝｽﾎﾟｰﾂが可能に。おきなわﾏﾗｿﾝのような大規模ｲﾍﾞﾝﾄを増加。全天候型運動施設。

ｸﾞﾙｰﾌﾟ②…宿泊施設。教育環境の強化。観光産業と生産活動を充実。自治会加入率を上げる。ｲﾍﾞﾝﾄの宣伝。環境美化。こども向け施設の充実。水産資源の研究と活用。基地対策交付金の見直し。

ｸﾞﾙｰﾌﾟ③…ｲﾍﾞﾝﾄを増やす。音楽関連産業の誘致。ｴｲｻｰの活用（継承。ｴｲｻｰ街。）。在来種の育成。動物園と植物園の連携。海洋ｽﾎﾟｰﾂ･ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝのﾒﾆｭｰ開発。外国語教育特区。公共交通機関の充実。ｽﾎﾟｰﾂｺﾝﾍﾞﾝｼｮﾝを促進。

ｸﾞﾙｰﾌﾟ④…大学校と産業との連携。県総の活用（ｽﾎﾟｰﾂｺﾝﾍﾞﾝｼｮﾝ、自然体験の場）。動物園の活用。塩田体験。東海岸を日の出ｽﾎﾟｯﾄとしてＰＲ。高速道路を意識した道路の整備。植物園で植物学習。

ｸﾞﾙｰﾌﾟ⑤…国際交流事業。観光客の集客（ｴﾝﾀｰﾃｲﾒﾝﾄ事業。世界遺産と芸能ﾂｱｰ。遊覧船で周る。安い宿。）。路面電車。ﾎﾞｰﾄ、ﾀﾞｲﾋﾞﾝｸﾞのﾗｲｾﾝｽが取れる場所。こどもに対して、包容力のある大人の姿勢。

ｸﾞﾙｰﾌﾟ⑥…ｴｺﾂｱｰの実施。公共交通の充実。ｴｲｻｰ関連ｸﾞｯｽﾞの商品開発。買い物案内ﾏｯﾌﾟ作成。子育てしやすい環境。眺望の良い市役所７階を観光ｽﾎﾟｯﾄに。ｽﾄﾘｰﾄﾐｭｰｼﾞｯｸの開催。市民参加のｽﾎﾟｰﾂｲﾍﾞﾝﾄ。ｺﾞﾙﾌ場。ﾌﾟﾛｽﾎﾟｰﾂ選手のｷｬﾝﾌﾟ。

ｸﾞﾙｰﾌﾟ⑦…子育て支援。こどもが活動できる場所。音楽のあるまちづくりの推進。ｻｯｶｰｽﾀﾞｱﾑの建設。ﾋﾞｰﾁﾊﾞﾚｰ、ﾋﾞｰﾁｻｯｶｰが可能なﾋﾞｰﾁの仕様に。市民参加のｲﾍﾞﾝﾄ。高低差のある地形でﾗｲﾄｱｯﾌﾟ。

ｸﾞﾙｰﾌﾟ⑧…港・ﾊﾟﾔｵの活用（港の駅、ｸﾙｰｼﾞﾝｸﾞ等）海で遊ぶ場所。倉敷ﾀﾞﾑ・こどもの国の活用（ｳｫｰｷﾝｸﾞｺｰｽの整備。季節の花見。高低差の解消等）。ｱﾍﾞﾆｭｰの活性化（ﾌﾘｰﾏｰｹｯﾄの開催。ｸﾘｽﾏｽやﾊﾛｳｨﾝの全店舗での飾り付け等）

ｸﾞﾙｰﾌﾟ⑨…こどもの国は旭山動物園を研究して改良。夜の観光地として夜間の市内無料送迎バスを導入。芸能（ｴｲｻｰ、京太郎等）を積極的に伝承する。若い人が働く場。海を活用（釣り大会、ﾐﾆﾄﾗｲｱｽﾛﾝ、中城湾ﾂｱｰ等）。景観に配慮した通りづくり。

ｸﾞﾙｰﾌﾟ⑩…高速のｲﾝﾀｰﾁｪﾝｼﾞを活用して、ﾍﾞｯﾄﾞﾀｳﾝ化計画。大駐車場完備の大型ｼｮｯﾋﾟﾝｸﾞｾﾝﾀｰの誘致。救急病院の設置。海で遊べる海浜づくり。干潟も残したい。大きな船が入る港。大学。

参加者追加募集のお知らせ！　まだまだ参加者を募集しています。第１回に参加していない方も応募可能です。

★目　　的：市民参画による東部海浜開発土地利用計画を作成するための意見収集。
★応募資格：沖縄市在住の方か、勤務・自営又は通学している20歳以上の方。目的を理解し、無報酬で参加していただける方。
★応募方法：申込書に必要事項を記入し提出（持参もしくは郵送、ＦＡＸ、メール）。申込書は、市役所、各自治会等にあります。
HP（沖縄市トップページ→各課案内→計画調整課）からもダウンロード可能です。締切は平成21年1月20日（火）。
★募集人数：100人（先着順。但しこれまでに申し込みを済ませた方が優先です。）
★提 出 先： 沖縄市役所 東部海浜開発局 計画調整課 fax:939-6313　E-mail:a68keika@city.okinawa.okinawa.jp

次回 H21.1.28 開催予定　　テーマ「島の使い方を考える」

第1回　東部海浜開発土地利用計画　100人ワークショップ　アンケート結果と考察

アンケートは無記名方式で、ワークショップ終了後にご記入いただきました。参加者は５３名で、回収は４９名分でした。ご協力ありがとうございました。

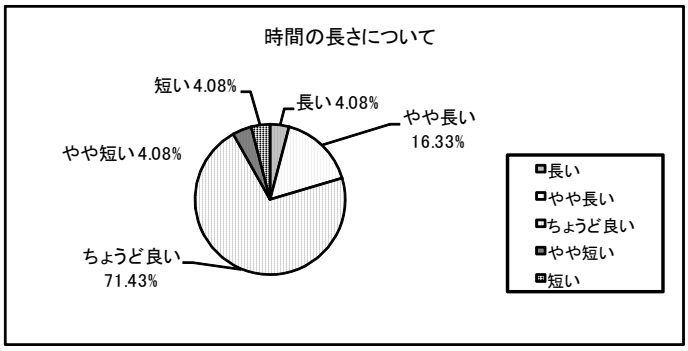
1. あなた自身のことについて、該当するものに〇をつけて下さい。

アンケートの回収			49 人
男女別		年齢別	
男性	33 人	10代※	3 人
女性	14 人	20代	9 人
不明	2 人	30代	14 人
※応募資格には20歳以上とありましたが、高校を卒業している方は、参加が可能と判断いたしました。		40代	7 人
		50代	7 人
		60代	6 人
		70代以上	2 人
		不明	1

事務局考察：
若干女性の方が少ないようですが、男女比、年齢層ともにバランスよく参加いただいたと考えております。

2. 本日のワークショップの時間の長さはいかがでしたか？該当するものに〇を付けてください。

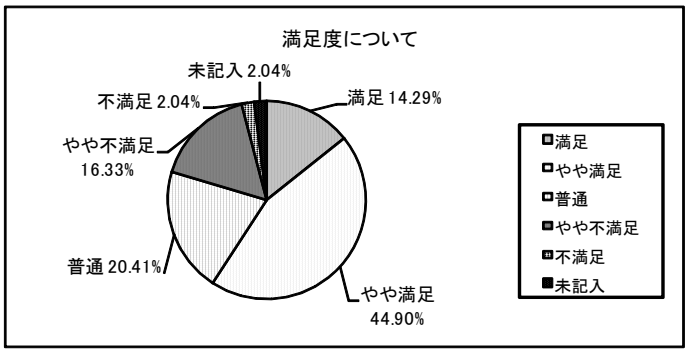
選択肢	（人）	
1. 長い	2	4%
2. やや長い	8	16%
3. ちょうど良い	35	71%
4. やや短い	2	4%
5. 短い	2	4%
合計	49	100%



事務局考察：
本日のワークショップは約２時間１０分でした。会の長さとしては調度良かったようです。
ただし、設問４の意見をみると、テーブル作業の時間と、発表の時間はもう少し長く、説明の時間はもっと短い方が良かったようです。

3. 本日のワークショップを5段階評価であらわしてください。

選択肢	（人）	
1. 満足	7	14%
2. やや満足	22	45%
3. 普通	10	20%
4. やや不満足	8	16%
5. 不満足	1	2%
未記入	1	2%
合計	49	100%



事務局考察：
半数以上の方が、満足・やや満足と回答していました。設問４の意見を見るといろいろな人の意見が聞け、新たな発見があったことがその要因のようです。

4. 本日のワークショップの良かった点、悪かった点があればお書き下さい。

●良かった点（順不同）

・いろいろな方の意見が聞けて楽しかったです。

・いろいろな意見を聞くことができて勉強になりました。

・いろいろな意見が聞けた。特に県外からの移住者の意見。

・いろいろな意見が出て、聞けてよかった。

・委員の考えを聞くことができた。建設的な意見があり良かった。

・活発な意見が出た。

・市民の広い意見を聴けたこと

・沖縄市の魅力やたくさんの意見が聞けたこと。多くの人が参加されたこと。

・一人一人の意見をお互い聞きあい、それに対して、それを向上していくには？という流れができ、とてもよかったと感じます。

・いろいろな問題点が出てよかった。

・意見交換的な場を持てた

・たくさんの人が沖縄市を熱く語ってよかった。

・自由な発送が出ていたので良かった

・グループに分けて、それを発表することがとてもよかったと思います。個人の意見を出し合ってそれをまとめて、全体として様々な意見が出てよかったです。

・皆さんが様々な考えをもっていながら、前向きに何とかしてやろうというムードが感じられた。

・参加者がそれぞれの思いを素直に言えたと思う（初めての対面なのに）。沖縄市への思いが伝わってきた。

・まったく知らない方とのワークショップでしたが、気持ちよくいろんなことが言いあえてよかったです。

・初対面の皆さんと楽しく会話ができた。

・それぞれの人が言いたいことが言えた

・それぞれの意見が出たこと

・自分の意見が言えてよかった。

・言いたいことを提案できた

・自由な意見を出し合わせられることができました。

・自分が気がつかない点も出して、いろいろな考え方があることが良かった。

・沖縄市のよさを、様々な点で（自分が）考えていなかったことが多く聞けてよかった

・改めて沖縄市のいい所を知ることができた。

・沖縄市の知らなかったことも解ったのでよかった。楽しくワークショップができた。

・沖縄市に魅力について、いろいろな意見が出て、多少なり参考になりました。

・いろいろな方々の沖縄市に対する思いを聞く事できたので参考になりました。

・あらためて沖縄市の魅力を再確認できた。

・打ちとけて、意見を出し合いながら、周りの意見も聞きながら、あらためて考えさせられて良かったと思います。

・グループのメンバーに恵まれた。　・グループが良かった

・ワークショップは意外と楽しかった

・気楽に参加できた点

・各グループとも共通する意見が多かった。

・大勢の人が参加していること

・市民が会〇として共通認識があった。

・少人数のグループでワークショップができたこと

・決められた工程表に沿って進められたので、短い時間で意見を集約することができてよかったと思います。

・前もって流れが作られていたので、意見が出やすくだしやすかった。

・短い時間の割には良い意見が出たので良かった

・人数の多い中、割とスムーズに進行したのかなと思います。

事務局考察：
　いろいろな意見が聞けたことや、沖縄市のよさに気が付いたことが多くあげられていました。　事務局としての一つの目標は達成できたと考えております。
　次回も、良い雰囲気の中、いろいろな気づきとアイディアがたくさん出るような会の運営を目指します。

4. 本日のワークショップの良かった点、悪かった点があればお書き下さい。

●悪かった点（順不同）

いただいた意見	事務局の考え方
・時間配分（定刻どおり終われるように） ・スタートが遅れた点　・スタートは守りましょう。 ・時間は守って欲しい	次回からは、気をつけます。申し訳ございませんでした。
・発表時間が二分は短い。 ・グループ発表の時間をもう少しとって欲しかったです。 ・発表は3分ぐらいあってもよかったのでは？ ・発表時間が短すぎる　・発表時間が少ない ・発表する時間が短く残念でした。聞く内容も少なく、もっと詳しく聞きたかったです。	次回は、発表の時間をもう少し長めに取るように工夫いたします。
・発表時間が短かったので各グループのまとめがあるとよい。 ・せわしい感じがした。もう少しゆっくり議論したい。 ・もう少し時間があったら、もっとよい案が出たと思う。 ・沖縄市の魅力があと一歩踏み込めなかった。 ・時間が短くて、議論が余りできなかった。	次回は、テーブル作業の時間を長く取るように工夫いたします。
・デメリットの部分の意見があまり聞けなかった。 ・意見がいくつかに偏っていて、もっと他のことに視野を向けられてら良かったのではないかと思います。 ・魅力だけを引き出すのは難しいので欠点も含めて話し合うべきでは。 ・東部開発の漠然としたテーマでなく、もう少し絞ったテーマや現在の現状を担当者から説明したほうが良いと思います。 ・具体性に乏しい。個人の意見が反映されにくい。	第１回はできるだけ先入観を持たずに、話をしやすいこと、また、現状を知ることを重視いたしました。次回は、もう少し東部海浜開発土地利用計画を考えるに当たっての情報を提供し、テーマを絞っていきたいと考えています。
・他のグループの意見も聞きながら作業を進めていくとより多くのアイディアが出たと思う。	できるだけ他のグループでの内容をお知らせする工夫をします。HPに全グループの作業をしたモノを掲載もしています。
・テーブルが大きくて遠い感じがした。 ・テーブルをもっと小さくしたほうがいい。	次回は、もう少し話をしやすい距離を保つ配置を工夫します。
・時間が長かった。　・少し長いような気がします。 ・進行がスムーズにいければと思う。 ・説明が長い。スタッフによって微妙に説明、指示が違う。	効率よく話し合いができるように工夫いたします。次回に向けての課題にいたします。
・なれていないので、時間がかかった。 ・時間配分がちゃんとできなかったことは以後気をつけたいと思います。 ・個人的に詳細的なポイントを上手くまとめることができなかった。 ・時間配分が余りできなかった。 ・同じグループの人の発表時のコントロールが甘かったこと。 ・テーブルマネージャーの進行がまずかったです。すいません。	多くの参加者が、満足していただいたようなので気にしないでください。次回もよろしくお願いします。
・参加者がもう少しほしかった。	１回目の参加者が次回も参加いただけること、２回目からの参加者を増やすよう努力いたします。
・マスコミの前撮りが長い。カメラ無しで入ればよいのでは。	こちらの配慮が足りませんでした。次回に向けての課題にいたします。
・他の発表者が勝手に自分達が多数派といっていた。 ・一部宣伝活動のような発表があった。	グループで出た意見は、発表の内容ではなく、作業の際に書いたワークシート（地図や表に付箋紙を張り込んだもの）を基本に整理いたします。次回は、ワークシートの意見を元に話しあいを進めていきます。
・今回が始めてのワークだと思うが以前からやっている方々もいるのか？情報の差がありメンバー構成を少し考えて欲しい。	ワークショップの呼びかけは、事業に興味をもたれてい方、そうでない方関係なく呼びかけをし、グループ分けはランダムに行なっております。ご理解の上、ご了承ください。

4. その他、ご意見・ご質問などがありましたらお書き下さい。（順不同）

いただいた意見	事務局の考え方
・もう少しテーブルマネージャーへの指導が必要	事務局のテーブルマネージャーの方への説明が上手くできていなかったようです。次回に向けての課題にいたします。
・もっと未来のことも考えたらどうか ・思ったよりスムーズに自分の考えが出てこなかった。他のグループとの交流や、行政側の考え方などアイディアのヒントとなる意見がもっと欲しかったかも… ・100人ワークショップにしているので、個人の意見をもっと引き出せるようにしていただきたい。 ・今回埋立と海の環境についての意見が少なかった。私としては埋立を活用して泡瀬の自然がよくなるような埋立方法に期待している。	第1回はできるだけ先入観を持たずに、話をしやすいこと、また、現状を知ることを重視いたしました。次回は、もう少し東部海浜開発土地利用計画を考えるに当たっての情報を提供し、テーマを絞っていきたいと考えています。
・次の日程は早目に確実にお願いします。二週間前までに	承知いたしました。
・ワークショップが自由に意見が言えることがよいので、マスコミの取材はないほうが良い	こちらの配慮が足りませんでした。次回に向けての課題にいたします。
・私は干潟の自然を残したい人間なのですが、参加しつづけていいのでしょうか?	目的に沿って参加し、話し合いをしていただいているので、是非参加しつづけてけてください。
・市の魅力が再発見できた。ありがとうございます。 ・沖縄市がいい方向に向かっていけばいい ・3回目に期待を ・第2回～3回を楽しみにしている。 ・これからもよろしくお願いします。 ・事務局の皆さんお疲れ様です。 ・とても沖縄市の魅力や改善するところを知ることができた。 ・話が上手い人が多くてびっくり ・次回のワークショップを更に意気を高め、素晴らしい沖縄市を語りたいと思います。 ・こども達に、本土と等しく夢を与えてください。子供は宝です。 ・いろいろな考え方が、楽しく学ぶことができた。次はもっといろいろ伝えていくことができればと思います。 ・ワークショップ中同じ意見が出たので、市民の共通の意識があるということが再認識できたのでよかったと思う。 ・事業実現（裁判の判断）への前提条件を踏まえて意見を期待したい。	次回も、参加者の皆さんからこのような言葉をいただけるように努力いたします。また、参加者の皆さんのご協力があり、第1回を無事終了したのだと思っております。いろいろなご意見ご感想ありがとうございました。

2-2 第２回

東部海浜開発に必要なものは何？　　第2回　東部100人WS　H21.1.28（水）　沖縄市産業交流センター

※青字は第2回で追加した部分,太字にグレーの背景は選択した項目

1グループ

沖縄市の魅力	沖縄市の魅力を伸ばすためには？	
海、海岸線	1 景観を良くする道路、建物　イメージカラー舗装、イラスト（魚の絵等）、オブジェ、クジラ、マンタの模様	1
	2 海岸線を整備する　海辺のウォーキング、自転車	2
生活環境、食、住など 大飲食業（アミューズメント施設）	3 ~~ラーメン博物館（そば）~~	
	4 各施設の駐車場不足を解消する	
	5 通りを明るくする　（外灯の設置）明るいイメージで夜も歩きやすく	1
	6 運動公園（県）駐車場を増やす	
運動公園（県総）	7 ~~最近健康に対して意識が高まってきているので美里公園のように夜でも運動が行える場所をつくる！（新都心にある公園）~~	
	8 全天候型運動施設の設置、ドーム球場、ジョギングがしやすい歩道づくり（段差をなくす→バリアフリーゾーン）　年中天候を気にすることなくスポーツを楽しめる。健康増進機能（ジム、サウナ、プール）、ゴルフレンジ	2
	9 新しい埋立地に北谷より広い駐車場及び広場を造り、各種イベントを伝えるようにして全島から人が集まるようにする。	6
スポーツ振興、キャンプ地、合宿 運動公園 泡瀬	10 ~~スポーツに力を入れる~~	
	11 県総合運動公園の延長として新しい埋立地にビーチ、ヨットハーバー等を造り、全国的なヨットレースが出来るようにする。観光沖縄を全国発信する。クルージング、ビーチパーティー（BBQ）	5
エイサー	12 ~~沖縄の伝統的な行事として、毎年沖縄市で行われているもので、ものと住民と青年会が協力したらいいと思う~~	
	13 ~~観光客にエイサーを体験させる（自治会の練習時に一緒に入れる）~~	
魅力ある建物（奇抜なものではない）	14 大型店舗が次々に建っているので若い年齢の方が多く、まちが活性化していると思う モールのイメージ、大型宿泊施設（ホテル）、アウトレット	2
おきなわマラソン	15 ~~おきなわマラソンは県内外の人が多く参加するので沖縄市の魅子が上がると思う！もっとイベントを増やしたりしたらいいと思う！~~	
海＋イベント	~~港まつり、ヨットレース、コンサート~~	
海＋スポーツ	~~サーフィン、ビーチバレー、フリーダイビング~~	
海＋仕事	海産物の販売、海の駅	1
	大型ショッピングモールの建設	2

東部海浜開発に必要なものは何？　　第2回　東部100人WS　H21.1.28（水）　沖縄市産業交流センター

※青字は第2回で追加した部分,太字にグレーの背景は選択した項目

2グループ

沖縄市の魅力	沖縄市の魅力を伸ばすためには？	
国際観光地として外国人が多い	1 国際的感性、国際人となりやすくなる国際交流をすすめて	1
	2 宿泊施設が整備されること	5
	3 ~~外国語教育の強化~~	
	4 ~~英語の案内表示を多くする~~	
	5 スポーツ交流	5
	6 ~~基地政策交付金の拡充と基地内私有地代の上昇~~	
	7 基地経済からの脱却・自立経済への転換	1
	8 ~~産業政策の見直し、観光産業と生産活動を充実~~	
	9 グローバルネットワークのコアを目指す	1
国際都市異文化交流	10 ~~早期に東部開発を進めて欲しい~~	
	11 若者の雇用を促進する	1
	12 経済豊かな沖縄市	1
国際貿易地域として世界へ発信する地域		
自治会活動が活発！地域のイベントが盛ん	13 自治会加入の世帯に訪問し加入を促す　現在加入率70%	1
	14 連帯感が良くなる	1
	15 ~~市青協に加入する~~	
	16 イベントをもっとアピール（宣伝）	1
地域自治会への加入		
青年会の活性化		
自治会活動		
花いっぱいの推進	17 ~~環境美化につながる~~	
婦人会の発展	18 ~~市婦連に加入する~~	
父母がPTAに参加	19 ~~子供に関心を持つ~~	
異文化交流		
公共施設の充実 動物園（こどもの国）東南植物園	20 バスツアー	1
	21 ~~家族揃って楽しめる、ゴミ等の処理方法等はっきりと明記する~~	
	22 那覇～沖縄～名護　海の駅、船で行ける様に	2
子供が多い	23 雇用の場の創出	2
	24 子供たちが利用する施設の充実	2
	25 教育環境の充実教育特区へ	
エイサーが盛ん	26 大規な会場又は道路の整備　駐車場	1
都市自然が融合している	27 ~~マスタープランとゾーンニングをしっかりと見直す~~	
	28 ~~条例化の推進~~	
~~高速インターチェンジ~~		
一番街・銀天街	29 ~~レトロな商店にする~~	
~~漁港があってイマイユーが美味しい~~	30 ~~水産資源の研究と活用~~	1
海＋イベント	31 潮干狩り、トライアスロン、花火、ハーリー、ビーチバレー、マリンスポーツ、サッカー、音楽祭	2
海＋家族	32 ~~ビーチパーティー、キャンプ、つり、海水浴、浜ウリ、潮干狩り~~	
海＋朝日	33 初日の出、ジョギング、ウォーキング、顧事、すがすがしい、環境教育	2
海＋沖縄市	34 ~~パヤオ、海外の玄関、太平洋、ビーチがない、泡瀬漁港、ヨットハーバー、汚れている、泳げない、夢咲公園、あまり良いイメージがない、港湾、環境学習教育、泡瀬干潟、干潟、港湾、夢咲公園、~~	1

交通は車以外で（バス、船、モノレール、ロープウェイ等）

東部海浜開発に必要なものは何？　　第2回　東部100人WS　H21.1.28（水）　沖縄市産業交流センター

※青字は第2回で追加した部分,太字にグレーの背景は選択した項目

3グループ

沖縄市の魅力	沖縄市の魅力を伸ばすためには？	
音楽のまち	1 ~~イベントを増やす~~	
	2 音楽関連産業の誘致	
	3 音楽関連産業~~（アーティストおよび製作等）の人材育成~~	
エイサーや祭り等が盛ん	**4 エイサー文化の継続に必要な支援（青年会活動への理解、支援金）**	1
	5 各青年会を集めてコリンザやアベニューの空舗を青年会の集合場所にしてエイサー街（ストリート）にする	
	6 ~~イベントの開催による地域活性化に対する関心を高める必要か－イベントの継続開催－~~	
中央商店街のおじいおばあ	7 ~~Information売り込む努力、イベント、CM~~	
中の町がある	8 ~~中の町に呑みに行く（那覇、松山は×）~~	
	9 ~~もっと観光客が来るような仕組み~~	
	10 飲み屋を利用したイベント	
緑が豊か	**11 いろんな場所へ植物を植え、もっと緑を増やし、人と自然の共存をはかる**	2
	12 乱雑としているところの整備→住民が利用しやすくする	
	13 在来種の育成	1
動物園・植物園がある	**14 南（動）北（植）をつなげる政策をつくる**	1
	15 ~~イベントの同時開催~~	
	16 街路~~サイン等の整備による誘導~~	
海	17 ~~朝日の名所にする~~	
	18 海洋スポーツ、レクリエーションのメニュー開発	1
	19 東部の利を説く	
基地・外国人との共生	20 ~~外国人との交流を・・・~~	
	21 相互の文化を学ぶ	
	22 国際交流の中で活躍する人材育成、外国語教育等特区、ボランティア育成	2
	23 ~~国外からのスポーツ選手の誘致~~	
交通便利	24 北へ南へ西へ東へ交通の要所的政策をつくる	
	25 市内環状線等の整備	2
	26 交通サインの充実（東西を結ぶ、県道20号や環状線を中心に）	1
交通アクセス（インターチェンジ）が2つ	27 ~~インターチェンジに観光案内版~~	
	28 ~~公共交通機関の充実（環状線）~~	
スポーツ施設がある	29 ~~プロを呼ぶ~~	
	30 定期的なスポーツイベント	2
	31 キャンプを誘致	1
	32 エイサー会場として両方利用	2
	33 スポーツコンベンション（イベント）の開催誘致	3
	34 ~~他国のスポーツの導入~~	
	35 ~~国外からのスポーツ選手の誘致~~	
その他	36 ~~沖縄市の魅力を積極的、効果的にPRすること~~	
海＋仕事	**水産資源系の研究所（サンゴ）　漁師、観光ダイビング、客船、造船、エコツーリズ**	1
海＋仕事	**観光資源として海を活用し、雇用の創出につなげる**	1

東部海浜開発に必要なものは何？　　第2回　東部100人WS　H21.1.28（水）　沖縄市産業交流センター

※青字は第2回で追加した部分,太字にグレーの背景は選択した項目

4グループ

沖縄市の魅力	沖縄市の魅力を伸ばすためには？	
大学校がある	1 産業との連携	
	2 ~~技術者の参入（将来的に活躍するであろう）~~	
エイサーが盛ん	3 ~~道ジュネーの場所を増やす~~	
	4 ~~毎日観覧できる場所~~	
	5 ~~エイサーの体験が出来るようにする~~	
県総合運動公園	6 ~~地域住民や外部の人が参加できるスポーツイベントや祭りをする~~	
	7 ~~外国人との競技を取り入れる~~	
	8 自然体験ができる	**1**
こどもの国が教育に良い	9 動物と種類を増やす	
	10 ~~動物のピクニック（移動動物園）~~	
塾が多い	11 ~~沖縄市で行うイベントや祭りの情報を塾に常に提供する~~	
	12 ~~外国人との語学の勉強。各塾同士で連携して行う~~	
塩田跡	**13 塩田文化館**	**1**
	14 塩田体験する	**1**
音楽が盛ん（ミュージックタウン）	15 ~~ライブツアーの開催~~	
	16 音楽オーディションのイベント文化	**2**
	17 ~~学生のライブコンサートとして場所を提供~~	
	18 駐車場	**1**
日の出スポット（東海岸）	**19 日の出のスポットとして全面的にメディアにうちだす**	**1**
	20 ~~正月にイベント~~	
外国人が多い（交流ができる）	**21 外国人との交流のための飲食店の一角をつくる（観光客をよぶ一環）**	**1**
	22 多国籍文化の商業施設	**2**
高速のインターが2つある	23 ~~高速道路に接続する市の道路の整備をすすめる~~	
	24 ~~インター近くに駐車場を整備する~~	
チャンプルー文化	**25 多国籍飲食のまちづくり**	**1**
東南植物楽園がある	26 ~~植物学習（子供から大人まで参加する）~~	
スポーツコンベンション	**マリンスポーツ、野球、陸上競技**	**1**
ウェルネス	**自炊、体験滞在施設**	**1**
中部地域のメディアIT拠点		**1**
中部地域の精神文化拠点		**1**

東部海浜開発に必要なものは何？　　第2回　東部100人WS　H21.1.28（水）　沖縄市産業交流センター

※青字は第2回で追加した部分,太字にグレーの背景は選択した項目

5グループ

沖縄市の魅力	沖縄市の魅力を伸ばすためには？	
45カ国の外国人が住む国際都市	1 国際交流事業の推進（サイバー大学の誘致）	1
	2 学習の場への登用	1
	3 ~~ドルを使う~~	
外国人が多い	4 交流の場	
	5 ~~特色あるまちづくり（もっともっとアメリカ化したまちづくり（道路、店、・・・）~~	
	6 ~~それぞれの国のものを持ってきて売る~~	
日本だけど外国みたいな沖縄市	7 ~~外国人との交流の場をつくる（イベント、プチホームステイ、etc・・・観光商品）~~	
	8 ~~脱日本化への街の形成を図る（外語の積極設置）~~	
~~日本だけどアメリカンな街~~		
~~異国情緒豊な街~~		
多くの芸能がある街	9 観光客を集客できるエンターテイメント事業の推進（観光スポット）	3
沖縄本島の中部に位置する県下第2の都市	10 外国人観光客が魅力を感じる観光資源・施設事業の推進（パーク）	3
本島中部に位置しアクセス良	11 ~~通過場所とならないように休憩所をつくる~~	
	12 ~~新しい道路網をつくる（路面電車）~~	
海	13 ~~内地からきた人にアルバイトを紹介する~~	
	14 ~~ダイビングのライセンスをとる場所~~	
泡瀬干潟の魚とかカニとか	15 ~~釣り~~	
	16 ゴミとか排水とか海を大切にするキモチ→観光に値する街とか海に	3
港	17 ~~船・ボートのライセンスをとる場所~~	
近くに小さい島	18 ~~遊覧船でまわる~~	
ぽかぽかあたたかい	19 マンゴー・ドラゴンフルーツの熱帯フルーツを植える	1
亜熱帯気候		
沖縄子供の国	20 ~~バリアフリー化~~	
	21 ~~もっとPRをする~~	
子供の国（動物園）東南植物楽園がある	22 遊園地もできたら子供たちがもっと楽しめると思う。	1
世界遺産に囲まれた国際都市	23 ~~世界遺産と芸能ツアーを企画し、観光客を誘客する~~	
	24 ~~宿を安くとまれるようにする~~	
こどもがたくさんいて明るく元気	25 ~~学力テストが最下位でもいいじゃないですか、という大人側の姿勢~~	
	26 ~~キミ達はダメな子だからがんばらなきゃというレッテルを子供に感じて欲しくない~~	
明るい人柄優しい人柄	27 ~~保育・介護など福祉の人材供給源になりうるので学校・学費サポートとかで福祉の街~~	
	28 グローバルな環境教育だけでなく地道な日常生活の中にできることがたくさんある。知って欲しいし、やってほしい。	1
海＋食	水産業、もずく、さしみ、パヤオ、魚汁、焼き魚、海鮮料理、潮干狩り、健康食の王様、水産業、がさみ、塩	3
海＋遊び	観光（マリンスポーツ）、遊園地含むテーマパーク等）、海底水族館、水上都市、ビーチ（海水浴）、マリンスポーツ、つり、ビーチパーティー、キャンプ、琉球海炎祭、ゴミのポイ捨て、魚とり	4
海＋沖縄市	マリンレジャー、干潟、東部海浜事業、コンクリート護岸、ビーチがない、きれいではない、家庭排水、波がおだやか、日の出、基地、観光資源として潜在能力がある、水産業都市、比屋根湿地、干潟の浄化機能	1
海	干潟の浄化機能	1
楽園づくり		1
スポーツアイランド	スポーツ施設	1

東部海浜開発に必要なものは何？　　第2回　東部100人WS　H21.1.28（水）　沖縄市産業交流センター

※青字は第2回で追加した部分,太字にグレーの背景は選択した項目

6グループ

沖縄市の魅力	沖縄市の魅力を伸ばすためには？	
海　倉敷ダム　森がある　農業	1 ~~エコツアー~~	
交通が便利（ICが二つある）	2 道路の中を広くする	
	3 公共交通が充実したらもっと便利になる	1
	4 コミュニティバス	1
エイサー	5 ~~エイサー関連グッズの開発~~	
店が多い	6 アパレル関係の店がもっとあるといい　いろんなお店	1
	7 ~~私のおすすめ店マップをつくる~~	
子供が多い 人口が増えている	8 子育てしやすい環境が必要　公園はあるけど安心して遊べるところが少ない	1
外国人が多い	9 ~~まずは飲み友達から~~	
	10 ~~日本人も気軽に行ける飲み屋があったら~~	
色々な人材がいる	11 ~~人材を活かせる職業が必要~~	
古い街並み、混沌とした感じ	12 駐車場が必要	1
景色がいい	13 ~~市役所の7階を観光スポットに~~	
音楽の町	14 ~~ストリートミュージックなど~~	
動物園	15 展示方法を工夫（旭川動物園）	1
運動施設	16 市民参加するスポーツイベント、ビーチサッカー、フットサル	1
	17 ゴルフ場が欲しい	1
	18 プロスポーツ選手による誘致	1
海＋家族	~~ドライブ、~~オートキャンプ、池遊び、ビーチパーティー、釣り、~~夕日、ビーチ、バーベQ、潮干狩り~~いそ遊び、さんぽ	
海＋冬	素潜り、ダイビング、星がきれい、演歌	
海＋食	直売店、~~釣堀、たこ、~~シーフードレストラン、そこで買ったものが料理できる	
海＋沖縄市	泡瀬、塩、朝日、港、パヤオ、県総合運動公園、貝	
海＋沖縄市	干潟	1

7グループ

沖縄市の魅力	沖縄市の魅力を伸ばすためには？	
子供が多い	1 ~~子育て支援を拡充させる~~	
	2 こどもが活動する場所を増やす	
ミュージックタウンの活性化	3 ~~音楽のあるまちづくり　いつでも音楽に触れることができる。イベント企画、関連企業、広報活動に力を入れる。~~	
県総合運動公園の整備　拡張でスポーツ　少年を育成する	4 環境整備、広い土地、宿泊施設	
	5 施設の整備、グランドの整備	1
	6 施設の整備、グランドの整備	
美東公園	7 こども達の楽しめる遊具〇〇	2
こどもの国（動物の生態、ふれあい）	8 ~~県内小中学校のカリキュラムに遠足、社会見学を毎年組み込んでもらう。~~	
沖縄県の中心	9 ~~もっと沖縄市で市をアピールする~~	
運動公園について	10 サッカー専用スタジアムを建設することで、それを目標にするこどもが増え、夢ができると思う。	
総合スポーツ施設	11 学校での部活動に入っても、人間関係などでやめていく子が多いので、そういったこどもがスポーツをする環境を。冬も使える施設　いろいろなスポーツができる	2
ちゃんぷる一文化の推進（サッカースタジアム建設）	12 小・中・高の9割はサッカーチームがある。夢を与えること。	
	13 県総合陸上競技場のJリーグ開催ができるように改造（芝の張替え）	
	14 Jリーグの試合観戦	
	15 ~~サッカー（スポーツ）に国境はない~~	
	16 ~~小・中・高・在沖アメリカ人のために市・県が頑張ること~~	
	17 サッカースタジアムを建設すること	2
	18 ~~米軍基地内でもサッカーの試合を見たい。~~	
	19 世界のサッカークラブのキャンプを誘致する	
国際カーニバル、エイサー大会、キジムナーフェスタ	20 ~~全国にアピールする~~	
	21 ~~市民が広く参加できる　PTAで取り組む。自治会で取り組む。~~	

7グループ

沖縄市の魅力	沖縄市の魅力を伸ばすためには？	
高低差のある地形	22 ~~ライトアップ~~	
芸能が盛んなまち	23 ~~ミュージシャン、芸能人、タレントの発表の場を作る~~	
	ビーチサッカー	1
	フットサル	1
	県総からの遊歩道（橋）	1
	~~ビーチバレー~~	

東部海浜開発に必要なものは何？　　第2回　東部100人WS　H21.1.28（水）　沖縄市産業交流センター

※青字は第2回で追加した部分,太字にグレーの背景は選択した項目

8グループ

沖縄市の魅力	沖縄市の魅力を伸ばすためには？	
泡瀬｛パヤオ・海岸通り・まつり	1 道路の整備	
	2 定期的にクリーンデーを設ける	
	3 パーキング場を大きくして欲しい	2
	4 泡瀬地区の案内	
	5 イベントの充実	1
	6 パヤオのまつりを増やした方がいい	
	7 港からのクルージング	
	8 道路沿いに花を植えるといい	1
	9 パヤオはお昼時は満員でもっと客席を増やして欲しい	
	10 空き店舗の利用	
	11 店の拡張で魚の種類・量を多く、食事の店も増やして欲しい	
	12 海で遊ぶ場所がない（泳いだり）	
	13 港（海）の駅を作って欲しい	1
	14 海沿いにベンチがあればいい	2
倉敷ダム	**15 道路を整備してウォーキングでも行けるように**	2
	16 季節の花見ができるように。例：1月…桜まつり、5月…ゆり等	1
	17 もっと木を植えて陰が欲しい	1
	18 交通がちょっと不便	1
	19 各学校の遠足コースに入れて欲しい	
こどもの国	20 広場のテントがほしい	
	21 エスカレーターをつけてほしい	
	22 動物園の順路の道幅も大きくしてほしい。	
	23 県内外へのPRをしていろんな団体を園内に呼んでほしい	
	24 今こどもの国が楽しいです。	
	25 各学校へ来園の依頼をする。	
	26 園内のショップにキャラクターグッズが（沖縄市らしい）あってほしい。	
	27 入園料を安くしてほしい	
	28 こどもの国の階段が多すぎる	
パークアベニュー	29 コリンザとの協力（駐車場）	
	30 国際的な商品を	
	31 通りにフリーマーケットがあればいいと思います。（週1回とか月2回とか）	
	32 無料駐車場がほしい	1
	33 多国籍料理店を一同に集めてみる	1
	34 Xmasシーズンのイルミネーションを派手に早めに	
	35 観光コースにしてください	1
	36 ハロウィン時期に全店舗飾り付けをしてみては？	
	37 観光客のボランティア案内	
	38 市民の皆さんが年に一度はきてほしい	
中の町社交街	39 安全クリーンなイメージ作り	
	40 主婦の皆さんが買い物もできる店もほしい	
	41 街角の飲み屋街通り！イベントをつくって人を呼び込むようにしてほしい。	
	42 がんじゅう会の皆さんの清掃がいきとどいている。	
	43 こども達も安心に歩けるとおりにしてほしい	
	44 古い中の町の街並み再現	
ミュージックタウン 海から“音”発信 ◎イベント対応できる多目的広場（コンサート等）（普段は市民へ	45 駐車場が少ない。止めにくい	
	46 個性的な店がない（音楽に関する）	1
	47 もっと店舗が増えてほしい	
	48 毎日音楽が聞けて観光客が喜べるよう	
	49 館内で音楽だけでなく、ファッションショーやいろんなイベントをしてみては？	2
	50 おしゃれな雰囲気がない。できたらブティック、コーヒー店等	
海＋夏	子供達が楽しめるビーチ	1
	お金をかけない	

8グループ

海＋緑	~~ピクニック広場、大きな広場~~	1
	~~車を入れない~~	
海＋スポーツ	**プロ誘致可能な運動施設、市民が主体**	**1**
	ヨットハーバーの設備を充実	**1**
海＋沖縄市	~~国内外への移住~~	1
海＋音	~~音楽ホール~~	
	~~学校誘致~~	1

東部海浜開発に必要なものは何？　　第2回　東部100人WS　H21.1.28（水）　沖縄市産業交流センター

※青字は第2回で追加した部分,太字にグレーの背景は選択した項目

9グループ

沖縄市の魅力	沖縄市の魅力を伸ばすためには？	
子供の国	1 旭山動物園と同じように動物の見せ方を研究して整備する	
	2 中央公園を利用して低学年おイベントを行う	
	3 ナイトツアーを毎日継続（動物は夜活動するのもいる）	
中の町	4 夜の観光地	
	5 防犯を強化して深夜までも安心して走れる様にする	
	6 無料送迎バス（市内、市外）	
温暖な気候	7 スポーツと健康	
	8 市民運動会	
県総スポーツ		
ミュージックタウン	10 音楽イベント、有名アーティストをよぶ	
	11 広場をインディーズアーティストに開放する	**1**
	12 駐車場の確保（無料）	**1**
芸能、祭り太鼓、エイサー、京太郎	**13 伝統文化が豊か。積極的に継承する。**	**2**
	14 伝統芸能を学習させる体験施設	**1**
若者が多い（小中高）	15 若者の元気なパワーを沖縄市の未来へ	
	16 若者自身でイベントが出来るような広場をつくる	**1**
	17 大きな商業施設を！（年代、幅広く使用できる）	**1**
	18 若者を対象にして商売	
	19 若い人の働く場が必要	
沖縄各地の人々のチャンプルー的な住民	**20 交流する場所が必要**	**3**
海に面している	**21 夏祭り、沖縄一の花火大会**	**2**
	22 釣り大会	
	23 ミニトライアスロン	
	24 貝拾いが出来る海の確保　自然のままの海を残す	**1**
	25 中城湾ツアー	**1**
魅力的通りが多い（イペー、くすの木、ゲートなど）	**26 通り沿いの建物を統一して通りにふさわしいのものにする**	**1**
	27 景観に配慮した通りづくり	**2**
海＋イベント	28 ハーリー大会、カーニバル、セーリング	
海＋スポーツ	29 ジェットスキー、カヌー、ビーチバレー、サッカー、トライアスロン	
海＋食	30 パヤオ、魚貝	
海＋沖縄市	**31 温暖な海、干潟、東部海浜、新港地区、県総が近い、スポーツ健康**	**2**
	32 海をキレイにする機能をもたす	**1**

東部海浜開発に必要なものは何？　　第2回　東部100人WS　H21.1.28（水）　沖縄市産業交流センター

※青字は第2回で追加した部分,太字にグレーの背景は選択した項目

１０グループ

沖縄市の魅力	沖縄市の魅力を伸ばすためには？	
アクセス	1 ~~I.C.を中心としたベッドタウン計画~~	
	2 ジャスコORメインシティ（サンエー）を一つは誘致	1
	3 ~~港ももう一つのアクセスポイント~~	
	4 駐車場（平面、無料）でっかいやつ！！	1
夜景	5 ホテルを建てる	2
	6 ~~イルミネーションイベント~~	
音楽や芸能系	7 ~~若者だけじゃなく、子供や段階の世代の方を対象としたイベントを~~	
	8 ~~コザのミュージックタウン近辺を中心にイベントで人口を集めて市を盛り上げる~~	
	9 地域のエイサー青年会との交流の場	1
住環境	10 大学を中心とした	4
	11 病院	
こどもの町宣言	12 子供の救急病院	2
	13 ~~子供ができるインターンシップシステムをつくる。地域の子供と大人と社会の交流~~	
	14 テーマパークをつくる	1
海	15 大きな船の入れる港　アジアの中心、物流拠点	2
泡瀬干潟の自然はすばらしい！	16 ~~土砂は琉球セメントにプレゼント・土はメイクマンにプレゼント~~	
	17 浮島は埋め立てではなく、潮の流れを止めない変えない工法で。	1
	18 干潟でのイベント、干潟の環境に配慮した　体験学習利用（修学旅行）	3
カフェ	19 ~~大学ができればさらに増える~~	
海＋春	20 ~~もずく、潮干狩り、キャンプ、釣り~~　もずく、潮干狩り、釣り、キャンプ	
海＋冬	21 ~~ダイビング、寒中水泳、冬でも暖かい釣り、あーさ、保養地~~　ダイビング、寒中水泳、冬でも暖かい釣り	
海＋スポーツ	22 ジェットスキー、モーターパラグライダー、サーフィン、フィッシング、ビーチサッカー、バレー、ラグビー、ダイビング、釣り	1
海＋沖縄市	23 日の出、港の連携、海外からの船→長期連泊、野外イベント（音楽）、花火、海でのエコ、海の入り口を沖縄市	1

東部海浜開発土地利用計画策定

100人ワークショップ ニュースレター Vol.2

発　行：沖縄市 建設部 東部海浜開発局 計画調整課　　H21.2月発行
ＴＥＬ：939-1212（内線2674）　ＦＡＸ：939-6313（用地課内）
E-mail：a68keika@city.okinawa.okinawa.jp
ＨＰ：沖縄市トップページ（http://www.city.okinawa.okinawa.jp）
→各課案内→計画調整課

テーマ「島の使い方を考える。」について話し合いました。

1月28日（水）午後7時より、沖縄市産業交流センターで「第2回 東部海浜開発土地利用計画策定 100人ワークショップ」を開催しました。38名の参加者と一緒に、「島の使い方を考える。」というテーマで、泡瀬にできる島の使い方について、９グループに分かれて話し合いました。

第２回ワークショップの内容

(1) 第１回のおさらい
(2) ﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ①：「海から連想すること」
(3) 説明：土地利用を考えるための前提条件
(4) 事例紹介：海を活かした開発の事例・テーマ性をもった開発の事例
(5) ﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ②：「東部海浜に必要なものは何？」
(6) グループ発表

第2回ワークショップの概要

●ワークショップ①：「海から連想すること」

はじめに、各グループで15のｷｰﾜｰﾄﾞ（朝日・遊び・ｽﾎﾟｰﾂ・仕事・産業・ｲﾍﾞﾝﾄ・緑・家族・こども・夜・食・春・夏・秋・冬）の中から３つをランダムに選び、「海」とそれぞれの単語から思い浮かぶことを１人ずつ出し合いました。つづいて、「海」と「沖縄市」から連想することを皆で出し合いました。

●説明：土地利用を考えるための前提条件

事務局より、島の使い方を考える前提条件について説明がありました。

- 海を活かした沖縄市の活性化を担う土地利用計画であること。
- 沖縄総合事務局（国）、沖縄県、沖縄市の３者が一体となって進めていくこと。
- 埋立により島ができること。
- 約800mの人工ビーチができること。

ご意見ご感想を募集しています。

100人ワークショップに参加した方も参加していない方も、土地利用計画策定に関するご意見ご感想があれば、沖縄市役所　東部海浜開発局までお寄せください（様式問わず。メール、ＦＡＸ、持参、郵送等）。お寄せいただいたご意見等につきましては、土地利用計画策定の参考にさせていただきます。

●ﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ②：「東部海浜に必要なものは何？」

第 1 回で出し合った「沖縄市の魅力を伸ばすために必要なこと」に、ワークショップ①で考えた「海から連想すること」を加えた上で、「東部海浜開発に必要なもの」を話し合い、グループごとに発表しました。

＜各グループの内容＞概要・抜粋

ｸﾞﾙｰﾌﾟ①…「海を身近に感じる海洋都市」として、海岸はｲﾒｰｼﾞｶﾗｰ舗装やｵﾌﾞｼﾞｪの設置による景観統一と外灯の設置により賑やかさと海を感じる都市づくり。護岸は階段状にして干潟に降りられるようにする。沖縄県総合運動公園と連続した場所として全天候型ｽﾎﾟｰﾂ施設の建設。また無料自転車の貸出しで島内を廻れるようにする。

ｸﾞﾙｰﾌﾟ②…スポーツ交流の推進と受入のための宿泊施設。脱車社会を目指し公共交通機関（バス、モノレール、昔入船していた歴史があることから山原船等）の整備、開発の一方で自然環境教育や地域コミュニティ充実のための自治会活動の推進。

ｸﾞﾙｰﾌﾟ③…国際交流を担う人材を育成し、国際的な各種ｽﾎﾟｰﾂｲﾍﾞﾝﾄを開催する。大きな広場（仮称）ｴｲｻｰ広場で来訪者は固有の文化を満喫する。沖縄市内の北の東南植物楽園と中心市街地に合わせて、南の人工島に水産資源研究所（仮称）を創り、観光と雇用の創出を図る。

ｸﾞﾙｰﾌﾟ④…海を活かした産業の創出。塩田跡をヒントにした自然体験型の施設、音楽文化・人工島のメリットを最大限に活かしたメディア拠点の創出。多国籍性を活かした中部地域の精神文化拠点づくり。

ｸﾞﾙｰﾌﾟ⑤…干潟を守りながら観光の場を作る。観光客を集客するﾃｰﾏﾊﾟｰｸやｴﾝﾀｰﾃｲﾒﾝﾄ事業の推進、海洋牧場や海底水族館の設立。雇用の創出を図る一方、人材育成も行なう（サイバー大学の誘致等）。干潟の浄化機能を維持しながら大切な自然をいつまでも残していく。

ｸﾞﾙｰﾌﾟ⑥⑦…「一年中楽しめる島」。夏はビーチパーティーやオートキャンプ場でにぎわい、冬は天体観察会や星空ツアーでにぎわう。沖縄県総合運動公園からは遊歩道（橋）でアクセスできる。Ｊリーグが開催されるサッカースタジアム。宿泊施設を利用したスポーツキャンプ。また交通アクセスの利便性を高めることが重要。

ｸﾞﾙｰﾌﾟ⑧…多目的広場をつくり、そこを「海からの音の発信拠点」として、大イベントの開催による波及効果をねらう。大駐車場も設置する。

ｸﾞﾙｰﾌﾟ⑨…「交流」がキーワード。人の交流を進めるための沖縄文化を体験できる広場づくり。沖縄県総合運動公園を活かしたスポーツコンベンションの推進。海辺の環境については、潮干狩りができる海を残し、干潟の自然の自浄作用が保てるようにする。人工島と津堅島（ﾆﾝｼﾞﾝの産地）及び久高島（神々の島）を結ぶ海の回廊をイメージした「中城湾ツアー」。

ｸﾞﾙｰﾌﾟ⑩…大型船の港が出来ればｱｼﾞｱの中心になれる。時速 90 ﾉｯﾄの船であれば、24 時間圏内でｳﾗｼﾞｵｽﾄｯｸやｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙの範囲をｶﾊﾞｰできる。他にはﾎﾃﾙ、大学、救急病院。干潟の環境に配慮した上での体験学習。大学の誘致により若者が来る。周辺関連産業も振興する。

参加者追加募集のお知らせ！　まだまだ参加者を募集しています。第２回までに参加しなかった方も応募可能です。

★目　　的：市民参画による東部海浜開発土地利用計画を作成するための意見収集。
★応募資格：沖縄市在住の方か、勤務・自営又は通学している20歳以上の方。目的を理解し、無報酬で参加していただける方。
★応募方法：申込書に必要事項を記入し提出（持参もしくは郵送、ＦＡＸ、メール）。申込書は、市役所、各自治会等にあります。
HP（沖縄市トップページ→各課案内→計画調整課）からもダウンロード可能です。
★募集人数：100人（先着順。但しこれまでに申し込みを済ませた方が優先です。）
★提 出 先： 沖縄市役所 東部海浜開発局 計画調整課 fax:939-6313　E-mail:a68keika@city.okinawa.okinawa.jp

次回 H21.2.19 開催　18:50～　テーマ「キャッチフレーズを考える」 場所は農民研修センターです。

第2回　東部海浜開発土地利用計画　100人ワークショップ　アンケート結果と考察

アンケートは無記名方式で、ワークショップ終了後にご記入いただきました。参加者及び回収ともに３８名でした。ご協力ありがとうございました。

1. あなた自身のことについて、該当するものに〇をつけて下さい。

アンケートの回収			第1回	49 人
			第2回	38 人

男女別	第1回	第2回
男性	33 人	29 人
女性	14 人	8 人
不明	2 人	1 人

年齢別	第1回	第2回
10代※	3 人	0 人
20代	9 人	4 人
30代	14 人	17 人
40代	7 人	7 人
50代	7 人	5 人
60代	6 人	3 人
70代以上	2 人	1 人
不明	1 人	1 人

※応募資格には20歳以上とありましたが、高校を卒業している方は、参加が可能と判断いたしました。

事務局考察：
残念ながら、前回より、参加人数が減ってしまいました。また、女性の参加者が少なくなっています。次回に向けて、できるだけ参加していただけるように告知していきたいと思います。

2. 本日のワークショップの時間の長さはいかがでしたか？該当するものに〇を付けてください。

	第1回		第2回	
選択肢	（人）		（人）	
1. 長い	2	4%	1	3%
2. やや長い	8	16%	6	16%
3. ちょうど良い	35	71%	29	76%
4. やや短い	2	4%	1	3%
5. 短い	2	4%	1	3%
合計	49	100%	38	100%

事務局考察：
本日のワークショップの時間は約2時間20分でした。「ちょうど良い」の割合が一番多いことから、時間の長さとしては、ちょうど良かったようです。

3. 本日のワークショップを5段階評価であらわしてください。

	第1回		第2回	
選択肢	（人）		（人）	
1. 満足	7	14%	9	24%
2. やや満足	22	45%	23	61%
3. 普通	10	20%	4	11%
4. やや不満足	8	16%	1	3%
5. 不満足	1	2%	1	3%
未記入	1	2%		0%
合計	49	100%	38	100%

事務局考察：
前回より、「満足」「やや満足」の割合が増えていることから、前回の参加者からの指摘や反省点などの改善がなされていたようです。

4. 本日のワークショップの良かった点、悪かった点があればお書き下さい。

事務局考察：
　東部海浜開発計画について、具体的な意見の交換ができたことや、他のグループの発表を聞くことによって、参加者全体で情報の共有ができたことが評価されているようです。グループの人数が少ないこと、多いことどちらも良かったという意見がありました。人数の多い少ないに関わらず、満足いく意見交換がなされたことは良かったと考えています。

●良かった点（順不同）

・着実に東部開発の利点が絞れてきていると感じた。初めて参加したがわかりやすい内容だった。

・東部地区に絞った様々な意見を聴く事ができてよかった。

・いろいろな意見が出て、それらをまとめることによって、これからできる島の具体的なイメージが湧いた。

・各グループの目指す方向が明確になってきた。

・具体的な話ができたこと。

・自由な発想、意見交換。

・自由な発想が出ていたので良かった。

・さまざまな意見を楽しむことができました。

・島（海）を中心としたまちづくりが勉強になりました。ストーリーを交え、イメージをしやすい発表など、楽しいワークショップとなった。

・いろいろな意見、アイディア、雇用、産業を意識しているんだなと感じた。

・参加者の意見が反映された発表がなされて良かった。仕事の都合で遅れて参加したが、自分の意見も取り入れていただけて、グループの方に感謝しています。

・面白い意見を聴くことができた。自然環境の保護と開発の両立等。

・前向きなエネルギッシュな話が多くてパワーがあった。楽しくて明るくてパワフルなのがいいですね。

・様々な意見をもつ人に会え聞けた。

・グループの男女が半々で幅広い意見、広い視野で考察できた。

・たくさんの知の意見が聞くことができた。

・いろいろな方向性を見聞できた。

・グループ内で前回からの内容と今回のテーマ”島”についての接点を見つけられないのでは等、別の観点の疑問が出ました。

・様々な意見、考え方がきけてよかった。

・参加者が積極的に意見を出して頂いた。

・東部海浜開発へのたくさんの皆さんの夢が聞けて楽しかったです。

・いろんな人の意見が聞けて、又、勉強になったこと。東部海浜に夢がもてました。

・島の使い方について各グループ違う構想等たくさんの発表があったこと。

・他のグループの意見が自らの考えと違う点を学べることがよかった。

・各グループ、ユニークな意見が聞けてよかった。

・沖縄市発展のため、多くの人が真剣に考え意見をもっていることに感動した。

・皆さんが一生懸命に市の問題点に汗を流していた。

・「海」から連想することが面白かった。

・タイムテーブルがあることでそれぞれが時間内にできるよう意識できていて良かった。

・進行もよく聞き取りやすかった。

・自由討論の時間を多く取ることができた。

・前回より人数が少なかったのが良かった。

・スムーズにいった（人数が少なかったためかも）。

・前回より（グループの）人数が多かったな。

・グループの人数は少なかったが、その分自由に意見交換をする時間があり楽しかった。

・和気あいあいと良い雰囲気だった。

4. 本日のワークショップの良かった点、悪かった点があればお書き下さい。

●悪かった点（順不同）

いただいた意見	事務局の考え方
・うちのチーム参加者が足りなくて隣のチームと合併した。でもそのおかげで楽しかった。 ・参加者が少なかった。　・参加人数が少ない気がした ・人数が少ない。あと2～3人　・人数がもっと増えてほしい。 ・出席者少なく3人であったため議論の多様性を引き出すことができなかった。 ・参加者が少なかった。	前回に比べて参加者が減ったため、1グループあたりの人数が少なくなってしまいました。第3回に向けて、多くの人に参加してもらえるようにもう少し工夫してみます。
・「島に何が必要か？」という命題に対し、具体的な意見や、意外な発想があまり出てこなかった。（命題の出し方が悪い?） ・「何を意識して考えましょう」というのを曖昧で進めてしまった。 ・テーマが大きすぎて、まとまらない。 ・もっと具体的（性)に提案・提示がなされれば良かったと思う。規模予算、効果、団体名など。 ・沖縄市として公的な立場の困難な点も教えてほしかった（方針等） ・テーマをしぼってやってほしい。具体的に提案ができなかった。	第1回目に比べて、第2回目は少しテーマを狭くし、また、「海」を意識していただけるような会の持ち方を工夫したのですが、次回に向けての課題にいたします。
・やはり発表時間が短いのでは・・・。前倒しで18時から開始でも問題ないと思う。 ・発表時間が短い気がした ・意見が多いのは良いが、この短時間でまとめるのは難しかった。 ・時間が短く感じました。もう少し時間がほしい。	ワークショップ全体では2時間20分でした。一般の方を対象に平日での開催を考えるとこれ以上の時間を確保するのは難しいと考えています。時間配分等第3回に向けてもう少し工夫できないか考えてみます。
・発表した立場から、話を上手く組み立てられなかった点が今後の修正点と感じた（個人的に） ・自分のまとめが上手にできなくて熱いグループの皆さんの意見を伝えられなかったのが（発表で）残念でした。	設問4. の良かった点に、「他のグループの発表が聞けたこと」があがっていました。事務局としても、皆さんの発表はとても興味深いものでした。十分に意見が伝わっていた発表だと思います。
・発表時間は守れるように… ・壁にかかった時計などを利用して進めると良いのではないでしょうか?	会の進行としては、皆様の協力のもとずいぶんスムーズに進行できたと思っていますが、第3回に向けてもう少し工夫できないか考えてみます。
・会場が前回とかわっていることに気が付かなかった。	案内文書や告知等の仕方をもう少し工夫してみます。
・行政職員が（グループの）半分なのはどうかと思います。 ・ファシリテーターがどの位置にいるのかわかりづらい ・今回から参加の方からの意見をあまり聞けなかった。 ・初めて参加するものには、戸惑いを感じた。 ・事業の成否の意識が足りないように思う ・1点1点評価していくのもいいと思う。批判など‥ ・ちょっと暑かった。みんな耳が赤い−。	会の進め方や、ワークショップの参加のしやすさ、欠席した人へのフォローなど第3回に向けての課題といたします。

5. その他、ご意見・ご質問などがありましたらお書き下さい。（順不同）

いただいた意見	事務局の考え方
・意見をまとめる時間がもう少しほしかった ・作業シートの文字が小さいので大きく。 ・既成・既存のイメージを引き摺った感が否めない。施設ありきではなく、夢のある島、アイランド作りの視点が必要と思う。 ・グループの一人一人が意見を出し合えるようペースをつくってほしい。（流れを作ってほしい）	第3回に向けてもう少し工夫してみます。
・次回はグループは同じにしないでください。 ・行政職員を外して市民のみで行なうのが良いと思いました。人数が減ると思うが、グループを少なくしても良いと思う。	本ワークショップは、前回の意見を踏まえた上で、話し合いを行なうという方法をとっております。そのため、グループのメンバーは同じということを原則としております。ご了承ください。 より多くの参加者の方に満足してもらえるようにもう少し工夫してみます。 また、市民一人一人が持っている知恵と情報を出し合い沖縄市を考えていくことが重要であるため、行政職員の参加も可としております。
・1回目よりも人が少なかったのですが…実は私も当日5時まで今日の集まりのことを忘れていて危なかったです。告知が弱かったかもしれませんね。 ・参加者が少なくなっているような気が… ・人数が少なくなってきましたね。寂しいです。	前回に比べて参加者が減ったため、1グループあたりの人数が少なくなってしまいました。第3回に向けて、多くの人に参加してもらえるようにもう少し工夫してみます。
・夢を作る様々な意見が実現していけば、楽しい海洋都市になるだろうと思う。 ・先端産業、ITを生かしたまちづくりも楽しそう。映像博物館や100シアターシネコン・・・・IT等とつなげた面白い企画ができそうな気がする。 ・各グループ間に視点の相違があるように思えた。例えば、本グループは主に埋立地のインフラ、ソフト整備等に主眼が置かれたが他のグループでは、こどもの国とかパークｱﾍﾞﾆｭｰに対する意見も多かった。 ・楽しかった。6、7グループ最高！！発表が良かった。 ・ご苦労様です。とても楽しい時間でした。 ・たくさんの素晴らしい夢が話し合われたと思う。刺激になりました。これからも少しずつ考えていきたい。 ・3回目期待しています。お疲れ様でした。 ・次回期待しています。 ・今後ともよろしくお願いします。 ・仕事の都合で遅れて参加したが、次回は全ての工程に参加できるようにしたい。	次回も、参加者の皆さんからこのような言葉をいただけるように努力いたします。また、参加者の皆さんのご協力があり、第2回を無事終了したのだと思っております。いろいろなご意見ご感想ありがとうございました。
・報道関係者のカメラがじゃまでスクリーンが見えなかった。	こちらの配慮が足りませんでした。第3回に向けてもう少し工夫してみます。

2-3 第３回

キャッチフレーズを考えよう（　１グループ）

第3回　東部100人WS　H21.2.19（木）　沖縄市農民研修センター

	必要なことカード	説明等	必要なことカード	説明等
メイン	県総合運動公園の延長として新しい埋立地にビーチ、ヨットハーバー等を造り、全国的なヨットレースが出来るようにする。観光沖縄を全国発信する。クルージング、ビーチパーティー（BBQ）	ビーチやヨットハーバー等海の魅力を活かした海洋レジャーのまちづくり	全天候型運動施設の設置、ドーム球場、ジョギングがしやすい歩道づくり（段差をなくす→バリアフリーゾーン）年中天候を気にすることなくスポーツを楽しめる。健康増進機能（ジム、サウナ、プール）、ゴルフレンジ	海洋スポーツ以外のスポーツを県総の施設とも連携。スポーツコンベンションの推進。
サブ	海岸線を整備する　海辺のウォーキング、自転車	歩道と自転車道を分けるなど景観を楽しみながらウォーキング・サイクリングができるまちづくり（東海岸でのスポーツイベントを可能に）	大型店舗が次々に建っているので若い年齢の方が多く、まちが活性化していると思う　モールのイメージ、大型宿泊施設（ホテル）、アウトレット	観光客やスポーツイベント参加者、保養など、訪れる人を収容できる宿泊施設とショッピングモールで楽しめるまちづくり
	新しい埋立地に北谷より広い駐車場及び広場を造り、各種イベントを伝えるようにして全島から人が集まるようにする。	多くの人が訪れても対応ができるよう広い駐車場を整備。多目的広場としてイベント会場としても利用。		
その他	景観を良くする道路、建物イメージカラー舗装、イラスト（魚の絵等）、オブジェ、クジラ、マンタの模様 ※外灯も海のイメージで夜も明るく！！	海をイメージした景観づくりをおこなう。併せて外灯の整備などの安全・安心にも配慮。	スポーツイベントの開催	

キャッチフレーズ

海を楽しむ！マリンアイランド／海洋レジャーとスポーツが楽しめるマリンアイランド／夢がある島

これまで話し合ったことから、新しくできる島のキャッチフレーズを考えてみましょう。

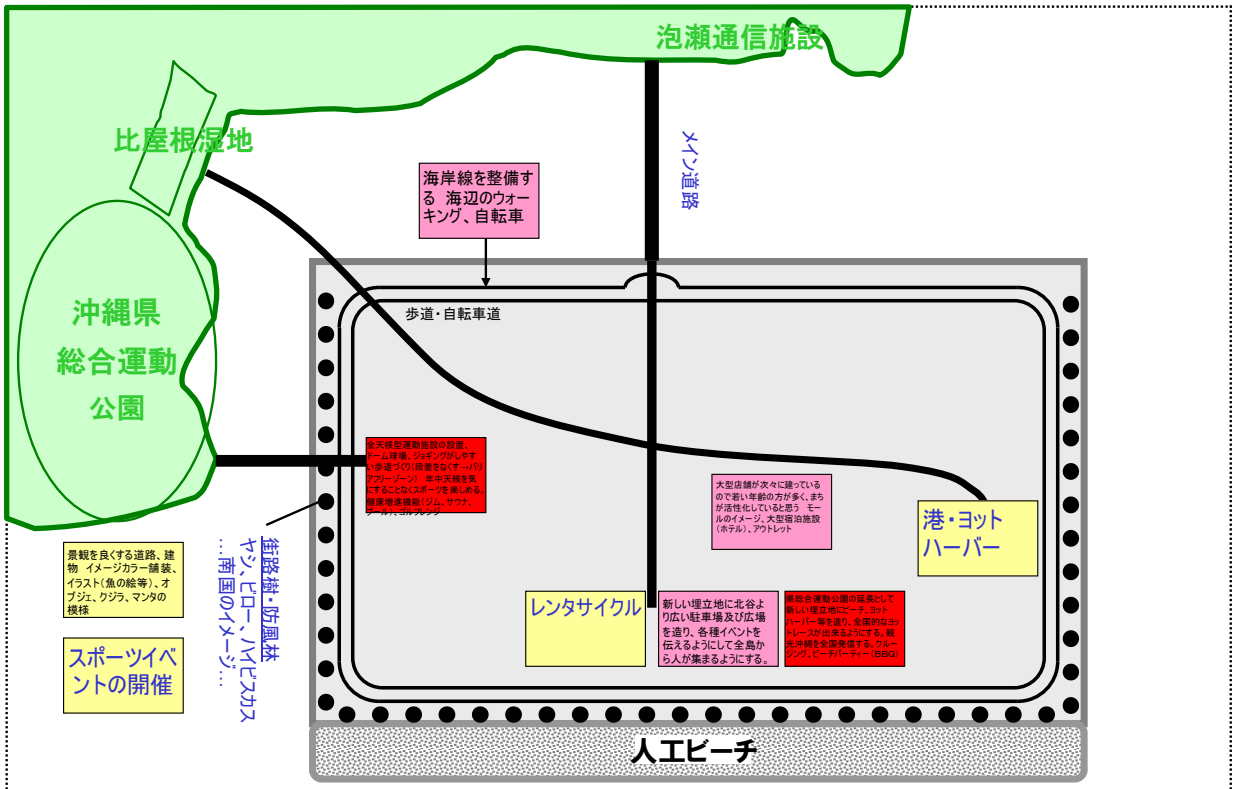
進め方　（全部で５０分）

① ＴＭが持っている「必要なことカード」から、新しい島のメインとなるカード（１,２枚）とサブとなるカード（１～４枚）を選びましょう。それ以外はその他のカードになります。

② それらのカードから思い浮かぶキャッチフレーズを考えましょう。

島のイメージづくり（　1グループ）

土地利用のイメージ



ストーリーや思い浮かぶ風景

キャッチフレーズを考えよう（　２グループ）

第3回　東部100人WS　H21.2.19（木）　沖縄市農民研修センター

	必要なことカード	説明等	必要なことカード	説明等
メイン	みどりの創設	国際的感性、国際人となりやすくなる国際交流をすすめて	環境を（海）育む	連帯感が良くなる
サブ	大規模な会場又は道路の整備　駐車場	雇用の場の創出 コミュニティビジネス	自然がつくる日影	自治会加入の世帯に訪問し加入を促す　現在加入率70％
	子供たちが利用する施設の充実	若者の雇用を促進する	潮干狩り、トライアスロン、花火、ハーリー、ビーチバレー、マリンスポーツ、サッカー、音楽祭	経済豊かな沖縄市
その他		基地経済からの脱却・自立経済への転換 バスツアー（観光）	那覇～沖縄～名護　海の駅、船で行ける様に	スポーツ交流

キャッチフレーズ

みどりと海と朝日が造るみんなが
心豊かに集う住み良い島

これまで話し合ったことから、新しくできる島のキャッチフレーズを考えてみましょう。

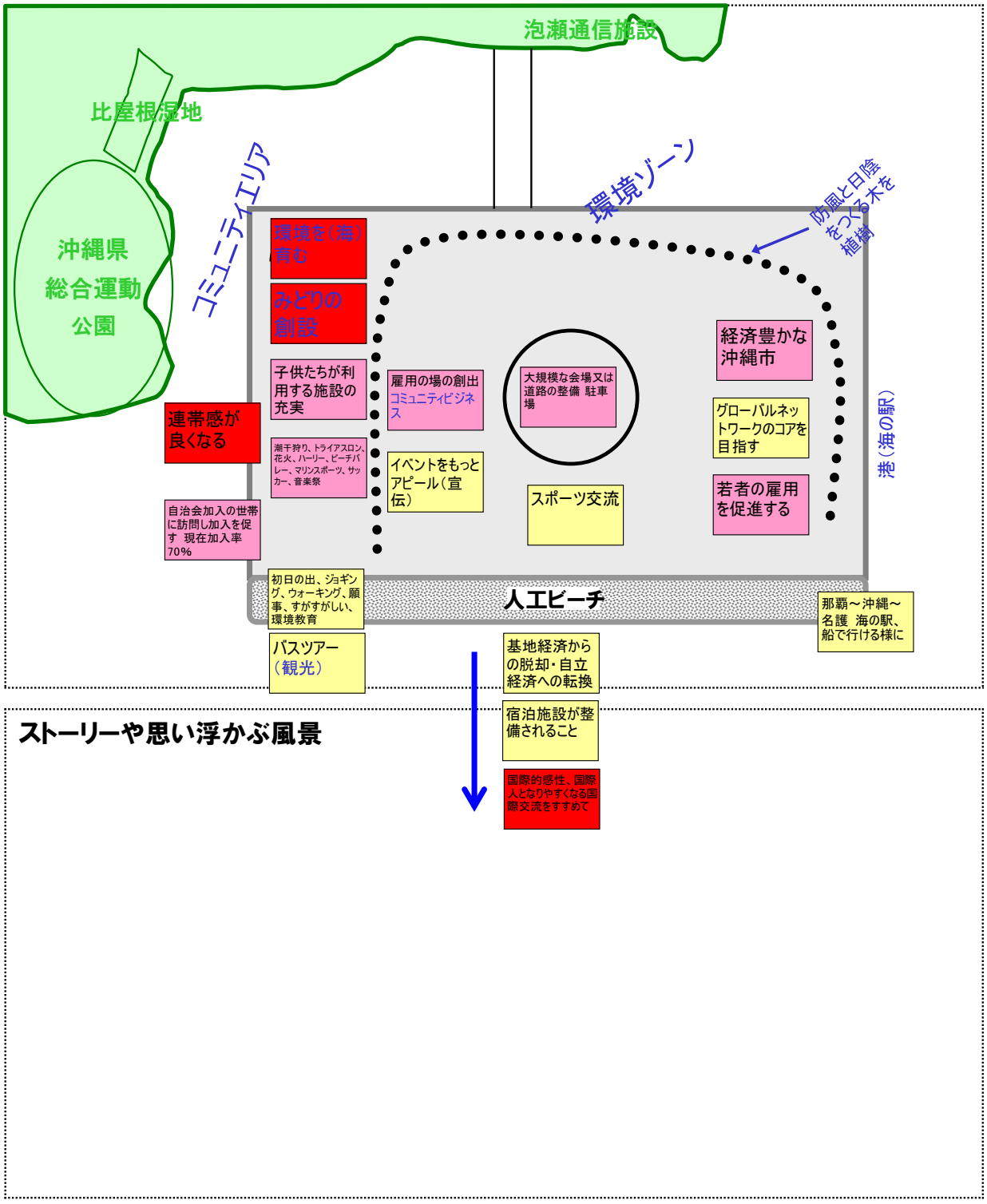
進め方　（全部で５０分）

① ＴＭが持っている「必要なことカード」から、新しい島のメインとなるカード（１,２枚）とサブとなるカード（１～４枚）を選びましょう。それ以外はその他のカードになります。

② それらのカードから思い浮かぶキャッチフレーズを考えましょう。

島のイメージづくり（　2グループ）

土地利用のイメージ



ストーリーや思い浮かぶ風景

キャッチフレーズを考えよう（　３グループ）

第3回　東部100人WS　H21.2.19（木）　沖縄市農民研修センター

	必要なことカード	説明等	必要なことカード	説明等
メイン	観光資源として海を活用し、雇用の創出につなげる	国際文化交流センター 海洋スポーツを活かす （学校、一日たいけん型）	スポーツコンベンション（イベント）の開催誘致	3つつなげたスポーツ大会 パークゴルフ グランドゴルフ 健康増進（高齢者・子供等）の参加型
サブ	水産資源系の研究所（サンゴ）漁師、観光ダイビング、客船、造船、エコツーリズム		キャンプを誘致 プロ野球　Jリーグ	
	海に関する資料館 （塩田、ビジュル、ヒストリートの移動？）	海に関するまつり 食のコンクールをあつめる 食をコントロールする組織 舞（チョンダラー）と武（空手）の殿堂	定期的なスポーツイベント	アジア大会 マスタープロ世界版 全国大会
その他				

キャッチフレーズ

太陽と海と風　万人の集う健康な笑顔のまち

これまで話し合ったことから、新しくできる島のキャッチフレーズを考えてみましょう。

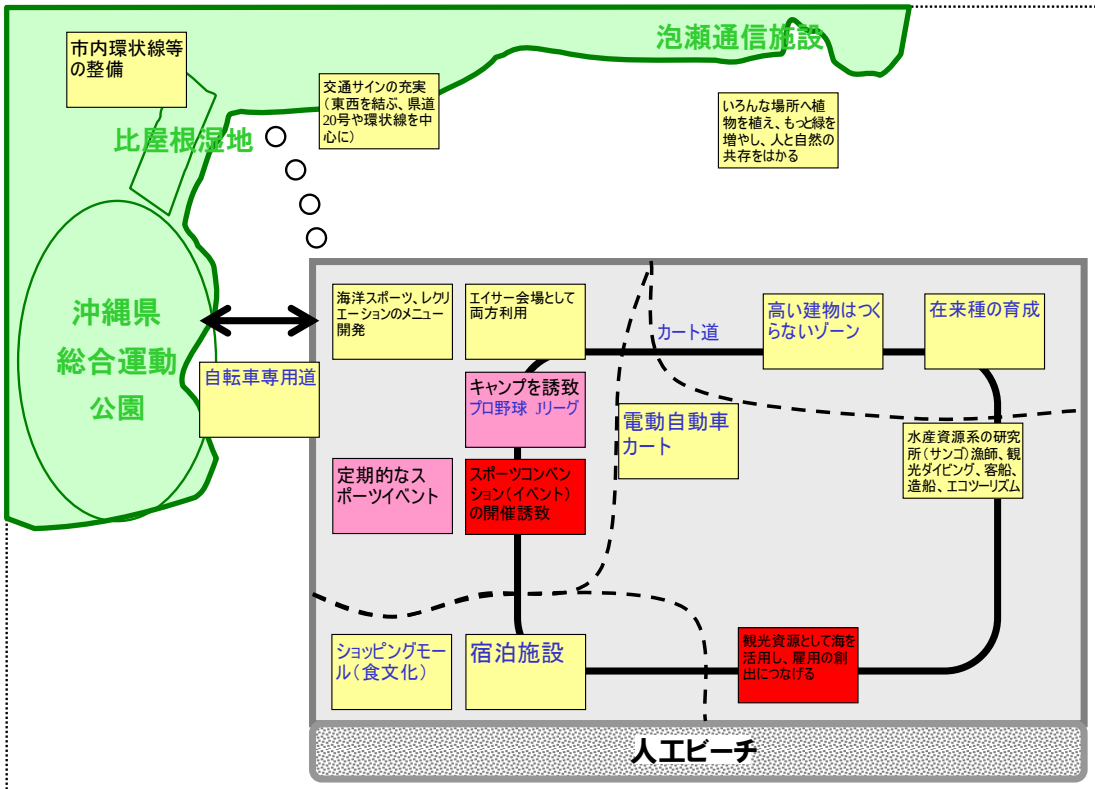
進め方　（全部で５０分）

① ＴＭが持っている「必要なことカード」から、新しい島のメインとなるカード（１,２枚）とサブとなるカード（１～４枚）を選びましょう。それ以外はその他のカードになります。

② それらのカードから思い浮かぶキャッチフレーズを考えましょう。

島のイメージづくり（　3グループ）

土地利用のイメージ



ストーリーや思い浮かぶ風景

キャッチフレーズを考えよう（　４グループ）

第3回　東部100人WS　H21.2.19（木）　沖縄市農民研修センター

	必要なことカード	説明等	必要なことカード	説明等
メイン	スポーツアイランド	ハード 国際レベルのスポーツ施設からスポーツ拠点地域（国立の合宿所・研究・教育施設・宿泊施設施設等） ソフト スポーツ合宿しゃ、国際交流、経済波及、心身育成、（先進的）食その開発など	環境への取り組み	自然の健康を積極的に創り出す研究施設や環境浄化施設等の設置
サブ	環境の出島 電気自動車 バイオエタノール燃料 環境文化	出島ならではの食物 土産品等 そばの専門店 地産地消	多国籍文化 交流の拠点	自炊、体験滞在施設
	塩田文化館	長期滞在型の観光客に園芸、農業等の体験できる家（インストラクター付き）	外国人との交流のための飲食店の一角をつくる（観光客をよぶ一環） スポーツ交流　含	多国籍文化の商業施設
その他	日の出のスポットとして全面的にメディアにうちだす 駐車場	自然体験ができる 干潟のかわい住民の展示室、他 出島をマラソンコースに加える	多目的広場（屋根付）エイサー、舞踊、アジア芸能、観光客が参加できる 中部地域の精神文化拠点	中部地域のメディアIT拠点 音楽オーディションのイベント文化

キャッチフレーズ

健康を創り出す島。　スポーツアイランド

ココロもカラダも人も自然もアスリートから子供まで！！より広くより深く

これまで話し合ったことから、新しくできる島のキャッチフレーズを考えてみましょう。

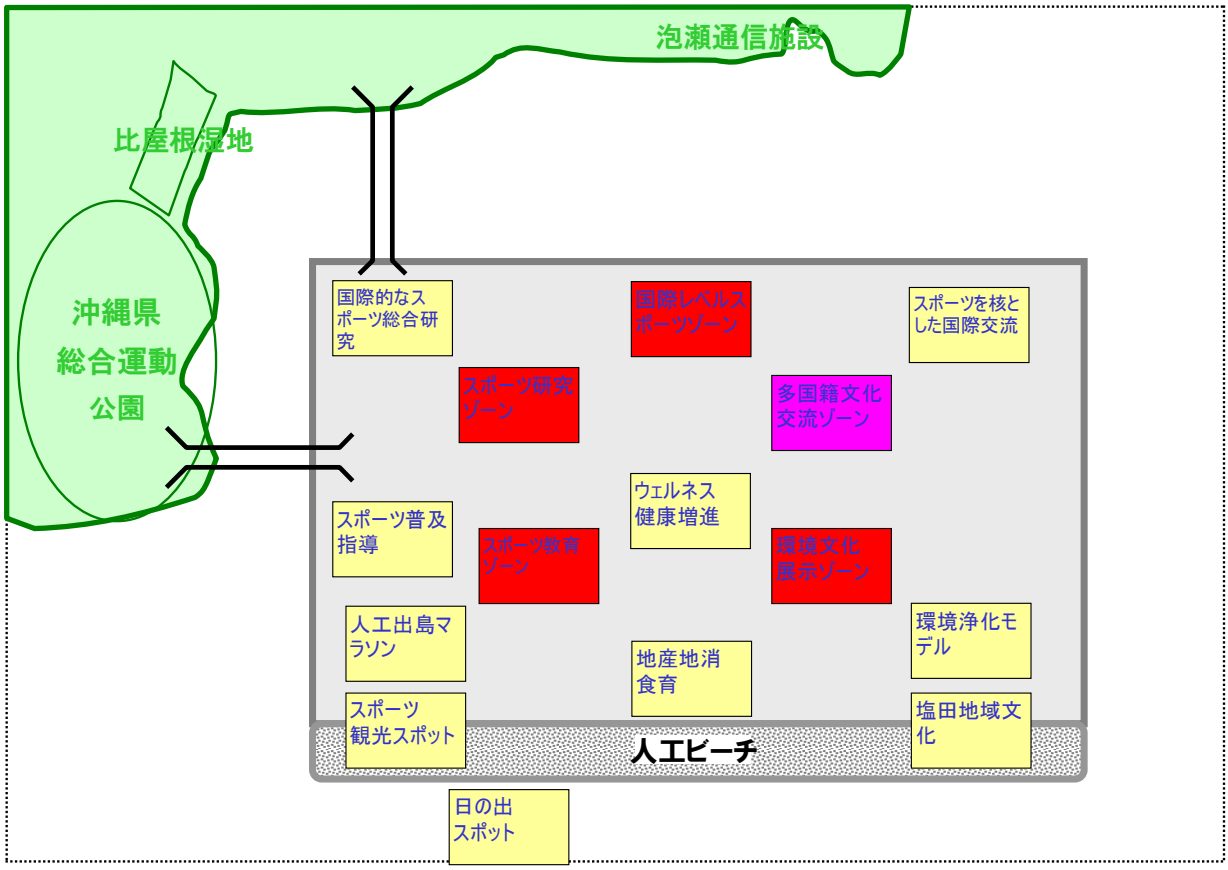
進め方　（全部で５０分）

① ＴＭが持っている「必要なことカード」から、新しい島のメインとなるカード（１,２枚）とサブとなるカード（１～４枚）を選びましょう。それ以外はその他のカードになります。

② それらのカードから思い浮かぶキャッチフレーズを考えましょう。

島のイメージづくり（　4グループ）

土地利用のイメージ



ストーリーや思い浮かぶ風景

キャッチフレーズを考えよう（　５グループ）

第3回　東部100人WS　H21.2.19（木）　沖縄市農民研修センター

	必要なことカード	説明等	必要なことカード	説明等
メイン	外国人観光客に感じる観光資源産業の推進 楽園づくり 遊園地もできたら子供たちがもと楽しめると思う。	水上テーマパーク（水上都市）＋（海底水族館） 観光（マリンスポーツ）、遊園地含むテーマパーク等、海底水族館、水上都市、ビーチ（海水浴）、マリンスポーツ、つり、ゴミのポイ捨て、魚とり	ボートライセンス、ライセンス、ダイビングライセンス等 マリンスポーツ島になれば、 → 海もキレイになる。 マリンスポーツが発展	・水産業の活性化（海洋牧場） 水産業、もずく、さしみ、パヤオ、魚汁、焼き魚、海鮮料理、潮干狩り、健康食の王様、水産業、がさみ、塩 ・漁業水族館 ・魚を獲り販売・さいぼう ・水上都市 ⇕ 海洋牧場（水産業の活性化）
サブ	国際交流事業の推進（サイバー学の誘致） グローバルな環境教育だけでなく地道な日常生活の中にできることがたくさんある。市って欲しいしやってほしい。	人材育成（インターネット大学）（海洋関係） 学習の場への登用	観光客を集客できるエンターテイメント事業の推進（観光スポット）	マリンレジャー総合拠点
	干潟の浄化機能 ゴミとか排水とか海を大切にするキモチ→観光に値する街とか海に			
その他	ベイブリッジ（橋）をイルミネーションでかざる ハーリー指導を受け、プロ化する マンゴー・ドラゴンフルーツの熱帯フルーツを植える	飛行船の空港 スポーツ施設	家庭からでたばっさいされた木等を利用してつくる 海をよく知る人の指導・監視 安全対策も必要	干潟のうめたてをさける 海とのつきあい方を紹介する。 きれいな海

キャッチフレーズ

干潟を守りながら雇用創出と経済活性化につなげる／世界中の人が楽しめる水上テーマパーク／海をいかした観光の町／GOOD JOB

これまで話し合ったことから、新しくできる島のキャッチフレーズを考えてみましょう。

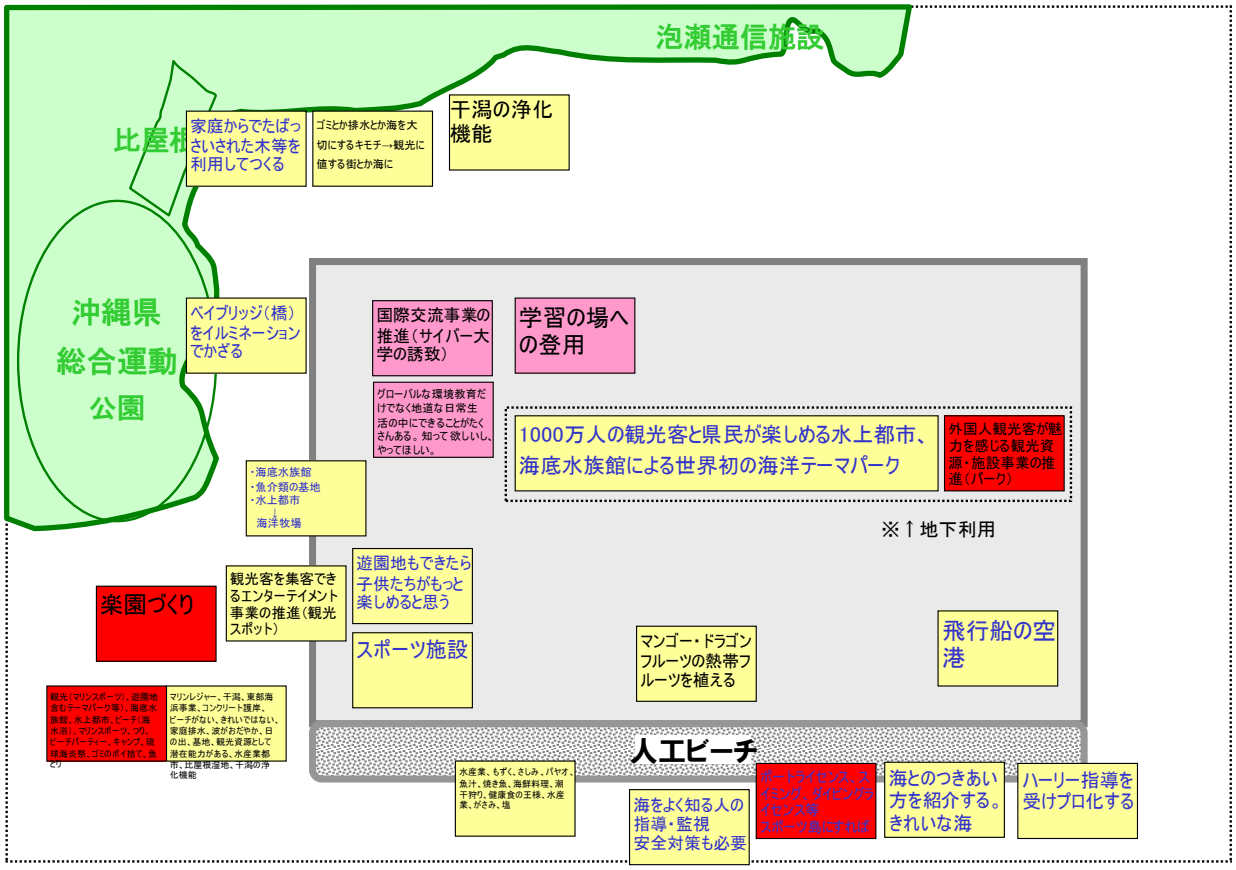
進め方　（全部で５０分）

① ＴＭが持っている「必要なことカード」から、新しい島のメインとなるカード（１,２枚）とサブとなるカード（１～４枚）を選びましょう。それ以外はその他のカードになります。

② それらのカードから思い浮かぶキャッチフレーズを考えましょう。

島のイメージづくり（　5グループ）

土地利用のイメージ



ストーリーや思い浮かぶ風景

7つの人口島による水上都市の海洋テーマパーク
・島におけるハイパーアトラクションの設備を揃えた世界の街並みを建設
・エイサー等沖縄の伝統芸能にサンバ等多様なエンターテイメントを演出

写真好きな人が海の写真、魚の写真をとる。展示会をする。
写真をみて海にもぐりたい人がライセンスをとりにくる。この人たちの食事、宿を提供する。
冬もOK！

海での泳ぎ方の講習会をする
海のことを学ぶ場。
海とのつきあい方を学ぶ場。
}人工ビーチで

→修学旅行生
　学校のクラス単位で

亜寒帯の海や韓国には造れない美ら海水族館の数万倍の海洋水族館
3万人の雇用を創出する海洋テーマパーク
（水上都市と海洋水族館）

キャッチフレーズを考えよう（６・７グループ）

第3回　東部100人WS　H21.2.19（木）　沖縄市農民研修センター

	必要なことカード	説明等	必要なことカード	説明等
メイン	施設の整備、グランドの整備	スポーツを通じたふれあい お年寄りの健康 いきいきと	こどもが活動する場所を増やす	昼も夜も楽しめる 健全な
サブ	サッカースタジアムを建設すること			
その他	プロスポーツ選手による誘致 フットサル サッカー専用スタジアムを建設することで、それを目標にするこどもが増え、夢ができると思う ビーチサッカー ビーチバレー ゴルフ場が欲しい	学校での部活動に入っても、人間関係などでやめていく子が多いので、そういったこどもがスポーツをする環境を、冬も使える施設 いろいろなスポーツができる 県総からの遊歩道（橋） 子育てしやすい環境が必要　公園はあるけど安心して遊べるところが少ない	アパレル関係の店がもっとあるといい いろんなお店 こども達の楽しめる遊具〇〇 展示方法を工夫（旭川動物園） 干潟	公共交通が充実したらもっと便利になる コミュニティバス 駐車場が必要

キャッチフレーズ

生涯　青春！　眠らない島

～スポーツ コンベンション アイランド～

これまで話し合ったことから、新しくできる島のキャッチフレーズを考えてみましょう。

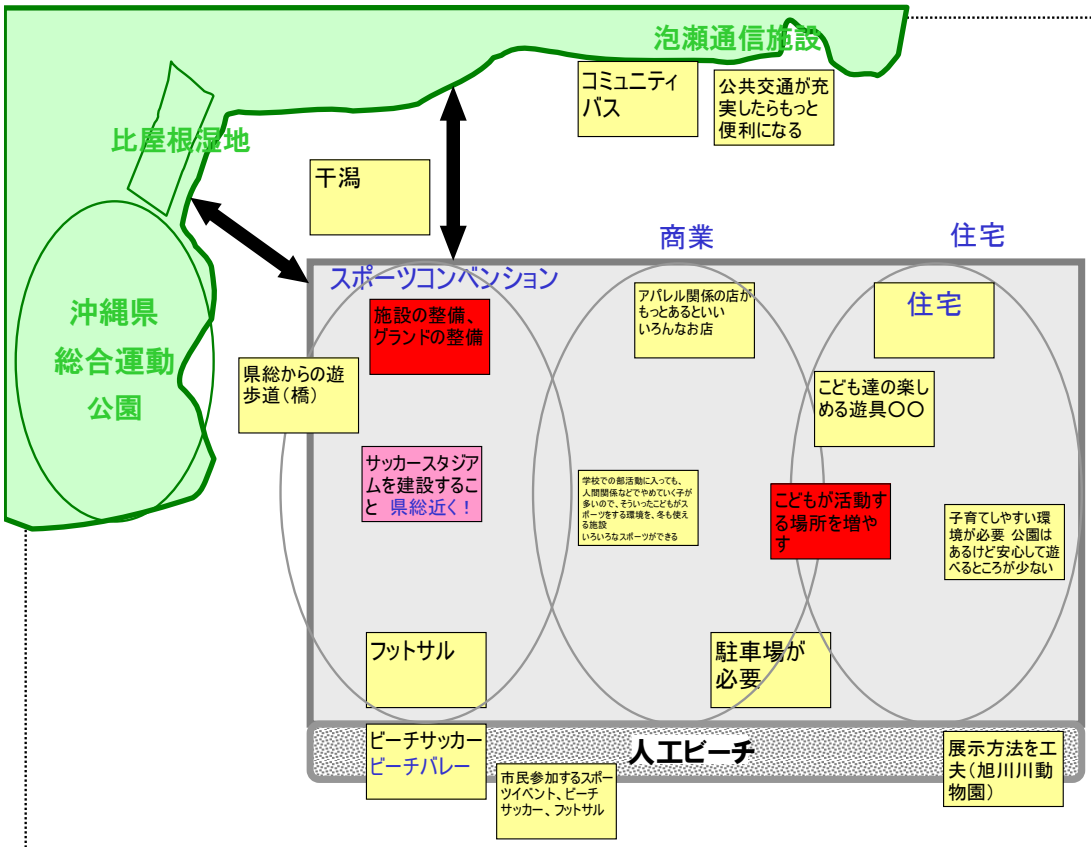
進め方　（全部で５０分）

① ＴＭが持っている「必要なことカード」から、新しい島のメインとなるカード（１,２枚）とサブとなるカード（１～４枚）を選びましょう。それ以外はその他のカードになります。

② それらのカードから思い浮かぶキャッチフレーズを考えましょう。

島のイメージづくり（6・7グループ）

土地利用のイメージ



ストーリーや思い浮かぶ風景

キャッチフレーズを考えよう（　８グループ）

第3回　東部100人WS　H21.2.19（木）　沖縄市農民研修センター

	必要なことカード	説明等	必要なことカード	説明等
メイン	プロ誘致可能な運動施設、市民が主体	・海外からもプロスポーツ団体を誘致 ・雨天でも練習が出来る ・子どもたちのプロ選手によるスポーツ教室 ・国立の競技場など	ヨットハーバーの設備を充実	・マリンスポーツの拠点にしては ・ダイビング船の出発港
サブ	無料駐車場がほしい パーキング場を大きくしてほしい 無料のドッグラン	館内で音楽だけでなく、ファッションショーやいろんなイベントをしてみては？ イベントの充実		
その他	道路を整備してウォーキングでも行けるように ・ペットも一緒に歩ける	海沿いにベンチがあればいい 道路沿いに花を植えるといい	スポーツイベントの開催	

キャッチフレーズ

海と陸で　いやし、健康

（ペットも一緒に）スポーツアイランド

これまで話し合ったことから、新しくできる島のキャッチフレーズを考えてみましょう。

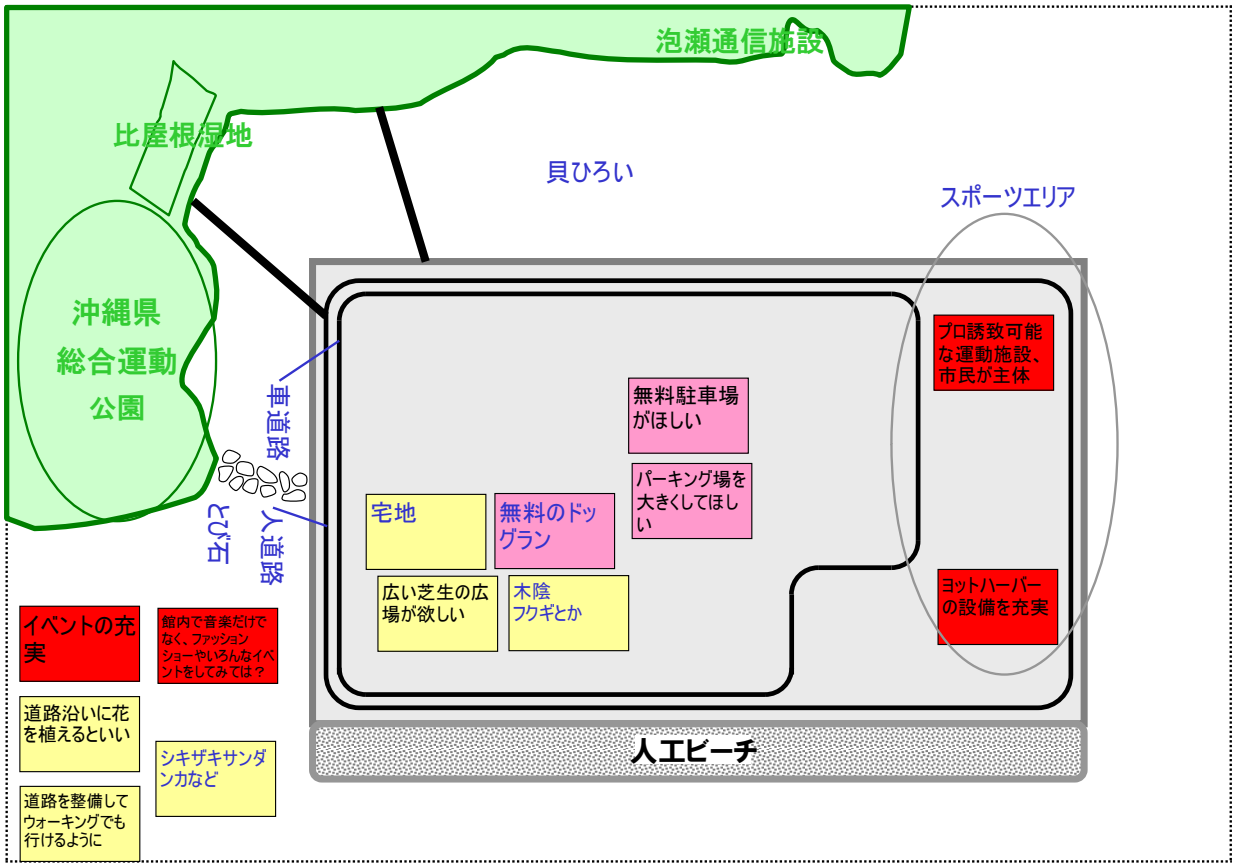
進め方　（全部で５０分）

① ＴＭが持っている「必要なことカード」から、新しい島のメインとなるカード（１,２枚）とサブとなるカード（１～４枚）を選びましょう。それ以外はその他のカードになります。

② それらのカードから思い浮かぶキャッチフレーズを考えましょう。

島のイメージづくり（　8グループ）

土地利用のイメージ



ストーリーや思い浮かぶ風景

パチンコ店
スロットマシン店などは営業許可しない

キャッチフレーズを考えよう（　９グループ）

第3回　東部100人WS　H21.2.19（木）　沖縄市農民研修センター

	必要なことカード	説明等	必要なことカード	説明等
メイン	・スポーツスタジアム		医療施設の集約 健康増進施設の併設	
サブ	・いろいろな宿泊施設	温暖な海、干潟、東部海浜、新港地区、県総が近い、スポーツ施設		
	・駐車場の確保（無料）			
その他	海をキレイにする機能をもたす 貝拾いが出来る海の確保　自然のままの海を残す 中城湾ツアー 環境学習施設	塩づくり体験施設 マングローブを植える 比屋根湿地を一緒に美しく ・ビーチバレー ・ビーチサッカー 広場をインディーズアーティストに開放する	空間演出 景観に配慮した通りづくり 通り沿いの建物を統一して通りにふさわしいものにする 若者自身でイベントが出来るような広場をつくる 交流する場所が必要	ホール（伝統芸能公演） 伝統芸能を学習させる体験施設 伝統文化が豊か。積極的に継承する。 大きな商業施設を！（年代、幅広く使用できる）

キャッチフレーズ

スポーツコンベンションアイランド

これまで話し合ったことから、新しくできる島のキャッチフレーズを考えてみましょう。

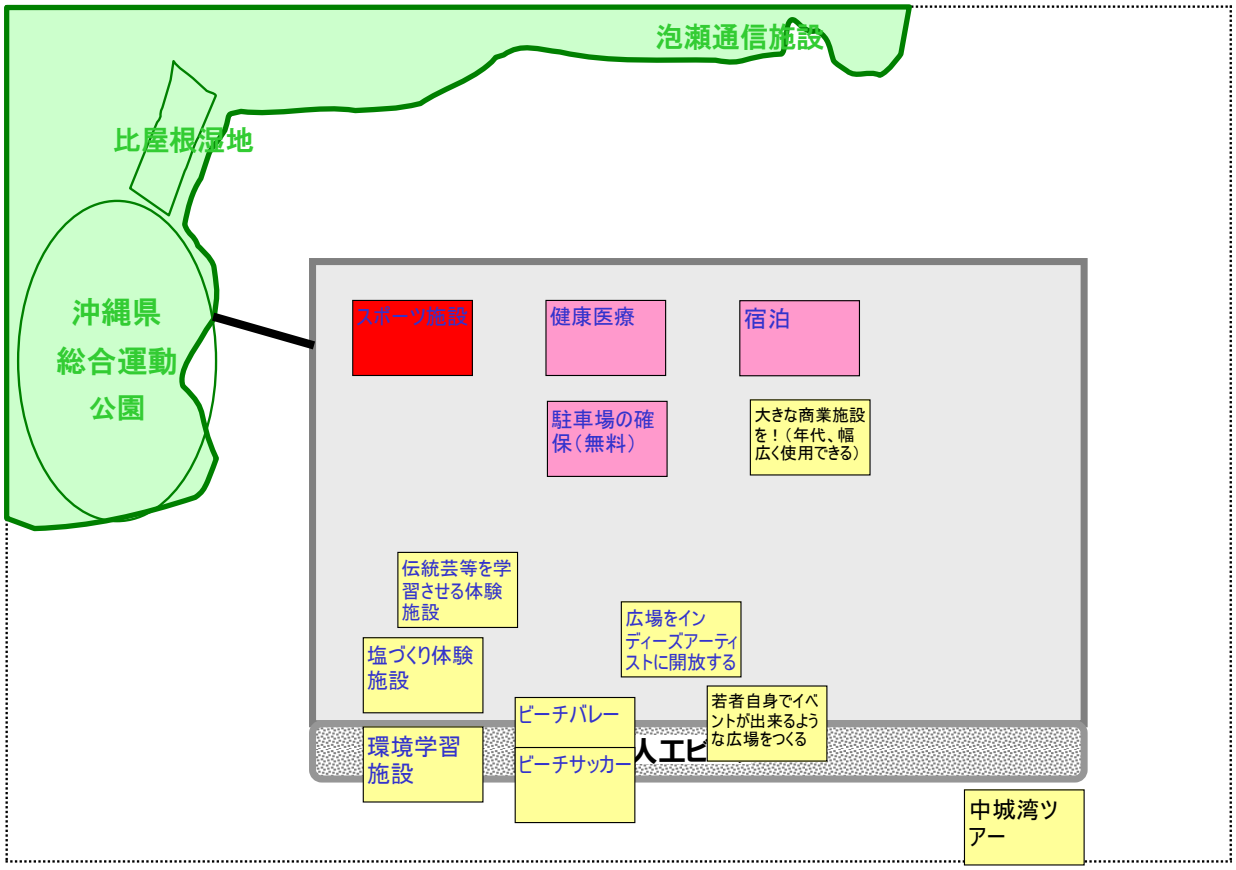
進め方　（全部で５０分）

① ＴＭが持っている「必要なことカード」から、新しい島のメインとなるカード（１,２枚）とサブとなるカード（１～４枚）を選びましょう。それ以外はその他のカードになります。

② それらのカードから思い浮かぶキャッチフレーズを考えましょう。

島のイメージづくり（　9グループ）

土地利用のイメージ



ストーリーや思い浮かぶ風景

- 貝拾いが出来る海の確保　自然のままの海を残す
- 温暖な海、干潟、東部海浜、新港地区、県総が近い、スポーツ施設
- 景観に配慮した通りづくり
- 交流する場所が必要
- 医療施設の集約健康増進施設の併設
- 伝統文化が豊か。積極的に継承する。
- 通り沿いの建物を統一して通りにふさわしいものにする
- 海をキレイにする機能をもたす

キャッチフレーズを考えよう（１０グループ）

第3回　東部100人WS　H21.2.19（木）　沖縄市農民研修センター

	必要なことカード	説明等	必要なことカード	説明等
メイン	大学を中心とした		大きな船の入れる港 アジアの中心、客船	
サブ	ホテルを建てる	ジャスコorメインシティ（サンエー）を一つは誘致	ジェットスキー、モーターパラグライダー、サーフィン、フィッシング、ビーチサッカー、バレー、ラグビー、ダイビング、釣り ビーチ	
	いやし スパ エステサロン	駐車場（平面、無料） でっかいやつ！！		
その他	再利用 エネルギー ECO 観光・自然がベース	ナツメヤシ 沖縄の草花の食器	地域のエイサー青年会との交流の場	個人観光ガイドの育成

キャッチフレーズ

もう一つの沖縄　　これからの街　期待感の街　キラキラ　ワクワク
ジョイントRYU-Q　　だれもがわくわくネイチャーマリンタウン
琉球の再生　　ネイチャーリトルアジア

これまで話し合ったことから、新しくできる島のキャッチフレーズを考えてみましょう。

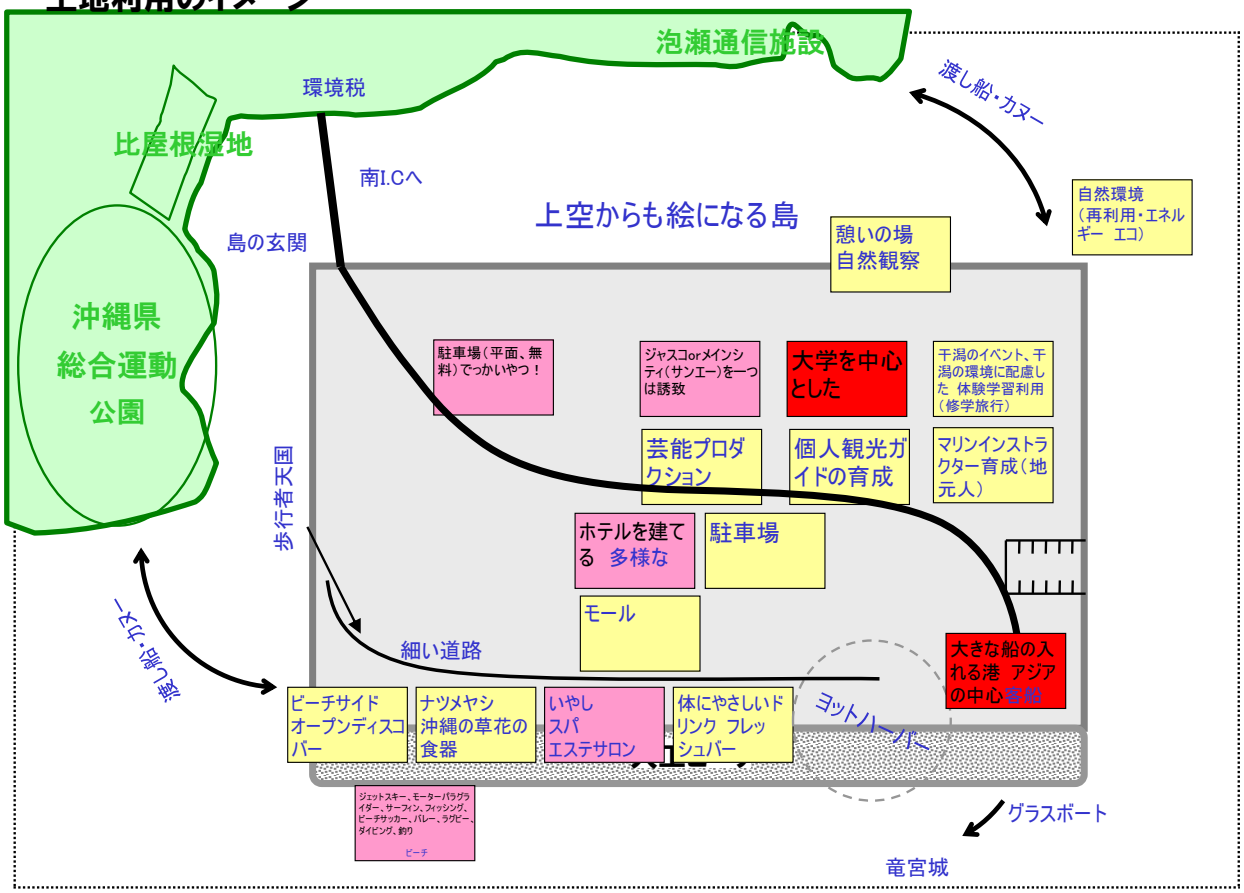
進め方　（全部で５０分）

① ＴＭが持っている「必要なことカード」から、新しい島のメインとなるカード（１,２枚）とサブとなるカード（１～４枚）を選びましょう。それ以外はその他のカードになります。

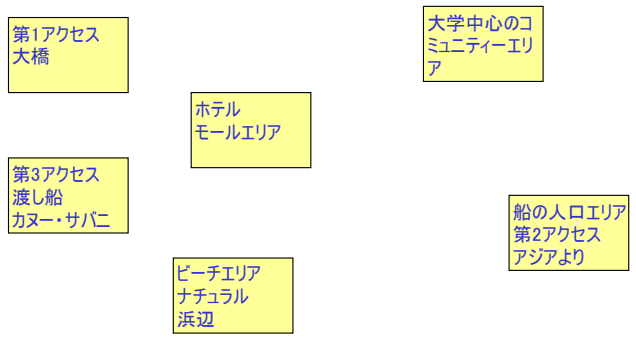
② それらのカードから思い浮かぶキャッチフレーズを考えましょう。

島のイメージづくり（１０グループ）

土地利用のイメージ



ストーリーや思い浮かぶ風景



東部海浜開発土地利用計画策定

100人ワークショップ ニュースレター Vol.3

H21.3月発行

発 行：沖縄市 [illegible] 東部海浜開発局 計画調整課
TEL：939-1212（内線2674） FAX：939-6313（同課直通）
E-mail：[illegible]@city.okinawa.okinawa.jp
HP：沖縄市トップページ（http://www.city.okinawa.okinawa.jp）
→各課所管→計画調整課

第3回ワークショップの内容
(1)第2回までのおさらい
(2)ワークショップ①：「キャッチフレーズを考えよう」
(3)ワークショップ②：「島のイメージ作り」
(4)グループ発表
(5)市長あいさつ

2月19日（木）午後7時より、沖縄市農民研修センターで「第3回 東部海浜開発土地利用計画策定 100人ワークショップ」を開催しました。45名の参加者で、島の「キャッチフレーズを考える。」というテーマで、素敵にできる島のイメージについて話し合いました。

各グループの発表を聞いた東門市長から、参加者に感想とお礼をいただきました！

（市長）「本当に夢いっぱい・アイディアいっぱい・優しさいっぱい・未来がいっぱいの発表で、熱い思いが伝わってきました。本当に嬉しく思います。そして心からお礼申し上げます。

沖縄市の未来がかかった東部海浜開発事業を進めていくことが、私に課せられた課題ですが、皆様のお力をお借りしていることでやっていけそうな勇気を持っております。是非がんばっていきたいと思います。

今後、このワークショップの意見を100人委員会へ引き継ぎ、沖縄市の明るい未来に向けて土地利用を検討していきます。ぜひご協力お願いします。」

テーマ
「キャッチフレーズを考える。」について話し合いました。

●ワークショップ①：「キャッチフレーズを考えよう」

第2回で話し合った"島の使い方"（島に必要なモノ・コト）から、各グループで島のメインとサブの機能を選びながら、キャッチフレーズを考えました。

各グループのキャッチフレーズ	
グループ①	島を楽しむ！マリンアイランド／海洋レジャーとスポーツの楽しめるマリンアイランド／夢がある島
グループ②	みどりと海と朝日が見えるみんなが心豊かに集う住みよい島
グループ③	太陽と海と風 万人（うまんちゅ）が集う健康な笑顔のまち
グループ④	[illegible]島（スポーツアイランド）。ココロもカラダも、人も自然も、アスリートから子供まで！より良くより強く
グループ⑤	干潟を守りながら東部海浜と経済発展につなげる／[illegible]を活かした観光の島／世界中の人が集まる島とテーマパーク／Good Job
グループ⑥⑦	生涯青春！眠らない島 〜スポーツ コンベンション アイランド〜
グループ⑧	島と遊び いやし 健康（ペットも一緒に）スポーツアイランド
グループ⑨	スポーツ コンベンション アイランド
グループ⑩	心一つの沖縄／ジョイン[illegible]／[illegible]これからの島 [illegible]ワクワク／だれもがワクワクマリンタウン／ネイチャー [illegible] アジア

●ワークショップ②：「島のイメージ作り」

島のメインとサブの機能を意識しながら、島に必要なモノ・コトをマップに配置し、各グループのイメージを形にしました。

●グループ発表

東門市長も参加して、グループ毎のキャッチフレーズ、メイン・サブの機能、島のイメージを全員で発表をしました。

注：[illegible]

参加者募集！

『沖縄市活性化100人委員会《東部海浜開発土地利用計画見直し部会》』

今回の「東部海浜開発土地利用計画策定100人ワークショップ」は、市民参画による土地利用計画の見直し作業の第1段階として開催しました。

「東部海浜開発土地利用計画策定100人ワークショップ」の意見を踏まえ、より具体的な土地利用計画の市民案を作成するため、『沖縄市活性化100人委員会《東部海浜開発土地利用計画見直し部会》』を設置します。

東部海浜開発事業について理解を深め、市の活性化に向けた土地利用計画の見直しに、積極的に取り組んでいただける方のご応募をお待ちしております。

★目　的：東部海浜開発土地利用計画の見直しに向けた市民参画の第2段階として、100人ワークショップの意見を踏まえ、より具体的な土地利用計画の市民案を作成すること。
★応募資格：①沖縄市在住者又は沖縄市へ通勤・通学している18歳以上の方（高校生を除く）
②東部海浜開発土地利用計画見直し部会の会議に参加できる方
③部会の目的を理解し、積極的な議論のできる方
④[illegible]に参加できる方（[illegible]の支給はありません）
★募集人数：15〜20名程度（[illegible]にて決定します）
★活動期間：東部海浜開発土地利用計画について、[illegible]まで
平成21年[illegible]月 中間報告　　平成21年11月 最終報告
★会議開催：[illegible]
★応募締切：平成21年[illegible]月[illegible]日（[illegible]）17時必着
★応募方法：申込書に必要事項を記入し、
沖縄市役所 企画部 [illegible]へ持参もしくは郵送。
申込書は、市役所[illegible]カウンター、[illegible]に準備しています。沖縄市ホームページからもダウンロード可能です。
★問合せ先：沖縄市役所 企画部 [illegible]
（tel098-939-1212（内線[illegible]））

「東部海浜開発土地利用計画策定 100人ワークショップ」における各グループの検討結果

「東部海浜開発土地利用計画策定 100人ワークショップ」では、「市民参画による東部海浜開発土地利用計画を作成するにあたっての意見を収集すること」を目的に、以下のテーマでワークショップを行いました。

第1回：沖縄市の今から将来像を考える

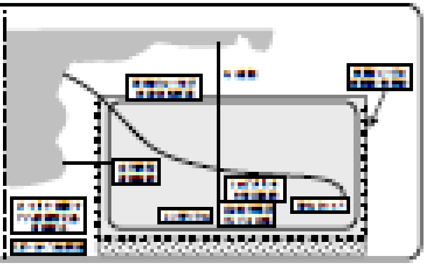
第2回：島の使い方を考える

第3回：キャッチフレーズを考える

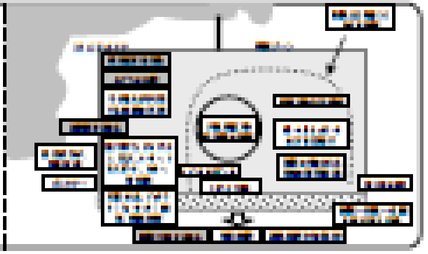
その結果として、グループ毎にキャッチフレーズやメインとなる機能、土地利用のイメージなどがまとまりました。

●：メインの導入機能、◎：サブ機能、○：その他

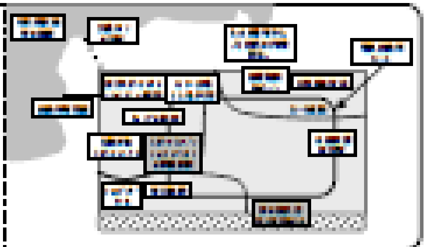
グループ①



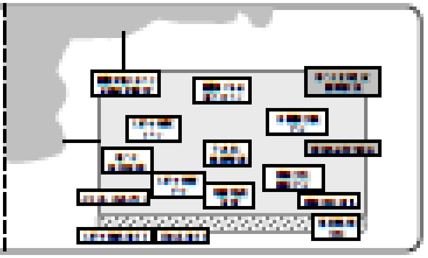
グループ②



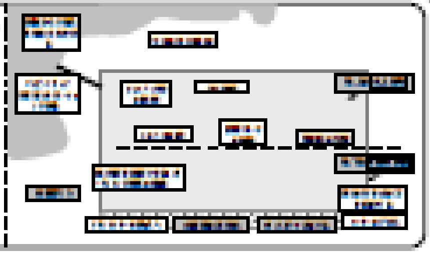
グループ③



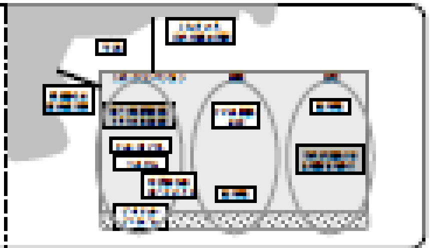
グループ④



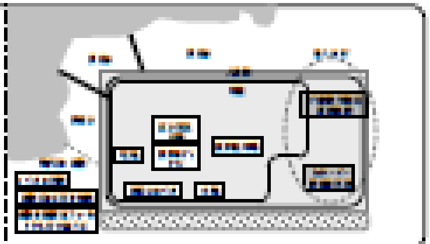
グループ⑤



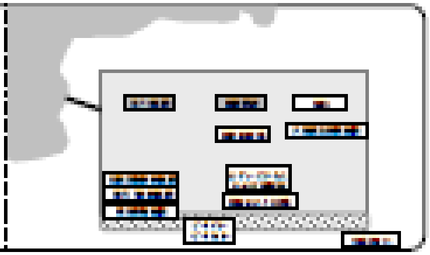
グループ⑥+⑦



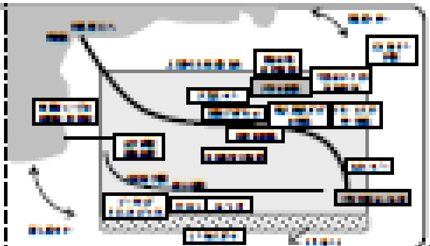
グループ⑧



グループ⑨「スポーツ コンベンション アイランド」



グループ⑩



第3回　東部海浜開発土地利用計画　100人ワークショップ　アンケート結果と考察

アンケートは無記名方式で、ワークショップ終了後にご記入いただきました。参加者は４５名で、回収は３９名でした。ご協力ありがとうございました。

1. あなた自身のことについて、該当するものに〇をつけて下さい。

アンケートの回収				第1回	49 人	
				第2回	38 人	
				第3回	39 人	
男女別				年齢別		
	第1回	第2回	第3回		第1回	第2回	第3回
男性	33 人	29 人	32 人	10代※	3 人	0 人	0 人
女性	14 人	8 人	7 人	20代	9 人	4 人	4 人
不明	2 人	1 人	0 人	30代	14 人	17 人	12 人
※応募資格には20歳以上とありましたが、高校を卒業している方は、参加が可能と判断いたしました。				40代	7 人	7 人	8 人
				50代	7 人	5 人	5 人
				60代	6 人	3 人	6 人
				70代以上	2 人	1 人	3 人
				不明	1 人	1 人	1 人

事務局考察:

予想していたよりも、参加者がずいぶん少なくなってしまいました。特に女性の参加者が少ないようです。平日の夕方から夜にかけてというのは、女性が参加しにくい時間かもしれません。

2. 本日のワークショップの時間の長さはいかがでしたか？該当するものに〇を付けてください。

	第1回		第2回		第3回	
選択肢	（人）		（人）		（人）	
1. 長い	2	4%	1	3%	2	5%
2. やや長い	8	16%	6	16%	7	18%
3. ちょうど良い	35	71%	29	76%	24	62%
4. やや短い	2	4%	1	3%	5	13%
5. 短い	2	4%	1	3%	1	3%
合計	49	100%	38	100%	39	100%

設問2. 3. についての事務局考察:

「やや短い」の割合が増え、「ちょうど良い」の割合が減っています。また、「やや不満足」の割合が増え、「やや満足」の割合が減っています。

今回のワークショップは議論を中心としたので、内容と時間配分がかみ合っていなかったようです。

3. 本日のワークショップを5段階評価であらわしてください。

	第1回		第2回		第3回	
選択肢	（人）		（人）		（人）	
1. 満足	7	14%	9	24%	10	26%
2. やや満足	22	45%	23	61%	18	46%
3. 普通	10	20%	4	11%	5	13%
4. やや不満足	8	16%	1	3%	5	13%
5. 不満足	1	2%	1	3%	1	3%
未記入	1	2%		0%		0%
合計	49	100%	38	100%	39	100%

4. 本日のワークショップの良かった点、悪かった点があればお書き下さい。

事務局考察:
「ばらばらだった意見が、話を重ねることで、まとまっていく」ということが可視化できたことが評価されているようです。
また、目標の一つであった、「話しやすい雰囲気作り」についても、評価していただいたようです。

●良かった点（順不同）

・アイディアが相当進んで集約されてきたこと。

・キャッチフレーズからゾーニングまで島のイメージが固まってきたのが良かった。

・意見の集約ができたのではないかと思う。

・チームがまとまって一つの方向が見出せたことが良いと思う。

・なんとなく土地利用のイメージを議論できたこと。

・イメージづくりがより具体的になった。

・少しずつですが、案の内容が濃くなった点。

・地図にしたのはイメージが膨らんでよかった。

・島の構想を絵に表して、わかりやすかった。

・海を楽しむまちづくりを話し合えてよかった。

・気楽に意見が言えてよかった。多数のアイディアが出た。

・多くの意見、考え方が出て、市の作業進行のために参考になればいいのでは？理想は大きくがいいけれど、財政を相談しつつ、無駄な支出にならず、将来のこども達に引き継ぎたい。

・素晴らしい意見がたくさん出ました。今後の沖縄市の活性化に自信がつきました。

・いろいろの人の意見が聞けて面白かった。

・様々な意見がきけてよかった。自由な雰囲気で進められて良かった。市長に聞いていただけて、具体的になっていく気がした。

・様々な意見アイディアが聞けてよかった。

・いろいろな考えを聞けてよかった

・多くの意見が出て、更に深い話ができた。面白い発想がでていた。

・いろんな意見が出た。

・全員意見が出せた。

・多方面からの意見があり、新たに認識することができた。参加者自身の考え方を述べてからスタートしたのが良かった。

・東部海浜開発の具体的な利用方法の案がいろいろきけてよかったと思います。

・今回始めて参加しましたが、皆さんの熱い思いが伝わりました。

・楽しく意見が聞けた。

・皆さんの熱い思い。各々の視点でできることを根拠を持って語っていること。

・参加している全員の「ゆめ」が伝わってきて、とてもうれしかった。

・みんな楽しそうにしていた。

・前もってカードに提案事項など準備されていたので、短時間でスムーズに進行できたと思います。

・スタッフの方々の前準備がよい。

・各グループの発表を聴いて共通項が見えたこと。

・色々なグループの意見が出ていたが、一つの方向（コンセプト）性が見えてきたかと感じた。あとはそれをどう具現化できるかが課題です。

4. 本日のワークショップの良かった点、悪かった点があればお書き下さい。

●悪かった点（順不同）

いただいた意見	事務局の考え方
①発表について ・それぞれの発表者が伝えきれなかった部分が多いと思う。 ・他を短くして、発表の時間を長くしてほしい。 ・ワークショップの内容に比べて、発表の時間が少々短い気がしました。 ・意見発表の時間が短い。 ・発表の時間が長い。時間が守れるように、タイムキーパーは事務局で確実におこなったほうが良いのでは? ・発表は要領よくやる。 ・上手く説明できなかった。 ・何も考えないまま発表したこと。	発表は、他の参加者に対してどんなことを話したかを伝える場として設定しました。 人前で話をすることが得意な方もいれば、そうでない方もいます。 土地利用計画に反映していくのは、発表した内容ではなく、記録物に残された意見です。 限られた時間の中で、全グループが発表を行なうので、十分な時間が取れないことをご理解ください。 また、タイムキーパーについては、事務局が機械的に行なうよりも、ある程度の許容範囲の中でグループごとに行なっていただいたほうが、会全体の適度な緊張感を保てると判断いたしました。ご了承ください。
②広報・告知の方法について ・前回参加していたメンバーがほとんどいなくて、議論の継続性が少なかった。 ・ワークショップの進め方として、初めて参加する人もいて、今までの流れに説明する必要があった。だから良かったのかな? ・市職員の割合が多い。 ・人が少なかった。 ・100人にこだわってほしかった。 ・女性が少ない。	ワークショップの募集を始めた平成20年11月から、第3回が終了するまでの約3ヶ月間、市の広報やHPへの掲載、ｺﾐｭﾆﾃｨ-FMでの告知やポスターやチラシの配布、現場視察での説明、マスコミへの取材対応、電話での出席確認等行なってきたのですが、目標である100人を達成することはできませんでした。 今回の結果を効果的な広報活動を考えるための参考にしたいと考えております。 また、継続して参加したいと思うような内容作りや、より多くの方が参加しやすい時間帯も、今後のための反省材料にしたいと考えております。
③会の構成・運営について ・時間が短い。せかされる。 ・説明の時間が短すぎる。 ・タイムスケジュール管理について疑問。マイク放送で会話中断。音量に工夫を。 ・キャッチフレーズについて悩みすぎた。 ・上手くイメージを作れなかった。 ・KJ法のスタート時点での問題設定。沖縄市の魅力と完成イメージ図にひきづられた感があったと思う。 ・一人の人の意見が強く、そのイメージにグループ全体が引っ張られた感があった。一人一人の持ち時間を決めたほうが良い。（発言する機会を設ける） ・意見をまとめるのが大変だと感じました。 ・あまり話しに加われなかった。 ・スムーズに進行できなかった。	第1回から第3回まで、島のイメージをグループ内で共有し、なおかつ「キャッチフレーズを考える」という最終成果に向けて、効率的にできるだけ多く話し合う時間をとるために、会の構成をつくっていきました。 時間的制限があることとや、毎回新しい人が参加することを考えた上で、説明・話しあい・発表という時間のバランスをつくったことをご理解ください。 頂いたご意見を、参加した方の満足度が十分得られるような会の構成作りについて、今後の参考にしたいと考えております。
②会の構成・運営について ・全ての発案の具体的な数値。 ・経済合理性を考えるための施策が（具体的に）出ていない。	100人ワークショップでは、参加者の夢や理想を形にしていく作業を行ないました。 今後立ち上げる、「100人委員会　東部海浜開発土地利用計画見直し部会」において、夢や理想を現実に近づける作業を市民の皆様と一緒に行なっていきます。 頂いたご意見は、その際の参考にしたいと考えております。

5. その他、ご意見・ご質問などがありましたらお書き下さい。（順不同）

いただいた意見	事務局の考え方
・今後の内容が楽しみです。 ・100人委員会も参加したいので、よろしくお願いします。 ・今後に期待する。 ・具体的イメージが早く出る様に。 ・次回も参加させていただきたいと思いました。 ・計画に終わるのではなく、実現に向けて市民の力を引き出す努力をしつつ、私も参加していきたい。 ・漠然とした不安（実現性、資金の不安など）の解決。 ・未来に、私達の子供たちに後悔が残らない良いような、未来のこども達に借金が残らないように市の仕事をしてほしい。20年、30年あとで、市民の世帯に一件当たり、例えば夕張の例のような結果にならないでほしい。この埋立計画を子供を育てるのに沖縄の中で一番良い場所と県民が寄ってくる土地にしてください。 ・現在なのか、将来的な構想なのか、具体的に指してほしい。 ・沖縄市は商業性を求めるのではなく、沖縄のﾍﾞｯﾄﾞﾀｳﾝとして、静かでノスタルジックで優しい古きよき沖縄みたいな感じで売り出したらどうでしょうか？勝手な意見すいません。 ・お疲れ様でした。	「継続して参加したい」と感じていただくことが、会を構成する上での目標の一つでした。そういう意見を頂いたことはとてもうれしく思います。ありがとうございます。 100人ワークショップでは、参加者の夢や理想を形にしていく作業を行ないました。 今後立ち上げる、「100人委員会　東部海浜開発土地利用計画見直し部会」において、夢や理想を現実に近づける作業を市民の皆様と一緒に行なっていきます。 頂いたご意見は、その際の参考にしたいと考えております。 皆様の疑問や意見を計画見直しに反映させるために、見直し部会への応募をよろしくお願いします。
・一部参加した人で出島への夢に反対するチラシを配ったものがいる。反対する人は参加させるな。	反対の考えを持つ方でも会の目的である「市民参画による東部海浜開発土地利用計画を作成するに当たっての意見を収集するため。」を理解していただく方であれば参加をお願いしたいと考えていました。 チラシの配布については、私達の会の運営上のルール作りに不備があったと反省しております。申し訳ございませんでした。
・もっと広くワークショップの存在を知らしめることも必要ではないか？ ・事業に対する温度差が大きい。	ワークショップの募集を始めた平成20年11月から、第3回が終了するまでの約3ヶ月間、市の広報やHPへの掲載、ｺﾐｭﾆﾃｨ-FMでの告知やポスターやチラシの配布、現場視察での説明、マスコミへの取材対応、電話での出席確認等行なってきたのですが、目標である100人を達成することはできませんでした。 今回の結果を効果的な広報活動を考えるための参考にしたいと考えております。 事業に対しての認知度を上げるためにも、市民の皆様が計画の見直しに主体的に関われる場の提供を行なっていきたいと考えております。

Ⅱ　市民会議

1. 概要

1-1 開催回数

平成 21 年 4 月 14 日に第 1 回部会を開催後平成 21 年 11 月 25 日までに２６回を開催。

	開催日	内容
第 1 回	４月１４日	自己紹介、見直し部会の進め方について
第 2 回	４月２８日	部会の運営について、計画見直しを行なう前提条件
第 3 回	５月　９日	部会運営のルール、現状把握（現場視察、事業について理解を深める）
第 4 回	５月１４日	部会の運営について、 計画見直しを行なう前提条件（沖縄市の問題点と課題点）
第 5 回	５月１６日	現状把握（事業について理解を深める）、計画見直しを行なう前提条件（沖縄市の問題点と課題点）、委員からの提案
第 6 回	５月２３日	計画見直しを行なう前提条件（沖縄市の問題点と課題点）、委員からの提案
第 7 回	５月２５日	計画見直しを行なう前提条件（沖縄市の問題点と課題点）、委員からの提案
第 8 回	５月２８日	委員からの提案
第 9 回	６月　４日	委員からの提案
第 10 回	６月１１日	見直し案選定の方法について検討
第 11 回	６月１６日	見直し案選定の方法について検討、案のグループ分け
第 12 回	６月２２日	グループ作業
第 13 回	６月２７日	グループ作業
第 14 回	７月　９日	今後の進め方について
第 15 回	７月２７日	今後の進め方について
第 16 回	８月　４日	今後の進め方について
第 17 回	８月２０日	今後の進め方について、パネル展の準備
第 18 回	８月２７日	パネル作成作業
９月　７日～１１日		パネル展
第 19 回	９月１６日	市民意見の集計・市民目線の決定
第 20 回	１０月　１日	５案の分析・コンセプトの抽出
第 21 回	１０月　７日	コンセプトについて
第 22 回	１１月　２日	コンセプトの決定、案の作成
第 23 回	１１月　９日	案の作成、報告書作成準備
第 24 回	１１月１３日	案の具体化、報告書作成準備
第 25 回	１１月１６日	案の具体化、報告書作成
第 26 回	１１月２５日	報告書確認、意見報告書提出準備

1-2 計画の前提とした「市の問題点・課題点」

- 雇用の確保
- インフラの整備
- 環境への対応

1-3 土地利用を考えるにあたっての市民の目線

①環境に配慮した島づくり
②世界に向けて自慢できる沖縄市の発展につながる島
③こども達に夢を与え、市民が元気になる賑わいのある島

1-4 見直し案

部会が土地利用計画を考える時の **市民目線**
①環境に配慮した島づくり
②世界に向けて自慢できる沖縄市の発展につながる島
③こども達に夢を与え、市民が元気になる賑わいのある島

部会が土地利用計画を考える時の **主軸**	**目指す姿**
①環境 ②保養	**主案** **国際観光リゾートの島**
①環境 ②スポーツ（②-１スポーツ施設、②-２宿泊） ③医療（②-１医療施設、②-２宿泊）	**副案** **交流の島**

1-4-1 主案

1） 事業の目的

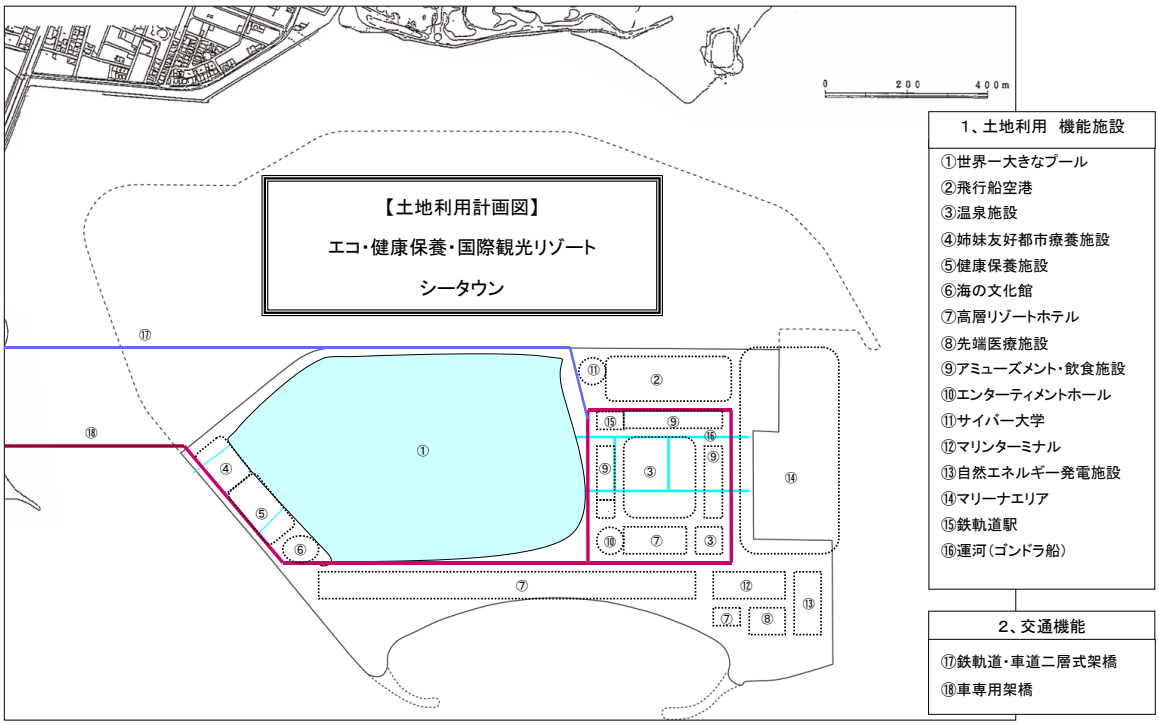
３つの市民目線（環境に配慮した島づくり、世界に向けて自慢できる沖縄市の発展につながる島、こども達に夢を与え、市民が元気になる賑わいのある島）を満たすだけでなく、沖縄県全体への雇用、経済への波及効果を目指す。

2） コンセプト

『エコ・健康保養・国際観光リゾートシータウン』

3） 事業方針

泡瀬干潟の埋立面積を９６ｈａから５６ｈａに縮小し、人工島を３年以内に完成させ、事業は１０年以内にオープン可能にする。



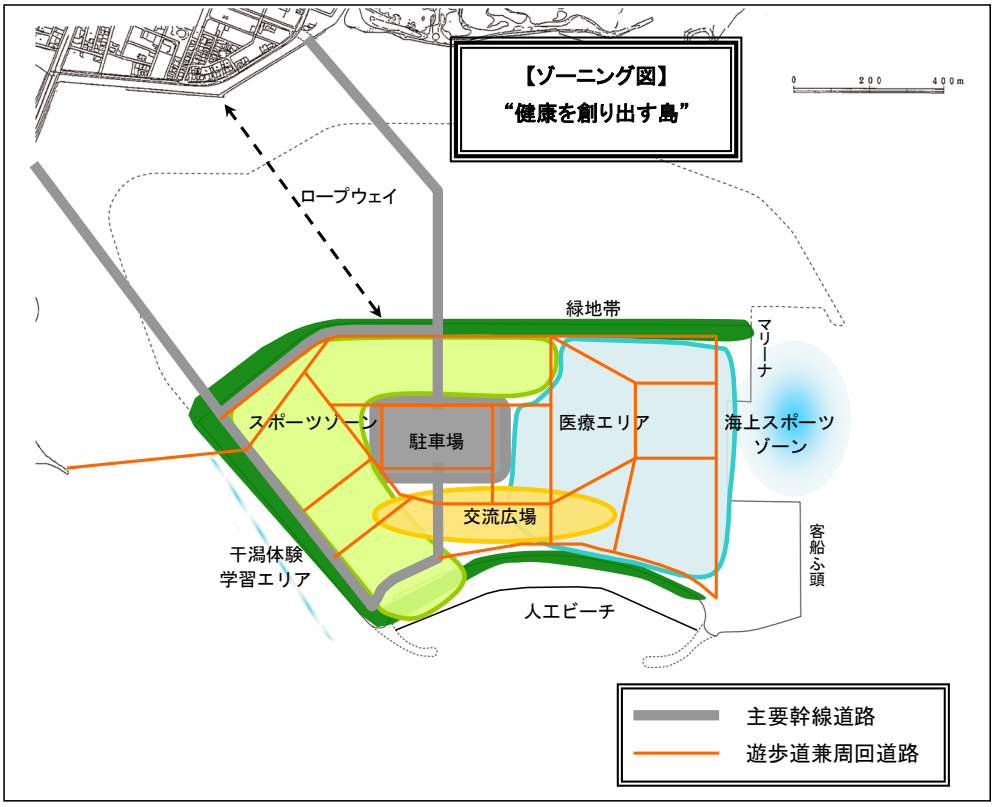
1-4-2 副案

1） 事業の目的

一年を通して温暖であるという沖縄の気候的優位性と沖縄の人間味溢れる精神的特性を生かしてスポーツと医療に特化した土地利用を行い、従来のスポーツを通した人的交流だけでなく、競技および医療についての専門的な研究による知識交流、医学分野や商品開発等における技術交流など、多様で複合的なオンリーワンの国際交流の舞台を作る。

2） コンセプト

『健康を創り出す島』



1-5 意見報告

市民の提案を、今回の計画へ反映させるにあたって、計画の内容や主要なキーワードを整理すると以下のとおりである。

主案）エコ・健康保養・国際観光リゾートシータウン	（副案）健康を創り出す島
①環境に配慮した島づくり ・埋立の縮小、自然の活用、・ゼロエミッションの導入 ・車の乗り入れ禁止 **②世界に向けて自慢できる沖縄市の発展に繋がる島** ・世界一のプールを利用した国際観光リゾートタウンの実現で国際的な観光県へ ・失業問題を改善する雇用の創出 ・観光と連動した地場産業の活性化 ・国際観光リゾート形成による中心市街地の活性化への寄与 **③こども達に夢を与え、市民が元気になる賑わいのある島** ・世界一のプールや飛行船で創造性豊かな未来を担うこどもに夢を与える ・環境と共生するゼロエミッションの未来型社会の形成 ・健康増進、心と体の保養に貢献 ・大学事業による人材育成強化と国際交流の拡大	**①環境に配慮した島づくり** ・環境設備の導入と周辺環境浄化機能の設置（ビオトープや太陽光・風力発電等） **②世界に向けて自慢できる沖縄市の発展に繋がる島** ・スポーツ研究施設や医療センター等によるソフト面の充実 **③こども達に夢を与え、市民が元気になる賑わいのある島** ・スポーツ合宿の誘致や遊歩道の設置、充実したスポーツ施設の提供で「見て楽しい・参加して楽しい」島を形成 ・世界最先端の医療施設（特に小児医療）の施設整備による、こども達同士やスポーツ選手との交流の場を作り、こども達の明るい声が聞こえる街創りを行う
主要な内容（キーワード） **・環境への配慮（埋立縮小、ゼロエミッション）** **・国際観光リゾート形成（世界一のプール、ホテル、芸能シアター、温泉・保養、国際交流）** **・人材育成・健康（こどもへ夢を与える、教育、健康増進）**	**主要な内容（キーワード）** **・環境への配慮（ビオトープ、自然エネルギー、集中駐車場）** **・スポーツ・健康・医療施設の充実と交流** **（充実したスポーツ施設、スポーツ研究、最先端医療施設、ホテル、マリーナ・人工ビーチ、交流等）**

1-6 市民案の土地利用計画案への取り込み

市民の提案について、各案の主要な考え方と、その考え方の今回の計画への取り込みについて以下のように考えている。

	＜市民案の目的・理念・主要な内容等＞	今回の土地利用計画案への取り込み
（主案）エコ・健康保養・国際観光リゾートシータウン	**①環境に配慮した島づくり** ・埋立の縮小、自然の活用	→北側に殆ど残る干潟の活用。人工ビーチに作る自然観察ゾーン、野鳥園など出来る限り自然を再生する。
	・ゼロエミッションの導入	→施設整備の具体化の中で人工島全体としてのゴミ・エネルギー施策を考慮する。
	・車の乗り入れ禁止	→那覇空港や主要ホテル、中心市街地を結ぶシャトルバスなどの方策を事業の具体化の中で考慮する
	②世界に向けて自慢できる沖縄市の発展に繋がる島 ・世界一のプールを利用した国際観光リゾートタウンの実現で国際的な観光県へ ・失業問題を改善する雇用の創出 ・観光と連動した地場産業の活性化 ・国際観光リゾート形成による中心市街地の活性化への寄与	→スポーツコンベンション拠点形成案においては、手段は異なるがスポーツ・健康・医療を核とした活性化により、県総と一体となった県下で有数のスポーツ拠点を形成することにより、雇用の創出、地場産業・中心市街地の活性化を図る。
	③こども達に夢を与え、市民が元気になる賑わいのある島 ・世界一のプールや飛行船で創造性豊かな未来を担うこどもに夢を与える	→貴重な干潟の保全とこれを活かした環境教育や、マリーナなどを活かしたスポーツなどを積極的に行うことによりこどもへ夢を与える。 →スポーツ機能を充実し、プロ野球のキャンプや様々なスポーツ合宿を誘致し、こども達がそれらを見て夢を持てるような場を提供する。
	・環境と共生するゼロエミッションの未来型社会の形成	→施設整備の具体化の中で人工島全体としてのゴミ・エネルギー施策を考慮する。
	・健康増進、心と体の保養に貢献	→海や公園を活かすとともにホテルなどと連携し保養などに資する健康・医療施設を導入する。 →特にスポーツコンベンション案においては、スポーツ・医療・保養などを主とした施設を展開する。
	・大学事業による人材育成強化と国際交流の拡大	→将来的には、健康・医療やホテル等と連携し、沖縄県の医療や観光を担う人材を、実践の中で育成する。

	＜市民案の目的・理念・主要な内容等＞	土地利用計画案への取り込み
（副案）健康を創り出す島	**①環境に配慮した島づくり** ・環境設備の導入と周辺環境浄化機能の設置（ビオトープや太陽光・風力発電等）	→北側に殆ど残る干潟の活用。人工ビーチに作る自然観察ゾーン、野鳥園など出来る限り自然を再生する。 →施設整備の具体化の中で人工島全体としてのゴミ・エネルギー施策を考慮する。
	・集中駐車場による環境への配慮	→駐車場は、現計画では土地利用毎に確保することにしているが、今後事業を具体化する中で事業者の要望や必要に応じ集中式などを考慮する。
	②世界に向けて自慢できる沖縄市の発展に繋がる島 ・スポーツ研究施設や医療センター等によるソフト面の充実	→海や公園を活かすとともにホテルなどと連携し保養などに資する健康・医療施設を導入する。 →スポーツの研究施設や医療センターについては、現計画では概ね同様の機能を考えているが、国立施設や先端医療施設などの導入可能性については今後施設整備の中で、それも考慮して検討する
	③こども達に夢を与え、市民が元気になる賑わいのある島 ・スポーツ合宿の誘致や遊歩道の設置、充実したスポーツ施設の提供で「見て楽しい・参加して楽しい」島を形成	→貴重な干潟の保全とこれを活かした環境教育や、マリーナなどを活かしたスポーツなどを積極的に行うことによりこどもへ夢を与える。 →特にスポーツコンベンション拠点形成案においては、スポーツ機能を充実し、プロ野球のキャンプや様々なスポーツ合宿を誘致し、こども達がそれらを見て夢を持てるような場を提供する →サッカー専門スタジアムや体育館以外については今回の計画で概ね同様の施設を考えている。スポーツ関係のヒアリングにおいてもスタジアムなどの可能性はあるという意見を頂いているが、具体的なスタジアム等の上物を整備するかについては、今後事業者などが具体化する中で考慮する。
	・世界最先端の医療施設（特に小児医療）の施設整備による、こども達同士やスポーツ選手との交流の場を作り、こども達の明るい声が聞こえる街創りを行う	→海や公園を活かすとともにホテルなどと連携し保養などに資する健康・医療施設を導入する。 →両案とも、展示・交流施設の導入を想定しており、宿泊施設やスポーツ施設、保養・医療施設などの連携により、計画地を訪れた人が、こども同士やスポーツ選手とこどもだけではなく、外国人・日本人、県内・県外、観光客・住民など多様な交流を生み出すことを目指している。 →スポーツの研究施設や医療センターについては、現計画では概ね同様の機能を考えているが、国立施設や先端医療施設などの導入可能性については今後施設整備の中で、それも考慮して検討する。

Ⅲ　市民意見の募集

市民意見の募集結果

【意見集期間】

平成 22 年 1 月 25 日（月）～平成 22 年 2 月 10 日（木）

【意見数】

296名

【概要】

・ 市民意見としては、スポーツコンベンション拠点の形成という基本方針から、土地利用のイメージ（自然、健康、スポーツ、交流）、活性化への期待とも概ね 50～60%程度の肯定的な意見を頂いている。これに対して、否定的な意見は基本方針が 30%程度、イメージが 25%程度、活性化への期待が 30%程度となっている。

・ 市民意見を踏まえて、特に計画に反映させた主要な点は、**「分かりやすい情報提供」「漁業の活用」「医科学センター、ドームなど地区を特徴づける機能の導入」「ユニバーサルデザインの導入や県民・市民にいつでも利用できる空間づくり」**です。

【土地利用計画の基本方針（スポーツコンベンション拠点の形成）への意見】

大変良い	良い	ふつう	あまりよくない	よくない	無回答
75	92	37	13	75	4
25%	31%	13%	4%	25%	1%

（比率は四捨五入の関係で 100%となりません）

【土地利用のイメージ（自然、健康、スポーツ、交流）への意見】

大変良い	良い	ふつう	あまりよくない	よくない	無回答
69	100	41	11	63	12
23%	34%	14%	4%	21%	4%

（比率は四捨五入の関係で 100%となりません）

【東部海浜開発事業が沖縄市の活性化につながるか】

大変そう思う	そう思う	わからない	思わない	全く思わない	無回答
53	96	52	14	68	13
18%	32%	18%	5%	23%	4%

（比率は四捨五入の関係で 100%となりません）